



ご自由にご覧ください

家庭園芸薬品検索ガイド

農薬適用一覧表 「作物別索引」
花・野菜・ハーブ・庭木・果樹
病気・害虫でお困りの方へ



2026年版(2025年11月30日現在)

KINCHO 園芸 適用一覧表 作物別索引 (2025/11/30 現在)

■本書の取り扱いについて

本書は KINCHO 園芸(株)で取り扱っている農薬を、2025/11/30 現在の農薬登録に基づき、作物別索引として取りまとめたものです。

農薬登録の内容は、不定期に追加、変更、削除されることがあります。

また本書では使用時期、使用方法、使用回数、使用量などについては省略して記載している場合もありますので、薬剤の取り扱いについては必ずその薬剤の説明書をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

なお登録内容の変更以前に発売された商品の説明書には、本書の内容が反映されていない場合もありますので、ご了承ください。

■本書の見方

※使用時期 : その薬剤を使用できる収穫前の日数を示します。「-」=設定無し

※総使用回数 : 栽培期間中、又は庭木や果樹などでは一年間に使用できるその薬剤及びその薬剤の有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

例:「3 回/他 5 回 (散布 3 回、灌注 2 回)」=「本剤 3 回以内、他の同じ有効成分を含む農薬の総使用回数が 5 回以内 (散布は 3 回以内、土壌灌注は 2 回以内)」。

有効成分の略称 : 「アセタ」=「アセタミプリド」、「アセフェ」=「アセフェート」、
「エトキ」=「エトキサゾール」、「カリ」=「炭酸水素カリウム」、「澱粉」=「還元澱粉糖化物」、
「キノ」=「キノキサリン系」、「キャブ」=「キャプタン」、「クロ」=「クロチアニジン」、
「シク」=「シクラニリプロール」、「シフルフェ」=「シフルフェナミド」、
「脂肪」=「脂肪酸グリセリド」、「ダイ」=「ダイアジノン」、
「チオ」=「チオファネートメチル」、「銅」=「塩基性塩化銅」、
「トリフ」=「トリフルミゾール」、「トリ」=「トリホリン」、
「BT」=「バチルスチューリングゲンシス菌の生芽胞及び産生結晶毒素 (BT 剤)」、
「ビフェ」=「ビフェナゼート」、「ピリ」=「ピリダリル」、「ピレ」=「ピレトリン」、
「フェン」=「フェンプロパトリン」、「フル」=「フルアジナム」、「ベノ」=「ベノミル」、
「ペル」=「ペルメトリン」、「ベンチ」=「ベンチアバリカルブイソプロピル」、
「マラ」=「マラソン」、「マン」=「マンデストロビン」、「ミク」=「ミクロブタニル」、
「メタ」=「メタアルデヒド」、「メパニ」=「メパニピリム」

☆ : 作物名の左の欄に☆印がついているものは 2024 年 11 月 1 日~2025 年 11 月 30 日の間で新規もしくは登録内容に変更があった薬剤です。

使用量の単位の読み替え方 : 「kg/10a」 = 「g/m²」 (例 30~40 kg/10a = 30~40g/m²)

使用液量の単位の読み替え方 : 「L/10a」 = 「ml/m²」 (例 100~300L/10a = 100~300ml/m²)

型剤	商品名	成分名及び分類
スプレー剤	ナメトックススプレー	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
	パイベニカVスプレー	ピレ[虫:ピレスロイド系]
	ピュアベニカ	食酢[虫菌:食品成分由来]
	ベニカ A スプレー	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカXスプレー	ペル[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカXネクストスプレー	澱粉[虫菌:食品成分由来] クロ[虫:ネオニコチノイド系] ピリ[虫:UN*] ペル[虫:ピレスロイド系] マン[菌:ストロビルリン系]
	ベニカXファインスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] メパニ[菌:アニリノピリミジン系]
	ベニカグリーンVスプレー	フェン[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカJスプレー MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカナチュラルスプレー	澱粉[虫菌:食品成分由来] 調合油[虫菌:食品成分由来] BT[虫:天然物由来]
	ベニカ V フレッシュスプレー	澱粉[虫菌:食品成分由来] クロ[虫:ネオニコチノイド系] マン[菌:ストロビルリン系]
	ベニカベジフルスプレー	クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	マイローズ殺菌スプレー	ミク[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	GF モストップジンRスプレー	アセタ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系] チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]
モスピラン・トップジンMスプレー	アセタ[虫:ネオニコチノイド系] チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]	
エアゾール剤	GF オルトラン C	アセフェ[虫:有機リン系] MEP[虫:有機リン系] トリ[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	カイガラムシエアゾール	クロ[虫:ネオニコチノイド系] フェン[虫:ピレスロイド系]
	園芸用キンチョール E	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ケムシアタッカーEX ベニカ W エアゾール	シク[虫:ジアミド系] ペル[虫:ピレスロイド系]
粒剤	オルトラン DX 粒剤	アセフェ[虫:有機リン系] クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	家庭園芸用 GF オルトラン粒剤	アセフェ[虫:有機リン系]
	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤 3	ダイ[虫:有機リン系]
	三明デナポン粒剤 5	NAC[虫:カーバメート系]
	ナメトックス粒剤	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
	ベニカ X ガード粒剤	クロ[虫:ネオニコチノイド系] BT[菌:天然物由来]
	ベニカ BT 殺菌粒剤	BT[菌:天然物由来]

* 作用機構が不明あるいは不明確な剤

ペレット剤	サンケイデナポン 5%ベイト	NAC[虫:カーバメート系]
	ネキリベイト	ペル[虫:ピレスロイド系]
ハウス剤	ナメトックスハウス	メタ[虫:その他の合成殺虫剤]
乳剤・液剤・水和剤(殺虫剤)	アーリーセーフ	脂肪[虫菌:天然物由来]
	GF オルトラン液剤	アセフェ[虫:有機リン系]
	家庭園芸用 GF オルトラン水和剤	アセフェ[虫:有機リン系]
	オルチオン乳剤	アセフェ[虫:有機リン系] MEP[虫:有機リン系]
	スミソン乳剤	マラ[虫:有機リン系] MEP[虫:有機リン系]
	家庭園芸用スミチオン乳剤	MEP[虫:有機リン系]
	ST ゼンターリ顆粒水和剤	BT[虫:天然物由来]
	サンケイクムラス	硫黄[ダニ:UN、菌:有機硫黄殺菌剤]
	ダニ太郎	ビフェ[ダニ:ヒドラジン系]
	パロックフロアブル	エトキ[ダニ:オキサゾリン系]
	ベニカR乳剤	フェン[虫:ピレスロイド系]
	ベニカX乳剤	ペル[虫:ピレスロイド系] ミク[菌:EBI剤(ステロール生合成阻害剤)]
	ベニカS乳剤	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカ水溶剤	クロ[虫:ネオニコチノイド系]
	ベニカベジフル乳剤	ペル[虫:ピレスロイド系]
	ベニカマツケア	クロ[虫:ネオニコチノイド系]
家庭園芸用マラソン乳剤	マラ[虫:有機リン系]	
モスピラン液剤	アセタ[虫:ネオニコチノイド系]	
乳剤・液剤・水和剤(殺菌剤)	サンケイエムダイファー水和剤	マンネブ[菌:有機硫黄殺菌剤]
	サンケイオソサイド水和剤 80	キャブ[菌:有機塩素系]
	家庭園芸用カリグリーン	カリ[菌:無機殺菌剤]
	サンボルドー	銅[菌:銅殺菌剤]
	STサブロール乳剤	トリ[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	STダコニール 1000	TPN[菌:有機塩素系]
	家庭園芸用トップジンMゾル	チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]
	パンチョTF顆粒水和剤	シフルフェ[菌:アミド系] トリフ[菌:EBI 剤(ステロール生合成阻害剤)]
	GFベンレート水和剤	ベノ[菌:ベンゾイミダゾール系]
	兼商モレスタン水和剤	キノ[菌(虫):キノキサリン系]
	GFワイドヒッター顆粒水和剤	ベンチ[菌:アミノ酸アミドカーバメート系] TPN[菌:有機塩素系]
粉剤	石原フロンサイド粉剤	フル[菌:その他の合成殺菌剤]
ペースト剤	トップジンMペースト	チオ[菌:ベンゾイミダゾール系]

●適用作物のグループ化について

- ・農業取締法改正により一部の作物では「いも類」「根菜類」といった作物群での登録が認められるようになりました。作物群名は下記の一覧表の通りですが、グループ化されていない作物は従来通り、作物名毎の登録もあります。
- ・適用作物群に属する作物またはその新品種に該当する薬剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所または販売店と相談することが望ましいです。

※は食用及び家畜飼料の両方に利用される農作物

*「なばな類（茎葉及び花蕾を収穫するもの）」には「太田かぶ」が含まれます。

大作物群	中作物群	小作物群	作物名
野菜類	いも類	—	アメリカホドイモ、かんしょ、きくいも、キャッサバ、こんにやく、さといも、ちよろぎ、はすいも（塊茎）、ばれいしょ、みずいも、ヤーコン、やまのいも
	根菜類	—	うこん、かえんさい、かのごそう、かぶ、甘草、ごぼう、しょうが、葉しょうが、食用あまごころ、食用ききょう（根）、西洋ごぼう、セルリアック、だいこん、チコリ（根株）、てんさい※、にんじん、にんじん（葉）、パースニップ、はつかだいこん、紫うこん、もりあざみ、薬用にんじん、わさびだいこん
	鱗茎類	鱗茎類（根物）	たまねぎ、葉たまねぎ、食用ゆり、にんにく、葉にんにく、のびる、ベルギーエシャロット、らっきょう
		鱗茎類（葉物）	あさつき、ぎょうじゃにんにく、チャイブ、にら、にら（花茎）、にんにく（花茎）、ねぎ、わけぎ 作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
	豆類（種実）	—	あずき、いんげんまめ、えんどうまめ、ささげ、そらまめ、だいず※、なたまめ、ふじまめ、べにばないんげん、らっかせい
	豆類（未成熟）	—	えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟ささげ、未成熟しかくまめ、未成熟そらまめ、未成熟なたまめ、未成熟ふじまめ
	うり類	うり類（未成熟）	赤毛ウリ、エホバク、きゅうり、きゅうり（花）、食用ひょうたん、食用へちま、しろり、ズッキーニ、ズッキーニ（花）、とうがん、にがうり、はやとりのり、ゆうがお
		うり類（成熟）	かぼちゃ、すいか、漬物用すいか、ツノニガウリ、まくわうり、漬物用まくわうり、メロン、漬物用メロン
	なす科果菜類	—	しょくようほおずき、トマト、ミニトマト、なす
		ピーマン及びとうがらし類	甘長とうがらし、かぐらなんぼん、きだちとうがらし、ししとう、とうがらし、ハバネロ、ピーマン、ピカンテ
	あぶらな科野菜（花蕾及び茎）	はなやさい類	カリフラワー、茎ブロッコリー、ブロッコリー 作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
		あぶらな科茎野菜	コールラビ、ザーサイ
	葉菜類	非結球あぶらな科葉菜類	あざみな、あじみな、あぶらな、飯田冬菜、潮江菜、海野（茎葉）、大高菜、大山そだち、カーポロネロ、かぶな、かほくな、からしな、ケール、ケールッコラ、こまつな、さがみグリーン、さぬきな、四川搾菜（茎葉）、千宝菜、タアサイ、体中菜、たかな、食べて菜、チンゲンサイ、チンゲンルッコラ、てごろ菜、なずな、なばな類*、のざわな、パクチョイ、畑わさび、畑わさび（根茎）、畑わさび（葉）、非結球はくさい、非結球メキャベツ、ひろしまな、べんり菜、みずな、餅菜、山形みどりな、ラファノブラシカ、ルッコラ、わさびな 作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。 <i>Brassica rapa</i> , <i>B. oleracea</i> , <i>B. juncea</i> 又はこれらの交配種で、非結球の茎葉又は茎葉及び花蕾を収穫するものも含まれる（根菜類、結球あぶらな科葉菜類、はなやさい類及びあぶらな科茎野菜に含まれる作物は除く）。
		結球あぶらな科葉菜類	キャベツ、はくさい、メキャベツ 作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
		せり科葉菜類	あしたば、キャラウエイ（葉）、きんさい、コリアンダー（葉）、せり、セルリー、チャービル、ディル（葉）、とうき（葉）、パセリ、はまぼうふう（葉）、フェネル（葉）、ぼたんぼうふう、みつば
		レタス類	エンダイブ、トレビス、非結球レタス、ブンタレッタ、レタス
		レタス類以外のきく科葉菜類	カレープラント、きく（葉）、こおにたびらこ、ごまな、さわあざみ、しゅんぎく、食用西洋たんぽぽ、すいぜんじな、タラゴン、葉ごぼう、ははこぐさ、ほそばわだん、もみじがき、ヤーコン（茎葉）、よぶすまそう、よめな、よもぎ
		しそ科葉菜類	えごま（葉）、オレガノ、しそ、セージ、タイム、バジル、はっか、マジョラム、レモンパーム、ローズマリー
		ヒユ科葉菜類	アマランサス（茎葉）、おかひじき、ふだんそう、ほうれんそう
		—	アイスプラント、あかざかずら（オカワカメ）、うこぎ、えびすぐさ（茎葉）、エルバステラ、エンサイ、おかのり、おらんだわれもこう、かわらけつめい、かんしょ（茎葉）、きゅうり（葉）、食用すいば、食用すべりひゆ、ストリド一口、つるな、つるむらさき、とうがらし（葉）、どくだみ、はこべ、はぶそう（茎葉）、ポリジ、マーシュ、モロヘイヤ、やなぎたで、ゆきのした、レモングラス、レモンパーベナ
		茎野菜類	ずいき類
ふき類			つわぶき、ふき
—	アスパラガス、いたどり（芽）、うど、くきちしゃ、くささてつ、ぜんまい、フローレンスフェネル、ルバーブ、わらび		

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	
野菜類	食用花	—	かんぞう（花）、しそ（花穂）、しゅんぎく（花）、食用あさがお、食用アスター、食用アリッサム、食用インパチェンス、食用エキザカム、食用カーネーション、食用ぎく、食用金魚草、食用きんせんか、食用コスモス、食用シネリア、食用ジャメスプリテニア、食用ストック、食用せんにちこう、食用トルコギキョウ、食用トレニア、食用ナスタチウム、食用なでしこ、食用パンジー、食用ヒメヒマワリ、食用プリムラ、食用フロックス、食用ペゴニア、食用ペチュニア、食用べにばな（花）、食用ペンタス、食用マーガレット、食用マリーゴールド、食用ミニバラ、食用モモイロタンポポ、食用やぐるまぎく、食用ラベンダー、食用リナリア、食用ルドベキア、花オクラ	
	—	—	アーティチョーク、あけび（茎葉）、あまちゃ、いちご、いちよう（葉）、うめ（花）、オクラ、オリーブ（葉）、ガーデンハックルベリー、かき（葉）、カモミール、ぎぼうし、グアバ（葉）、くこ（果実）、くこ（葉）、くり（葉）、クレソン、くわい、サフラン、さんしょう（葉）、じゅんさい、食用アジアンタム、食用アロエ、食用おやまぼくち、食用かえで（葉）、食用桑（葉）、食用月桂樹、食用さくら（葉）、食用さくら（花）、食用サボテン、食用べにばな（茎葉）、食用ほおのき（葉）、たけのこ、たらのぎ、チコリ、とちゅう（葉）、なんてん（葉）、バニラ、ひきおこし、ひし、びわ（葉）、ふき（ふきのとう）、ほうきぎ、まこもたけ、みょうが（茎葉）、みょうが（花穂）、もも（花）、やぶかんぞう（茎葉）、やまのいも（むかご）、ヤングコーン、れんこん、ローゼル、わさび、わさび（根茎）	
きのこ類	—	—	えのきたけ、エリンギ、しいたけ、なめこ、ひらたけ、ぶなしめじ、まいたけ、マッシュルーム	
穀類	—	—	稲※、そば	
	麦類	—	えんぱく※、大麦※、小麦※、ライ麦※	
	ヒユ科雑穀類	—	アマランサス（種子）、キノア	
	イネ科雑穀類	—	あわ、きび、食用ソルガム※、はとむぎ、ひえ	
	とうもろこし	—	とうもろこし（子実）※、未成熟とうもろこし	
—	—	—	えごま（種子）、えびすぐさ（種子）、キャラウエイ（果実）、からしな（種子）、こしょう、ごま※、コリアンダー（果実）、さとうきび、しそ（種子）、食用亜麻、食用おおぼこ（種子）、食用べにばな（種子）、食用綿実、茶、ディル（種子）、なたね※、はぶそう（種子）、ひまわり（種子）、フェンネル（種子）、ペボかぼちゃ（種子）、ホップ	
飼料作物	牧草	—	いね科牧草、まめ科牧草	
	飼料用とうもろこし	—	飼料用とうもろこし（青刈り）、飼料用とうもろこし（子実）	
	—	—	飼料用えんぱく、飼料用さとうきび、ソルガム	
果樹類	かんきつ	—	天草、アンコール、伊予柑、愛媛果試第 28 号（紅まどんな）、大紅みかん、オレンジ、カープチー、かぼす、カラ、河内晩柑、清見、きんかん、グレープフルーツ、サガMANDARIN、サマーフレッシュ、シークワサー、じゃばら、不知火、すだち、せとか、セミノール、タロガヨ、たんかん、長門ユズキチ、なつみかん、ネーブル、はっさく、はるか、はるみ、はれひめ、日向夏、フィンガーライム、ぶんたん、平兵衛酢、ぼんかん、マーコット、みかん、ゆず、ライム、レモン ミカン（ <i>Citrus</i> ）属、キンカン（ <i>Fortunella</i> ）属、カラタチ（ <i>Poncirus</i> ）属又はこれらの交配種で、概ね偏球形、球形又は卵形の果実を収穫するものは、これらの作物群に含まれる。	
	仁果類	—	かりん、なし、びわ、マルメロ、りんご	
	核果類	もも類	—	もも、ネクタリン
		小粒核果類	—	あんず、うめ、すもも 作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。
	—	—	—	おうとう
	ベリー類等の小粒果実類	—	—	ぶどう
		ベリー類	—	アロニア、がまずみ、ぐみ、シーベリー、食用桑（果実）、すぐり、ハスカップ、ふさすぐり、ブラックベリー、ブルーベリー、ボイセンベリー、やまもも、ラズベリー
	—	—	—	アーモンド、あけび（果実）、アセロラ、アテモヤ、アボカド、いちじく、いちよう（種子）、インドナツメ、オリーブ、カカオ、かき、カニステル、キウイフルーツ、グアバ（果実）、くり、くるみ、コーヒーノキ、ゴレンシ、ざくろ、サボジラ、さるなし、さんしょう（果実）、ジャボチカバ、食用つばき（種子）、ストロベリーグアバ、チェリモヤ、なつめ、パイナップル、パッションフルーツ、バナナ、パパイヤ、はまなす（果実）、パンレイシ、ピタヤ、ピタンガ、フェイジョア、ペカン、ペピーノ、ポポー、ホワイトサボテ、マンゴー、ミラクルフルーツ、むべ、やえやまあおき、リュウガン、レイシ、レンブ

大作物群	作物名
花き類 ・ 観葉植物	<p>【あ】 アイスランドポピー、アイビーゼラニウム、アイリス、アガパンサス、アゲラタム、あさがお、あざみ、アジアンタム、アジュガ、アスター、アスチルベ、アツザクラ、アナナス、アネモネ、あま、アマゾンリリー、アマドコロ、アメリカンブルー、アリウム、アルストロメリア、アロエ、アンズリウム、インパチエンス、うつぼかずら、エキザカム、エレムルス、おかめざさ、オドントグロッサム、おみなえし、おもと、オンシジウム</p> <p>【か】 カーネーション、ガーベラ、花月、ガザニア、かすみそう、カトレア、カラー、カラジウム、カランコエ、カルセオリア、カンガルーポー、観賞用アスパラガス、観賞用ナス、観賞用もうそうちく、カンパニュラ、ききょう、きく、金魚草、きんせんか、グラジオラス、クリサンセマム、クリスマスローズ、クルクマ、クレマチス、グロキシニア、クロッカス、グロリオサ、けいとう、げっとう、ゴールデンクラッカー、コスモス、こちょうらん、ゴデチア、コリウス、コレオプシス</p> <p>【さ】 さくらそう、サボナリア、サルビア、さわぎきょう、サンセベリア、サンダーソニア、シーマニア、シクラメン、シネリア、しばざくら、しゃくやく、しゅうめいぎく、宿根アスター、宿根かすみそう、宿根スターチス、しらん、シンビジウム、すいせん、スイトピー、すずらん、スターチス、ストック、ストレプトカーパス、ストレリチア、すなごけ、スパティフィラム、スピードリオン、すみれ、ゼラニウム、セントポーリア、せんにちこう、ソリダゴ、ソリダスター</p> <p>【た】 だいもんじそう、たであい、たにわたり、ダリア、チューペローズ、チューリップ、つる日々草、ディサ、ディフェンバキア、ディモルホセカ、デージー、デルフィニウム、デンドロビウム、デンマークカクタス、とりかぶと、トルコギキョウ、トレニア</p> <p>【な】 ナスタチウム、なでしこ、ニーレンベルギア、ニゲラ、日々草、ネモフィラ、ノラナ</p> <p>【は】 バーベナ、はげいとう、パコパ、はなしょうぶ、はなとりかぶと、花はず、はなびしろう、はぼたん、ばら、パンジー、パンダ、ひおうぎ、ヒポエステス、ひまわり、ひめのぼたん、ひめひまわり、百日草、ヒヤシンス、フィカス・ブミラ、斑入りアマドコロ、フィロデンドロン、ブータンリマツリ、ブプレラム、ブライダルベール、ブラキカム、フリージア、プリムラ、ブルーサルビア、ブルースター、ブルーデージー、ブルーレースフラワー、フロックス、ブロワリア、ペゴニア、ペチュニア、ヘデラ、ペにばな、ペビーローズ、ペラルゴニウム、ヘリクリサム、ヘルコニア、ペロニカ、ほうせんか、ほおずき、ポーチュラカ、ぼたん、ボトス、ホワイトレースフラワー</p> <p>【ま】 マーガレット、まつぼたん、マトリカリア、マリーゴールド、ミムラス、みやこわすれ、ミルトニア、ムスカリ、モンステラ</p> <p>【や】 やぐるまぎく、ゆうぜんぎく、ユーフォルビア・フルゲンス、ゆり、ユリオプスデージー</p> <p>【ら】 ラークスパー、ライスフラワー、ラナンキュラス、ラバテラ、ラベンダー、リアトリス、リシマキア、リムナンテス、りんどう、ルドベキア、ルピナス、レザーファン、レッドジンジャー、れんげ、ローレンティア、ロケア、ロベリア</p> <p>【わ】 わすれなぐさ、わた、われもこう</p>
薬用作物	<p>【あ】 うすばさいしん、おうぎ、おうれん、おけら</p> <p>【か】 げんのしょうこ、こがねばな</p> <p>【さ】 じおう、しゃくやく（薬用）、セネガ、せんきゅう、せんぶり</p> <p>【た】 だいおう、とうき、とうすけぼうふう、とりかぶと（薬用）</p> <p>【ま】 みしまさいこ</p> <p>【や】 薬用アロエ、薬用いぐさ、薬用いちい、薬用うど、薬用おもと、薬用カロライナジャスミン、薬用ごぼう、薬用さわぎきょう、薬用すずらん、薬用そてつ、薬用デンドロビウム、薬用なんてん、薬用ほうせんか、薬用ほおずき、薬用りんどう、薬用ロベリア</p>

大作物群	中作物群	作物名
樹木類	かし類	あかがし、あらかし、うばめがし、うらじろがし、しらかし
	しい類	すだじい、つぶらじい
	つつじ類	アザレア、おおむらさき、くるめつつじ、さつき、しゃくなげ
	つばき類	さざんか、とうつばき、やぶつばき、ゆきつばき
	なら類	あべまき、かしわ、くぬぎ、こなら、みずなら
	びやくしん類	かいづかいぶき、はいびやくしん
	まつ類	あかまつ、くろまつ、ごようまつ、だいおうしょう
	やし類	アレカヤシ、かんのんちく、ケンチャヤシ、シュロ、シュロチク、テーブルヤシ、ナツメヤシ、フェニックス・ロベレニー
		<p>【あ】 あおき、アカシア、あじさい、アッサムニオイザクラ、アフエランドラ、アベリア、アラレア、いちい、いちよう、いぬつげ、いぬまき、うめもどき、うるし、えぞまつ、エリカ、おうごんくじゃくひば</p> <p>【か】 かえで、かくれみの、ガジュマル、かなめもち、かばのき、からまつ、カロライナジャスミン、きり、きづた、きんぼうじゆ、くちなし、クロサンドラ、クロトン、げつきつ、げっけいじゆ、けやき、こうぞ、こうやまき、ゴールドクレスト、こでまり、コトネアスター、ゴムノキ、コルディリネ、コンロンカ</p> <p>【さ】 さかき、さくら、さるすべり、さんごじゆ、さんごみずき、さんざし、さんしゆゆ、さんたんか、シェフレラ、しきみ、ジャカラダ、ジャスミン・ポリアンサ、しゃりんばい、じんちようげ、すぎ、せいよういわなんてん、せいようばくちのき、せんりよう、そてつ</p> <p>【た】 ちょうせんまき、つげ、デイゴ、デュランタ、どうだんつつじ、とっくりらん、とちのき、とどまつ、とべら、ドラセナ</p> <p>【な】 ななかまど、なんてん、にしきぎ、にれ、のうぜんかずら、のぼたん</p> <p>【は】 ハイビスカス、バキラ、はなみずき、ひいらぎなんてん、ひいらぎもくせい、ひさかき、ひのき、ピブルナム、ヒペリカム、ヒマラヤスギ、ふう、フーゲンベリア、ぶな、ふつきそう、フバルディア、プラタナス、ベンジャミン、ポインセチア、ホクシャ、ぼけ、ポプラ、ポリシャス、ポロニア</p> <p>【ま】 まさき、まてばしい、まんさく、マンデビラ、みずき、みつまた、もくせい、もくれん、もちのき、もっこく</p> <p>【や】 やなぎ、やぶさんざし、ユーカリ、ゆきやなぎ、ユッカ、ゆりのき</p> <p>【ら】 ランタナ、ルリマツリ、れんぎよう</p>
芝	西洋芝	西洋芝（オーチャードグラス）、西洋芝（ケンタッキーブルーグラス）、西洋芝（ティフトン）、西洋芝（パーミューダグラス）、西洋芝（フェスク）、西洋芝（ブルーグラス）、西洋芝（ペレニアルライグラス）、西洋芝（ペントグラス）、西洋芝（ライグラス）
	日本芝	日本芝（こうらいしば）、日本芝（ひめこうらいしば）、日本芝（のしば）
【グループ化に含まれない作物】		
いぐさ、桑、ケナフ、しちとうい、センチピードグラス、たばこ		

(2024年4月1日改正内容を反映)

- 補足
- ・「トマト、ミニトマト（直径3cm以下）」「レタス、非結球レタス」「ピーマン、ししとう」「ねぎ、わけぎ、あさつき」「だいこん、はつかだいこん」はそれぞれの適用作物として登録されます。ハーブは「野菜類」に含まれます。ばらは「花き類・観葉植物」に含まれます。
- ・大作物群または中作物群については、これら作物群に含まれるものとして作物名欄に標記されている作物以外のもの、これら作物群に含まれる作物も含まれます。（例：多肉植物、サボテン、ササ、タケなどは「花き類・観葉植物」に含まれます。）
- ・「コーヒーノキ」や「オリーブ」など食用で育てる時は「果樹類」、観賞用で育てる時は「樹木類」登録となります。
- ・「食用ミニバラ」には、食用に使用されるバラが全て含まれます。ミニバラの品種や大きさの定義はありません。「ばら」の花を食用として収穫する場合、「野菜類」「食用花」「食用ミニバラ」に登録のある農業が使用できます。

目次

■グループ登録

●花き類・観葉植物	11
●樹木類	13
●果樹類	14
●小粒核果類	15
●野菜類	15
●せり科葉菜類	16
●いも類	16
●うり科野菜類	16
●うり類	16
●しそ科葉菜類	16
●結球あぶらな科葉菜類	16
●非結球あぶらな科葉菜類	17
●豆類(種実)	17
●豆類(未成熟)	18
●穀類	18
●飼料作物	18
●芝	18
●西洋芝	19
●日本芝	19

■ア

●アイリス	19
●あかまつ	19
●あけび(果実)	19
●あさつき	19
●あしたば	19
●あずき	19
●アスター	20
●アスパラガス	20
●アテモヤ	20
●あぶらな科野菜(花蕾及び茎)	20
●甘長とうがらし	21
●アリウム	21
●アロニア	21
●あわ	21
●あんず	21
●アンズリウム	21
●いちご	21
●いちじく	22
●いぬつげ	22
●いぬまき	22
●稲	22
●稲(箱育苗)	22
●いんげんまめ	22
●うど	22
●うめ	23
●えごま(種子)	23
●えだまめ	23
●エンサイ	23
●エンダイブ	23
●えんどうまめ	23
●おうとう(さくらんぼ)	38

●オクラ	23
●オリーブ	24
●オリーブ(葉)	24
●オンシジウム	24

■カ

●カーネーション	24
●ガーベラ	25
●かえで	25
●かき	25
●花月(金のなる木)	26
●カトレア	26
●かなめもち	26
●かのこそう	27
●かぶ	27
●かぼちゃ	27
●からしな(種子)	27
●カリフラワー	27
●かりん	28
●かんきつ	28
●かんきつ(みかんを除く)	29
●かんきつ(夏みかんを除く)	29
●かんきつ(苗木)	29
●かんしょ(さつまいも)	38
●キウイフルーツ	29
●ききょう	30
●きく	30
●きく(葉)	30
●キャベツ	31
●きゅうり	34
●きり	36
●茎ブロッコリー	36
●くちなし	36
●グラジオラス	37
●くり	37
●くるみ	37
●クロトン	37
●くろまつ	37
●桑	37
●くわい	37
●げっきつ	37
●コスモス	37
●こでまり	37
●ごぼう	37
●ごま	37
●こまつな	37
●小麦	38
●こんにやく	38

■サ

●さかき	38
●さくら	38
●さくらんぼ(おうとう)	38
●さつまいも(かんしょ)	38
●さといも	39

●さといも(葉柄)	39
●さやいんげん	39
●さやえんどう	39
●さるすべり	39
●さるなし	40
●サルビア	40
●さんごじゅ	40
●さんしょう(果実)	40
●さんしょう(葉)	40
●しいたけ	40
●しきみ	40
●シクラメン	40
●ししとう	40
●しそ	40
●しそ(花穂)	40
●シネリリア	40
●じゃがいも(ばれいしょ)	40
●しゃくやく	41
●しゃくやく(薬用)	41
●しゃりんばい	41
●宿根アスター	41
●宿根かすみそう	41
●宿根スターチス	41
●しゅんぎく	41
●しょうが	41
●食用亜麻	42
●食用ぎく	42
●食用さくら(葉)	42
●食用へちま	42
●食用ほおずき	42
●食用ミニバラ	42
●食用ゆり	42
●しろうり	42
●シンビジウム	42
●すいか	42
●スイトピー	43
●スターチス	43
●ズッキーニ	43
●ストック	43
●ストレリチア	43
●すもも	43
●セネガ	43
●ゼラニウム	43
●せり	43
●セルリー	43
●せんきゅう	44
●せんいちこう	44
●せんぶり	44
●せんりょう	44
●そば	44
●そらまめ	44
●そらまめ(未成熟)	44
●ソリダゴ	44

■タ

●だいおうしょう	44
●だいこん	44
●だいず	45
●たかな	46
●たदैあい	46
●たばこ	46
●たまねぎ	46
●たらのき	47
●茶	47
●チューリップ	48
●チンゲンサイ	48
●漬物用すいか	48
●つつじ類	48
●つばき類	49
●つるむらさき	49
●デイゴ	49
●てんさい	49
●とうがらし類	49
●とうがん	49
●とうき	49
●とうもろこし	49
●とうもろこし(未成熟)	50
●トマト	50
●とりかぶと(薬用)	52
●トルコギキョウ	52
●トレビス	53

■ナ

●なし	53
●なし(無袋栽培)	53
●なす	54
●なたね	56
●なつめ	56
●なばな	56
●なばな類	56
●にがうり	56
●にしきぎ	56
●にら	56
●にら(花茎)	57
●にんじん	57
●にんにく	57
●ねぎ	57
●ネクタリン	58
●のざわな	58

■ハ

●ハーベナ	58
●パイナップル	59
●パイナップル(苗木)	59
●はくさい	59
●はこべ	60
●葉ごぼう	60
●葉しょうが	60

●はすいも(葉柄).....	60	●ミニトマト.....	70
●ハスカップ.....	60	●みやこわすれ.....	72
●パセリ.....	61	●みょうが(花穂).....	72
●葉たまねぎ.....	61	●みょうが(茎葉).....	72
●はっか.....	61	●麦類.....	72
●はっかだいこん.....	61	●メキャベツ.....	72
●パッションフルーツ.....	61	●メロン.....	72
●はなっこりー.....	61	●もも.....	73
●はなみずき.....	61	●もりあざみ.....	74
●パパイヤ.....	61	●モロヘイヤ.....	74
●はぼたん.....	61		
●はまなす(果実).....	61	■ヤ	
●ばら.....	61	●やなぎ.....	74
●ばれいしょ(じゃがいも).....	40	●やまのいも.....	74
●パンジー.....	64	●やまのいも(むかご).....	74
●ピーマン.....	64	●ヤングコーン.....	74
●ひいらぎもくせい.....	65	●ゆうがお.....	74
●ひえ.....	65	●ゆきやなぎ.....	74
●非結球はくさい.....	65	●ゆり.....	74
●非結球レタス.....	65		
●ピタヤ.....	66	■ラ	
●ひまわり.....	66	●らっかせい.....	75
●びやくし.....	66	●らっきょう.....	75
●びわ.....	66	●リアトリス.....	75
●びわ(葉).....	66	●リーフレタス.....	75
●斑入りアマドコロ.....	66	●りんご.....	75
●ふき.....	66	●りんご(苗木).....	76
●ふじまめ.....	66	●りんどう.....	76
●ぶどう.....	66	●レタス.....	76
●ぶどう(小粒種).....	67		
●ぶどう(大粒種).....	67	■ワ	
●ぶな(伐倒木).....	67	●わけぎ.....	77
●プラタナス.....	67		
●プリムラ.....	67		
●ブルーベリー.....	67		
●ブロッコリー.....	68		
●ペゴニア.....	68		
●ペチュニア.....	68		
●ペぽかぼちゃ(種子).....	68		
●ポインセチア.....	68		
●ほうれんそう.....	68		
●ぼたん.....	69		
●ホップ.....	69		

■マ	
●まくわうり.....	69
●まさき.....	69
●マリーゴールド.....	69
●マルメロ.....	69
●マンゴー.....	69
●実えんどう.....	69
●みかん.....	69
●みしまさいこ.....	70
●みずな.....	70
●みつば.....	70

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
花き類・観葉植物	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用スミチオン乳剤		—	6回	
花き類・観葉植物(きく、宿根スターチス、カーネーション、アリウムを除く)	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	発生初期	5回	株元散布
家庭園芸用 GFオルトラン粒剤		3~6g/m ²				
花き類・観葉植物		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100~300ml/m ²)
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、きく、バーベナ、パンジー、花月を除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
花き類・観葉植物(ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
花き類・観葉植物(ばら、きくを除く)		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		4回	散布(100~300ml/m ²)
花き類・観葉植物		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
花き類・観葉植物(ばら、ペゴニア、はばたん、ガーベラを除く)		オルトランDX粒剤	1g/株 (40g/m ² まで)		4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
花き類・観葉植物		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍		5回	散布(100~300ml/m ²)
花き類・観葉植物(きく、宿根スターチス、カーネーション、アリウムを除く)		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²			
花き類・観葉植物	スミソン乳剤	1000倍	—		6回	散布
花き類・観葉植物(ばら、ストレリチアを除く)	パイベニカVスプレー	原液	—			
花き類・観葉植物	ピュアベニカ		—			
花き類・観葉植物(はばたんを除く)	ピュアベニカ つめかえ用		—			
花き類・観葉植物(はばたんを除く)	ベニカAスプレー	100倍	発生初期	6回	散布(100~300ml/m ²)	
花き類・観葉植物(ばらを除く)	ベニカR乳剤		—			
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、バーベナを除く)	ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布	
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、バーベナを除く)	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/m ² まで)	発生前~発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布	
花き類・観葉植物(ばら、きく、サルビアを除く)	ベニカXスプレー	原液	発生初期	—	散布	
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、きく、バーベナ、パンジー、花月を除く)	ベニカXネクストスプレー			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		
花き類・観葉植物(ばら、花月を除く)	ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回		
花き類・観葉植物(はばたんを除く)	ベニカS乳剤	200~400倍		6回	散布(100~300ml/m ²)	
花き類・観葉植物(ばら、きく、はばたん、マリーゴールド、カーネーションを除く)	ベニカグリーンVスプレー	原液		—	5回/フェン6回/ミク5回	散布
花き類・観葉植物(ばら、きく、ガーベラ、カトレア、カーネーション、ひまわり、ペチュニア、パンジー、ストックを除く)	ベニカJスプレー			4回/クロ4回/フェン6回		
花き類・観葉植物(ばら、きくを除く)	ベニカ水溶剤	2000~4000倍		発生初期	4回	散布(100~300ml/m ²)
	ベニカナチュラルスプレー	原液			—	
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				—	
花き類・観葉植物(ガーベラ、カトレアを除く)	ベニカベジフルスプレー	—		—	4回	散布
花き類・観葉植物(はばたんを除く)	ベニカベジフル乳剤	300~600倍	発生初期	6回	散布(100~300ml/m ²)	
花き類・観葉植物(ばら、きく、ガーベラ、カトレア、カーネーション、ひまわり、ペチュニア、パンジー、ストックを除く)	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液		4回/クロ4回/フェン6回	散布	
花き類・観葉植物	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	散布(100~300ml/m ²)	
花き類・観葉植物(きく、ばら、ペチュニアを除く)	GFモストップジンRスプレー	原液		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布	
花き類・観葉植物(きく、ばら、プリムラ、シンビジウムを除く)	モスピラン・トップジンM スプレー			5回		
花き類・観葉植物	カイガラムシ類	カイガラムシエアゾール		—	—	4回/クロ4回/フェン6回
	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	6回		花き類・観葉植物栽培温 室等の生息地に散布
花き類・観葉植物(はばたんを除く)	カメムシ類	ナメトックス粒剤	1~3g/m ²		株元散布	
		ベニカAスプレー	原液	発生初期	散布	
		ベニカS乳剤	200倍	—	散布(100~300ml/m ²)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
花き類・観葉植物 (はぼたんを除く)	カメムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	発生初期	6回	散布(100~300ml/m ²)		
花き類・観葉植物	コナジラミ類	ピュアベニカ	原液	-	-	散布		
花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ピュアベニカ つめかえ用		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回			
花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー		-	-			
花き類・観葉植物	ナメクジ類	ナメトックススプレー	2個/m ²	-	6回	花き類・観葉植物栽培温室等の生息地に散布		
		ナメトックスハウス		発生時		ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置		
		ナメトックス粒剤		1~3g/m ²		-	株元散布	
	ナメクジ類(忌避)	ピュアベニカ	原液	-	-	散布		
	ピュアベニカ つめかえ用	-		-	-			
☆花き類・観葉植物(きく、宿根スターチス、カーネーション、アリウムを除く)	ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/m ²	発生初期	5回	株元散布		
花き類・観葉植物		ネキリベイト	3g/m ²	生育初期	6回			
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、きく、パーペナ、パンジー、花月を除く)	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布		
花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回			
花き類・観葉植物	ハスモンヨトウ(忌避)	ピュアベニカ	-	-	-	-		
		ピュアベニカ つめかえ用						
		アーリーセーフ	600倍	-	-	散布(150~500L/10a)		
		バロックフロアブル	2000倍	発生初期	1回	散布(100~300L/10a)		
		ピュアベニカ	原液	-	-	散布		
花き類・観葉植物(ばらを除く)		ピュアベニカ つめかえ用	-	-	-			
花き類・観葉植物(ばらを除く)		ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布(100~300ml/m ²)		
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、きく、パーペナ、パンジー、花月を除く)	ハダニ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布		
花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回			
花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)		ベニカナチュラルスプレー			-			
花き類・観葉植物 (ばら、きくを除く)		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用			-			
花き類・観葉植物		家庭園芸用マラソン乳剤			2000倍		6回	散布(100~300ml/m ²)
花き類・観葉植物 (きく、ばら、ペチュニアを除く)		GFモストップジンRスプレー			原液		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布
花き類・観葉植物		バッタ類			家庭園芸用スミチオン乳剤		1000倍	-
花き類・観葉植物 (はぼたんを除く)	ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	6回	散布		
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
花き類・観葉植物 (ばら、花月を除く)	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液	-	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	散布		
花き類・観葉植物	ハモグリバエ類(忌避)	ピュアベニカ						
		ピュアベニカ つめかえ用	-	-	-	-		
花き類・観葉植物(きく、宿根スターチス、カーネーション、アリウムを除く)	ヨトウムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100~300ml/m ²)		
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/m ²			株元散布		
		ベニカAスプレー	原液			散布		
花き類・観葉植物 (はぼたんを除く)			ベニカS乳剤			200倍	6回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
花き類・観葉植物	うどんこ病	アーリーセーフ	600倍	-	-	散布(150~500L/10a)		
花き類・観葉植物(きくを除く)		家庭園芸用カリグリーン	800倍	発病初期	-	散布(150~500ml/m ²)		
花き類・観葉植物(ばら、きく、トルコギキョウを除く)		STサブロー乳剤	1000倍			5回		
花き類・観葉植物(ばら、きく、チュリップ、ゆり、りんどうを除く)		STダコニール1000		発病前~発病初期	6回	散布(100~300L/10a)		
花き類・観葉植物			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	-	-	-	
			ピュアベニカ	原液				
花き類・観葉植物 (ばら、きく、サルビアを除く)		ピュアベニカ つめかえ用	-					
		ベニカXスプレー	-	-	-	散布		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、きく、パーペナ、パンジー、花月を除く)	うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布	
花き類・観葉植物(ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー		発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回		
花き類・観葉植物(ばら、きく、はぼたん、マリーゴールド、カーネーションを除く)		ベニカグリーンVスプレー		-	5回/フェン6回/ミク5回		
花き類・観葉植物(ばら、きくを除く)		ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期	-		
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					
花き類・観葉植物(ばらを除く)		マイローズ殺菌スプレー		-			
花き類・観葉植物(カーネーションを除く)	兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍	発病初期	10回	散布(100～300L/10a)		
花き類・観葉植物	ビシウム・リゾクニア菌による病害(苗立枯病等)	サンケイオーソサイド水和剤80	種子重量の0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ8回	種子粉衣	
花き類・観葉植物(ばら、ガーベラ、パーペナを除く)	灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布	
花き類・観葉植物(ばら、花月を除く)		ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メパニ5回	散布	
☆ 花き類・観葉植物(ばら、りんどう、せんいちこう、コスモス、ひまわり、シネリア、スイトピー、みやこわすれ、アンズリウム、斑入りアマドコロを除く)	茎腐病	サンケイオーソサイド水和剤80	600倍	発病前～発病初期	8回	散布(100～300L/10a)	
花き類・観葉植物	黒星病	ピュアベニカ	原液	-	-	散布	
		ピュアベニカ つめかえ用					
花き類・観葉植物(ばら、きく、チュリップ、ゆり、りんどうを除く)	斑点病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)	
☆ 花き類・観葉植物(ばら、りんどう、せんいちこう、コスモス、ひまわり、シネリア、スイトピー、みやこわすれ、アンズリウム、斑入りアマドコロを除く)	苗立枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	600倍		8回		
☆ 花き類・観葉植物(ばら、りんどう、せんいちこう、コスモス、ひまわり、シネリア、スイトピー、みやこわすれ、アンズリウム、斑入りアマドコロを除く)	立枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	600倍	8回	散布(100～300L/10a)		
樹木類(つつじ類、つばき類、さくらを除く)	アザミウマ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/㎡)	
樹木類	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	原液	-	6回	散布	
		ピュアベニカ					
樹木類(くちなしを除く)	アブラムシ類	ピュアベニカ つめかえ用	原液	-	-	散布	
		ベニカAスプレー					
樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、さくらを除く)	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布	
樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)	アブラムシ類	ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回		
樹木類(くちなしを除く)	アブラムシ類	ベニカS乳剤	400～800倍	-	-	散布(200～700ml/㎡)	
		ベニカベジフル乳剤	600～1200倍				
☆ 樹木類	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	500～1000倍	-	6回	噴射液が均一に付着するように約50cm以上離れた所から数回断続して噴射する	
	イラガ類	ケムシアタッカーEXベニカWエアゾール	原液	発生初期			
樹木類(つつじ類を除く)	カイガラムシ類	オルチオン乳剤	200倍	-	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
樹木類		カイガラムシエアゾール	-	-	4回/クロ4回/フェン6回	数回断続噴射(30cm離す)	
樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、さくらを除く)		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布	
樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)		ベニカXファインスプレー					5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回
樹木類(つつじ類、かなめもちを除く)		ベニカJスプレー					-
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
樹木類	カシノナガキクイムシ	園芸用キンチョールE	-	6回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のホンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。		
樹木類(つつじ類を除く)	グンバイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	散布(200～700ml/㎡)		
樹木類(つつじ類を除く)	ケムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍	発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
樹木類(つつじ類、ポインセチアを除く)		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	12g/㎡	生育期(樹高2m以下)	5回	株元散布	
樹木類	ケムシ類	園芸用キンチョールE	-	発生初期	6回	数回断続噴射(30cm離す)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
☆ 樹木類	ケムシ類	ケムシアタッカーEX ベニカWエアゾール	原液	発生初期	6回	噴射液が均一に附着するように約50cm以上離れた所から数回連続して噴射する		
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍		-	散布(200~700ml/m ²)		
		パイベニカVスプレー	原液		6回	散布		
		ベニカAスプレー						
		ベニカVフレッシュスプレー						
		樹木類(くちなしを除く)	ベニカXネクストスプレー		原液	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回	散布	
		樹木類(つつじ類、まさき、さるすべりを除く)	ベニカXファインスプレー					5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回
		樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、さくらを除く)	ベニカS乳剤		400~800倍	6回	散布(200~700ml/m ²)	
		樹木類(くちなしを除く)	ベニカJスプレー		原液	発生前~発生初期	散布	
		樹木類(つつじ類、かなめもちを除く)	ベニカナチュラルスプレー					
		樹木類	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
		樹木類(くちなしを除く)	ベニカベジフル乳剤		600~1200倍	発生初期	6回	散布(200~700ml/m ²)
		樹木類	ベニカマツケア		250倍	-	4回	散布(200~700L/10a)
		樹木類(つつじ類、かなめもちを除く)	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト		原液	発生初期	6回	散布
		樹木類(さくら、つつじ類、つばき類、くちなし、まさき、さんごじゆを除く)	コガネムシ類(幼虫)		GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	5回
樹木類	コナジラミ類	ピュアベニカ	原液	-	-	散布		
		ピュアベニカ つめかえ用						
樹木類(くちなしを除く)	シャクトリムシ類	ベニカAスプレー	400~800倍	発生初期	6回	散布(200~700ml/m ²)		
		ベニカS乳剤						
樹木類	ナメクジ類(忌避)	ピュアベニカ	原液	-	-	散布		
		ピュアベニカ つめかえ用						
	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	発生初期	1回	散布(200~700L/10a)		
		ピュアベニカ	原液	発生初期	-	散布		
		ピュアベニカ つめかえ用						
		ベニカナチュラルスプレー						
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
	ハモグリハエ類(忌避)	ピュアベニカ	原液	-	-	-		
		ピュアベニカ つめかえ用						
	フラーパーゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	発病初期	6回	散布(200~700ml/m ²)		
		STサブロール乳剤			5回	散布(200~700L/10a)		
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさき、さくらを除く)	うどんこ病	ピュアベニカ	原液	発生初期	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/ マン6回	散布	
			ピュアベニカ つめかえ用					
			ベニカXネクストスプレー					
	樹木類(つつじ類、ひいらぎもくせい、まさきを除く)	うどんこ病	ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	5回/クロ6回/フェン6回/メパニ5回	散布	
ベニカナチュラルスプレー								
樹木類	うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用	原液	発生前~発生初期	-	散布		
樹木類(こでまり、ポインセチア、やなぎを除く)	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発病初期	10回	散布(100~700L/10a)			
樹木類	ごま色斑点病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期	-	散布(200~700ml/m ²)		
	炭疽病							
	黒星病	ピュアベニカ	原液	-	-	散布		
		ピュアベニカ つめかえ用						
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	5回/チオ5回	塗布		
輪紋葉枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期	-	散布(200~700ml/m ²)			
果樹類	アブラムシ類	ピュアベニカ	原液	-	-	散布		
		ピュアベニカ つめかえ用						
果樹類(かんきつを除く)	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布		
果樹類(りんご、かき、かんきつを除く)	ケムシ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布		
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用							

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
果樹類	コナジラミ類	ピュアベニカ	原液	-	-	散布
		ピュアベニカ つめかえ用				
果樹類(かんきつを除く)	ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
☆ 果樹類	ナメクジ類(忌避)	ピュアベニカ	300~400倍	-	-	散布
		ピュアベニカ つめかえ用				
	ハダニ類	サンケイクムラス	原液	-	-	散布(200~700L/10a)
		ピュアベニカ ピュアベニカ つめかえ用				
	ハマキムシ類	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(200~700ml/m ²)
	ハモグリバエ類 (忌避)	ピュアベニカ	原液	-	-	散布
ピュアベニカ つめかえ用						
果樹類(ブルーベリーを除く)	うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	-	散布(200~700ml/m ²)
果樹類		ピュアベニカ ピュアベニカ つめかえ用	原液	-	-	散布
	黒星病	ピュアベニカ ピュアベニカ つめかえ用				
果樹類(小粒核果類、もも、りんご、なし、かき、マルメロ、かりん、いちじく、かんきつ、おうとう、びわ、キウイフルーツ、ぶどう、くり、オリーブを除く)	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回	塗布
小粒核果類	ハダニ類	ダニ太郎	1000~1500倍	収穫3日前	1回	散布(200~700L/10a)
	すす斑病	サンケイ	800倍	収穫21日前	3回	
	黒星病	オーソサイド水和剤80	800~1000倍			
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ(すもも6回(塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布3回)、その他小粒核果類6回(塗布3回、散布3回))	塗布
野菜類 (キャベツ、はくさいを除く)	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)
野菜類(なす、トマト、ミニトマト、 しゅんぎくを除く)	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	-	散布(150~500L/10a)
野菜類		ピュアベニカ ピュアベニカ つめかえ用	原液	-	発生初期	散布
		ベニカナチュラルスプレー ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
野菜類(結球あぶらな科葉菜類、 あぶらな科葉菜類(花蕾及び 茎)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニ トマトを除く)		オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-
野菜類(いちご、はくさい、アス パラガス、セルリー、非結球あぶ らな科葉菜類、キャベツ、レタ ス、非結球レタス、ふき、れんこ んを除く)	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
野菜類 (キャベツ、はくさいを除く)	コナガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)
野菜類(なす、トマト、ミニトマト、 しゅんぎくを除く)	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	-	散布(150~500L/10a)
野菜類		ピュアベニカ ピュアベニカ つめかえ用	原液	-	発生初期	散布
		ベニカナチュラルスプレー ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
野菜類(結球あぶらな科葉菜類、 あぶらな科葉菜類(花蕾及び 茎)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニ トマトを除く)		シロイチモジヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-
野菜類(いちご、はくさい、アス パラガス、セルリー、非結球あぶ らな科葉菜類、キャベツ、レタ ス、非結球レタス、ふき、れんこ んを除く)	ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
野菜類		ナメトックスハウス	2個/m ²	発生時		ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置
野菜類	ナメクジ類(忌避)	ピュアベニカ ピュアベニカ つめかえ用	原液	-	-	散布
野菜類 (キャベツ、はくさいを除く)	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)	ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期		散布	
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					
野菜類	ハスモンヨトウ(忌避)	ピュアベニカ		-			
		ピュアベニカ つめかえ用					
野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	ハダニ類	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	-	散布(150～500L/10a)	
☆ 野菜類		サンケイ クムラス	400倍	-		発生初期	散布(100～300L/10a)
		ピュアベニカ	原液				-
野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)		ベニカナチュラルスプレー		原液		-	
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					
野菜類		ハモグリバエ類(忌避)	ピュアベニカ			-	
	モンシロチョウ(産卵抑制)	ピュアベニカ つめかえ用					
野菜類(キャベツ、はくさいを除く)	ヨトウムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000～2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで		散布(100～300ml/m ²)	
野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	-	散布(150～500L/10a)	
野菜類(トマト、ミニトマトを除く)		家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍	-		散布(100～300ml/m ²)	
☆ 野菜類		サンケイ クムラス	500～1000倍			原液	発生前～発生初期
		ピュアベニカ	原液	-			
野菜類(結球あぶらな科葉菜類、非結球あぶらな科葉菜類、あぶらな科葉菜類(花蕾及び莖)、だいこん、ねぎ、トマト、ミニトマトを除く)		ベニカナチュラルスプレー				原液	-
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					
野菜類(トマト、ミニトマトを除く)	さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日		散布(100～300ml/m ²)	
野菜類(いも類を除く)	ビシウム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	サンケイ オースサイド水和剤80	種子重量の0.2～0.4%	は種前	1回	種子粉衣	
野菜類	フザリウム菌による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量の0.16%			粉衣	
野菜類(トマト、ミニトマトを除く)	灰色かび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	-	散布(100～300ml/m ²)	
野菜類	黒星病	ピュアベニカ	原液	-		-	散布
		ピュアベニカ つめかえ用					
せり科葉菜類(せりを除く)	苗立枯病	サンケイ オースサイド水和剤80	800倍	は種後から2～3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/m ²)	
いも類	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100～300ml/m ²)	
うり科野菜類	ウリノメイガ						
うり類(漬物用)	アブラムシ類						家庭園芸用 マラソン乳剤
	ウリハムシ	1000倍					
うり類(漬物用、ただし、ゆうがおを除く)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)	
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ5回			
うり類(漬物用、ただし、ゆうがおを除く)	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	定植前～収穫45日前	4回	灌注(150～300ml/株)	
		GFベンレート水和剤					
うり類(漬物用、ただし、ゆうがおを除く)	つる枯病	STダコニール1000		収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)	
	べと病						
しそ科葉菜類(えごま(葉)を除く)	ハダニ類	ダニ太郎	1500倍	収穫3日前	1回		
結球あぶらな科葉菜類(キャベツを除く)	アオムシ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					
	アブラムシ類	ベニカナチュラルスプレー		発生初期			
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					
	コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー		発生初期			
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					
	ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期			
		ベニカナチュラルスプレーつけかえ用					

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
結球あぶらな科葉菜類 (キャベツを除く)	ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期			
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
非結球あぶらな科葉菜類(みずな、なばな類を除く)	アオムシ	ベニカAスプレー	200倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/m ²)	
非結球あぶらな科葉菜類(非結球はくさい、みずな、なばな類を除く)		ベニカS乳剤					
非結球あぶらな科葉菜類	アオムシ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
非結球あぶらな科葉菜類(非結球はくさい、みずな、なばな類を除く)	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/m ²)	
非結球あぶらな科葉菜類(ケール、からしな、ルッコラ、四川搾菜(莖葉)、畑わさび、畑わさび(葉)を除く)		家庭園芸用GFオルトラン水和剤					1500倍
非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類、みずなを除く)	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	3回	-	-	散布	
非結球あぶらな科葉菜類	ベニカナチュラルスプレー						
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類、みずなを除く)	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液	発生初期	-	散布	
		ベニカベジフルスプレー					
非結球あぶらな科葉菜類	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布	
	コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー		発生初期	-	-	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	ナメクジ類	ナメトックススプレー	2個/m ²	-	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布	
		ナメトックスハウス		発生時			
		ナメトックス粒剤		1～3g/m ²			収穫3日
	ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	-	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	-	-	散布	
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
非結球あぶらな科葉菜類(みずな、チンゲンサイを除く)	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫21日前	1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/m ²)	
非結球あぶらな科葉菜類(ケール、こまつな、みずな、のざわな、なばな類を除く)	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和	
非結球あぶらな科葉菜類(みずな、チンゲンサイを除く)	白斑病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫21日前	1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/m ²)	
豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいずを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	4回		
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回		
豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいずを除く)	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
豆類(種実)	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/m ²	は種時	1回/ダイ だいず6回(種子粉衣1回、粒剤5回(生育期処理4回))、あずき4回(種子粉衣1回、は種時処理1回、生育期処理3回)、いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2回)、らっかせい1回、上記以外豆類(種実)4回(種子粉衣1回、粒剤3回)	土壌混和	
	コガネムシ類(幼虫)						
豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいずを除く)	シロイチモジ マダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100～300ml/m ²)	
	ダイズサヤタマバエ						

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
豆類(種実)	タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種時	1回/ダイ だいで6回(種子粉衣1回、粒剤5回(生育期処理4回))、あずき4回(種子粉衣1回、は種時処理1回、生育期処理3回)、いんげんまめ3回(種子粉衣1回、粒剤2回)、らっかせい1回、上記以外豆類(種実)4回(種子粉衣1回、粒剤3回)	土壌混和
	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)
豆類(種実、ただし、あずき、そらまめ、だいでを除く)	マメシキイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	
	マメヒメサヤムシガ					
豆類(種実、ただし、だいで、いんげんまめ、えんどうまめ、らっかせいを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	1000~2000倍	収穫14日前	4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	3回	
豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布
豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	アズキノメイガ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫3日前	3回	
豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、えだまめを除く)		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回	
豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫14日前	3回	
豆類(未成熟)	インゲンテントウ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回	
豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	
豆類(未成熟)	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)		シロイチモジ マダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	
	ダイズサヤタマバエ					
豆類(未成熟)	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期		株元散布
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ハモグリバエ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	3回	
豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前		
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	フキノメイガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	マメシキイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	3回	
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	4回	
豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫21日前	3回	
豆類(未成熟)		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)	マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	4回	
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
豆類(未成熟、ただし、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)		ベニカベジフル乳剤	450倍	2000倍	2000倍	
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前	3回/ペノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/m ²)
	立枯病		1000倍	発芽14日後	2回/ペノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	
穀類	アブラムシ類	ピュアベニカ	原液	-	-	散布
		ピュアベニカ つめかえ用				
飼料作物	ピシウム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2~0.4%	は種前	1回	種子粉衣
芝	アカフツツリガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(0.5~1L/m ²)

作物名	病虫害名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
芝	ケラ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(1~2L/㎡)
	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用スミチオン乳剤			6回	散布(3L/㎡)
	シバオサゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	散布(2L/㎡)
	シバオサゾウムシ 成虫					散布(0.25~2L/㎡)
	シバツトガ		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	10g/㎡	全面散布	
	スジキリヨトウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	6回	散布(0.3~2L/㎡)	
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	—	散布(300ml/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(0.25~2L/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	10g/㎡			全面散布
	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	6回	散布(0.3~2L/㎡)		
	STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	—	散布(300ml/㎡)		
	タマナヤガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(1~2L/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	5~10g/㎡			全面散布
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	—	散布(300ml/㎡)	
	うどんこ病	サンケイ クムラス	300~500倍	発病初期	—	散布(1L/㎡)
	さび病	STサブロール乳剤	1000倍		6回	散布(1~2L/㎡)
	赤焼病	サンケイ オーソサイド水和剤80	300~800倍		8回	散布(0.5~2L/㎡)
	葉腐病 (ブラウンパッチ)		300~500倍			
			500~800倍			
	炭疽病	STサブロール乳剤	300~500倍		6回	散布(0.5L/㎡)
1000倍			6回		散布(10L/㎡)	
西洋芝(バーミュダグラス)	ヘルミントスポリウム 葉枯病	STダコニール1000	500~750倍		8回	散布(1L/㎡)
西洋芝(バーミュダグラス)						
西洋芝(バーミュダグラス)	葉腐病 (ブラウンパッチ)	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		6回	散布(2L/㎡)
				西洋芝(バーミュダグラス)		
西洋芝(バーミュダグラス)	コケ類(雑草)	サンケイ オーソサイド水和剤80	1~2g/㎡ (葉量)	芝生育期(発生初期)	8回	散布(0.5L/㎡)
	藻類(雑草)					
日本芝	フェアリーリング病	STサブロール乳剤	1000倍	発病初期	6回	散布(10L/㎡)
アイリス	青かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400倍	植付前	8回	球根浸漬(30分)
あかまつ	マツノマダラカミキリ 成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から 発生初期	4回	散布(3L/本)樹高10m
あけび(果実)	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回	散布(200~700L/10a)
あさつき	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
	タネバエ					
	ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	4回	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布
ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	生育初期	3回	散布(100~300ml/㎡)	
ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡			株元散布	
あしたば	黒枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100~300L/10a)
あずき	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		3回
	アズキノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前		
		家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫21日前	4回	
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布
		ベニカS乳剤	200倍			
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/㎡)
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000~2000倍	収穫21日前		
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			
ベニカベジフル乳剤		450倍				
家庭園芸用マラソン乳剤		2000倍				
カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100~300ml/㎡)	
コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
あずき	シロイチモジ マダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回	散布(100~300ml/m ²)	
	ダイズサヤタマバエ						
	ナミハダニ						
	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回		
		ベニカR乳剤	100倍		3回		
	ハモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍				1000倍
		マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤		1000~1500倍		
	マメシクイガ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	3回		
		マメヒメサヤムシガ		家庭園芸用スミチオン乳剤	収穫21日前		4回
	マメホソクチゾウムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回 (は種時の処理1回、は種後3回)		
ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	3回			
アスター	ウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	-	-	6回		
アスパラガス	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回/メタ6回(散布2回)	[ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布]	
		ベニカAスプレー	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布	
		ベニカ水溶剤				散布(100~300ml/m ²)	
	ベニカベジフル乳剤	450倍					
	ジュウシホシクビナガハムシ	ベニカAスプレー	原液	-	6回/メタ6回(株元散布2回)	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍				
	ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	-	発生時	2回/メタ6回(株元散布2回)	[ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布]
		ナメトックスハウス	2個/m ²	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置			
		ナメトックス粒剤	1~3g/m ²	株元散布			
	ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²			株元散布	
		ヨトウムシ	ベニカAスプレー			原液	散布
			ベニカS乳剤			200倍	散布(100~300ml/m ²)
	ベニカベジフル乳剤		300倍				
	疫病	STダコニール1000	1000倍			4回	散布(100~400L/10a)
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1500倍			3回/ベンチ3回/TPN4回	散布(100~300ml/m ²)
	褐斑病	STダコニール1000	1000倍			4回	散布(100~400L/10a)
			40倍				
	株腐病	GFベンレート水和剤	2000倍			4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100~300ml/m ²)
茎枯病	STダコニール1000	1000倍	4回			散布(100~400L/10a)	
	GFベンレート水和剤	2000倍	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)			散布(100~300ml/m ²)	
斑点病	STダコニール1000	1000倍	4回			散布(100~400L/10a)	
		40倍		常温煙霧(10L/10a) [温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]			
アテモヤ	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回	散布(200~700L/10a)	
あぶらな科野菜(花蕾及び莖)	アオムシ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	アブラムシ類	ベニカナチュラルスプレー		発生初期			
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー		発生前~発生初期			
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー					
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
あぶらな科野菜(花蕾及び茎)	ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布		
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
	うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー		発生前～発生初期				
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
甘長とうがらし	炭疽病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/㎡)		
アリウム	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3～6g/㎡	発生初期	5回	株元散布		
	アブラムシ類		6g/㎡					
	ネギコガ							
	ヨトウムシ類							
アロニア	シンクイムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前	2回	散布(200～700ml/㎡)		
		ベニカベジフル乳剤	450倍					
あわ	アワノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100～300ml/㎡)		
あんず	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
	すす斑病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回			
	黒星病							
☆ ☆ ☆ ☆ アンズリウム	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前～発病初期	8回	散布(100～300L/10a)		
	根腐病							
	苗立枯病							
	立枯病							
いちご	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100～300ml/㎡)		
		バイベニカVスプレー	原液		5回	散布		
		ベニカR乳剤	100～200倍	定植時	3回	散布(100～300ml/㎡)		
		ベニカXガード粒剤	5g/株		1回/クロ1回/BT-	植穴処理土壌混和		
		ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/㎡)		
		ベニカグリーンVスプレー	原液		3回	散布		
		ベニカベジフル乳剤	450倍		5回	散布(100～300ml/㎡)		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			収穫3日前		
	カタツムリ類	ナメックススプレー	原液	-	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布		
	コガネムシ類(成虫)	バイベニカVスプレー		収穫前日	5回	散布		
	ナメクジ類	ナメックススプレー		-	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布		
		ナメックスハウス	2個/㎡	発生時	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置			
		ナメックス粒剤	3g/㎡	収穫前日	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	1000倍	生育初期	5回	散布(100～300L/10a)		
	ハダニ類	ダニ太郎		2000倍	収穫前日		2回	
		バロックフロアブル		100～200倍			1回	散布(100～350L/10a)
		ベニカR乳剤		原液			3回	散布(100～300ml/㎡)
		ベニカグリーンVスプレー		原液			散布	
	ミカンキイロ アザミウマ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/㎡)		
	☆ うどんこ病	STサブロール乳剤	500～1000倍	収穫前日	-	散布(100～300L/10a)		
		サンケイ クムラス		-				
		パンチョTF顆粒水和剤		2000倍	収穫前日		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	
		ベニカXガード粒剤		5g/株	定植時		1回/クロ1回/BT-	植穴処理土壌混和
		ベニカグリーンVスプレー		原液	収穫前日		3回	散布
		マイローズ ベニカBT殺菌粒剤		5g/株	発病前		-	株元散布
		兼商モレスタン水和剤		3000～4000倍	収穫前日		2回	散布(100～300L/10a)
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	GFベンレート水和剤	800倍	収穫14日前	5回	散布(100～300L/10a)	
				仮植前	1回/ベノ9回(種子粉衣1回、苗根部浸漬1回、育苗期灌注3回、本圃定植後灌注1回、散布3回)	苗根部浸漬(10～30分)		
				育苗期		灌注(50～100ml/株)		
				本圃定植後 但し、収穫30日前		灌注(100ml/株)		
仮植前				苗根部浸漬(1～3時間)				
育苗期				灌注(50～100ml/株)				
本圃定植後 但し、収穫30日前	灌注(100ml/株)							
萎黄病								

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
いちご	芽枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回	散布(100~300L/10a)	
	灰色かび病						
いちじく	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	2000倍	収穫45日前	1回	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍				
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日	2回	散布	
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液				
		ベニカS乳剤	200倍				
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
		ベニカAスプレー	原液				
		ベニカS乳剤	300倍	散布(200~700ml/m ²)			
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
	イチジクヒトリモドキ	ベニカAスプレー	原液				
		ベニカS乳剤	300倍	散布(200~700ml/m ²)			
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布	
	カミキリムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液				
		クワカミキリ	園芸用キンチョールE	—	収穫前日	2回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のホンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
		ハダニ類	アーリーセーフ	600倍		—	散布(200~700L/10a)
	ダニ太郎		1000倍	1回			
	パロックフロアブル		—	2回			
	さび病	STダコニール1000	2000倍	—		2回	
	疫病						
	株枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫30日前	5回	株元灌注(1~10L/樹)	
	黒かび病	STダコニール1000	2000倍	収穫前日	2回	散布(200~700L/10a)	
	黒葉枯病						
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ14回 (塗布3回、灌注6回、散布5回)	塗布	
いぬつげ	枝枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	発病初期	6回	散布(200~700ml/m ²)	
いぬまき	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200~700L/10a)	
稲	イネシガレ センチュウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	は種前	1回/MEP3回(種もみ処理1回、育苗箱散布1回、本田2回)	6~72時間浸漬	
稲(箱育苗)	苗立枯病 (リゾプス菌)	STダコニール1000	500~1000倍	は種時~緑化期 但し、は種14日後まで	2回	灌注(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当たり500ml)	
			1000~2000倍			灌注(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当たり1L)	
いんげんまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前			
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍				
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
	インゲンマメゾウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前			
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日			
			2000~4000倍				
	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前			
	ハダニ類						
	ハモグリバエ						
	マメシクイガ						
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1200倍	収穫30日前		2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100~300L/10a)
角斑病	GFベンレート水和剤	1000~1500倍	収穫7日前	4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)			
菌核病		1000~2000倍					
うど	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	根株養成期 但し収穫150日前	4回	散布(100~300ml/m ²)	
	ウドノメイガ						
	センノカミキリ						
	ヒメシロコブゾウムシ						

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
うど	ヨトウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	根株養成期 但し収穫150日前	4回	散布(100~300ml/m ²)	
	菌核病	GFベンレート水和剤	500倍	定植前	1回	種株浸漬(30分)	
	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫200日前)	3回/TPN4回 (散布は3回、根株瞬間浸漬1回)	散布(100~300L/10a)	
うめ	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫14日前	2回	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカS乳剤	300倍	収穫前日			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回		
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前	散布		
		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	2回		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
		モスピラン液剤	500倍	収穫前日	3回		
	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(200~700ml/m ²)	
	カイガラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回		
	クビアカツヤカミキリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	成虫発生初期 但し、収穫14日前	2回		
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回		
	ケシキスイ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液				散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍				
	ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回		散布(200~700ml/m ²)
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
すす斑病	GFベンレート水和剤	3000倍		1回			
黒星病	サンケイ クラス	400倍	-	-	散布(200~700L/10a)		
	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布(200~700ml/m ²)		
えごま(種子)	ベニフキノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)	
えだまめ	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		収穫21日前	3回		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ4回 (は種時処理1回、は種後3回)		
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前		散布	
	ウラナミジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)	
	カメムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	3回/クロ4回(は種時処理1回、は種後3回) /マン3回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ4回 (は種時処理1回、は種後3回)		
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前		散布	
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²			生育期株元散布	
	フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ4回 (は種時の処理1回、は種後3回)	散布(100~300ml/m ²)	
マメシクイガ	ベニカS乳剤	300倍	3回				
	ベニカ水溶剤	2000倍	3回/クロ4回 (は種時の処理1回、は種後3回)				
ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	3回				
菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫30日前	3回/ベノ6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)		
						紫斑病	
立枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	発芽14日後	2回/ベノ6回 (種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/m ²)		
エンサイ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 但し収穫14日前まで	2回	株元散布	
エンダイブ				定植時 但し収穫21日前まで			
えんどうまめ	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類						
	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-		
	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回		
	ハダニ類						
	ハモグリバエ						
	マメシクイガ	1000倍					
褐紋病	GFベンレート水和剤	1000~2000倍	収穫14日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)			
菌核病							
オクラ	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫開始7日前	1回		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
オクラ	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/m ² (2g/株)	収穫14日前	1回	株元散布	
		ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
		ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100~300ml/m ²)	
	ベニカAスプレー	原液	散布				
	カメムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍				散布(100~300ml/m ²)
		ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	は種時~生育初期		株元散布
	ハスモンヨトウ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	は種後から 2~3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布
		ベニカS乳剤	200倍				散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍				散布(100~300L/10a)
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍				散布(100~300ml/m ²)
	フタテンミドリ ヒメヨコバイ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	1000倍	収穫開始7日前	1回	散布(100~300ml/m ²)
	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	3000倍	収穫前日	3回	散布(100~300L/10a)
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	800倍	は種後から 2~3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/m ²)
葉すす病		STダコニール1000	1000倍	収穫前日	5回	散布(100~300L/10a)	
	GFベンレート水和剤	3000倍	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)		散布(100~300ml/m ²)		
オリーブ	オリーブ アナアキゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫21日前	3回	樹幹散布 (0.3~3L/樹)	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	2回	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
	カメムシ類	2000倍	散布(200~700ml/m ²)				
	マエアカスカシノ メイガ	ベニカ水溶剤		2000~4000倍			
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ5回(塗布3回、散布2回)	塗布	
オリーブ(葉)	オリーブ アナアキゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	50倍	収穫120日前	3回	樹幹散布 (0.3~3L/樹)	
	マエアカスカシノ メイガ	ベニカ水溶剤	4000倍		2回	散布(200~700ml/m ²)	
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液		3回	塗布	
オンシジウム	カイガラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100~300ml/m ²)	
カーネーション	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²	発生初期	5回	株元散布	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布(100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²	3~6g/m ²	発生初期	5回	株元散布
		ベニカグリーンVスプレー	原液	原液	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布
		ベニカJスプレー			発生初期	6回	
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
	クロウリハムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	-	散布(100~300ml/m ²)	
	コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	1000倍	発生初期	5回	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/m ²	6g/m ²		株元散布	
	ハダニ類	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	1000倍	-	-	散布(100~300ml/m ²)
		ダニ太郎	原液	原液	開花前	1回	散布(100~300L/10a)
		ベニカグリーンVスプレー			-	5回/フェン6回/ミク5回	散布
		ベニカJスプレー			発生初期	6回	
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
	兼商モレスタン水和剤	1000倍	1000倍	発生初期	10回	散布(100~300L/10a)	
ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/m ²	6g/m ²	-	5回	株元散布	
うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液	原液	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布	
	兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍	2000~3000倍	発生初期	10回	散布(100~300L/10a)	
さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	発生初期	8回			
炭疽病							
べと病							

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
カーネーション	灰色かび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)	
ガーベラ	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ6回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)		原液		4回/アセフェ5回/クロ6回
		ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期		4回/クロ6回/BT-	生育期株元散布
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期		4回/還元-/クロ6回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布
		ベニカJスプレー				—	
		ベニカベジフルスプレー				—	
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液	発生初期		6回	
	ベニカJスプレー						
	コナジラミ類	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液	発生初期	4回/還元-/クロ6回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー					
	ハダニ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ6回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回		
	ハモグリバエ類	オルトランDX粒剤				2g/株 (40g/㎡まで)	4回/アセフェ5回/クロ6回
		ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発生前～発生初期	4回/クロ6回/BT-	生育期株元散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ6回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
	うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ6回/BT-	生育期株元散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ6回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ6回/BT-	生育期株元散布		
かえで	ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	—	発生初期	6回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
かき	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)	
	アメリカシロヒトリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)	散布(200～700ml/㎡)	
	イラガ類	ケムシアタッカーEX ベニカWエアゾール	原液	収穫7日前	2回/シク2回/ペル5回		噴射液が均一に付着するように約50cm以上離れた所から数回断続して噴射する
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		4回		
	カイガラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		3回/MEP3回(樹幹処理2回)		
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	4回				
	カキクダアザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回		散布
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回		
		ベニカS乳剤	200倍				
	ベニカベジフル乳剤	300倍					
	カキノヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫45日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
	カキノヘタムシガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	散布(200～700ml/㎡)	
		ケムシアタッカーEX ベニカWエアゾール	原液	収穫7日前	2回/シク2回/ペル5回		噴射液が均一に付着するように約50cm以上離れた所から数回断続して噴射する
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)		
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回		散布
ベニカS乳剤		200～300倍	散布(200～700ml/㎡)				
ベニカ水溶剤		2000～4000倍					
ベニカナチュラルスプレー		原液		発生前～発生初期	-		散布
ベニカナチュラルスプレー つけかえ用							
ベニカベジフルスプレー							
ベニカベジフル乳剤		300～450倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)		
モスピラン液剤	500倍	収穫前日	3回	散布(200～700L/10a)			
カキホソガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)	散布(200～700ml/㎡)		
カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
かき	カメムシ類	ベニカS乳剤	200～300倍	収穫7日前	5回	散布(200～700ml/㎡)
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍		5回	
	ケムシ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
	コナカイガラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	2000～4000倍	収穫7日前	3回	散布(200～700ml/㎡)
		ベニカ水溶剤				
	チャノキイロ アザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	散布(200～700ml/㎡)
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカS乳剤	200～300倍			散布(200～700ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(200～700ml/㎡)
	ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫45日前	1回	散布(200～700L/10a)
	ハマキムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫30日前	4回	散布(200～700ml/㎡)
	フジコナカイガラムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫45日前	2回	
	ミノガ類若齢幼虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回/MEP3回(樹幹処理2回)	
	うどんこ病	STサブロール乳剤		収穫14日前	4回	散布(200～700L/10a)
		サンケイクムラス	300～400倍	-	-	
		疑似炭疽病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回
	GFベンレート水和剤		2000倍			
	すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回	散布(200～700L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)
	炭疽病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前	2回	散布(200～700L/10a)
		サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回	
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)
	切り口の枯込防止	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)	塗布
	切り口及び傷口の ゆ合促進			剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後		
落葉病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫45日前	2回	散布(200～700L/10a)	
	サンケイ オーソサイド水和剤80	1000倍	収穫7日前	5回		
	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	6回	散布(200～700ml/㎡)	
花月	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	コナジラミ類	ベニカXネクストスプレー			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	ハダニ類	ベニカXネクストスプレー			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	ハモグリバエ類	ベニカXネクストスプレー			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	ミカン コナカイガラムシ	ベニカXネクストスプレー			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回				
	ベニカXファインスプレー	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回				
灰色かび病	ベニカXファインスプレー	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回				
カトレア	アブラムシ類	ベニカJスプレー	発生初期	-	-	
		ベニカベジフルスプレー	-			
		MY PLANT 虫からやさしく守るミスト	-			
かなめもち	イラガ類	ベニカJスプレー	発生初期	6回	-	
		MY PLANT 虫からやさしく守るミスト				
	カイガラムシ類	ベニカJスプレー				
		MY PLANT 虫からやさしく守るミスト				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
かなめもち	ケムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布		
		MY PLANT 虫からやさしく守るミスト						
	ごま色斑点病	ベニカXスプレー					—	—
かのこそう	半身萎凋病	GFベンレート水和剤	160倍	植付前	1回	苗浸漬(30分)		
かぶ	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ペル4回(散布2回)	散布		
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)		
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	4g/m ²	収穫21日前	1回	1回	株元散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/m ²)			
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	4g/m ²	収穫21日前	1回	1回	株元散布	
		ネキリバイト	3g/m ²	収穫3日前	4回/4回(散布2回)			
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a	は種又は定植前	1回	1回	全面土壌混和	
	かぼちゃ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
アブラムシ類		ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカR乳剤	100~200倍	収穫3日前	3回			
		ベニカS乳剤	200~300倍	収穫前日	5回			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	散布		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布		
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回			
ウリハムシ		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)		
ウリハムシ幼虫		家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和		
カボチャミバエ		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)		
ケラ		家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和		
コガネムシ類(幼虫)								
タネバエ								
ネキリムシ類		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	5回	株元散布		
ハダニ類		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日		散布(100~300ml/m ²)		
うどんこ病		STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	3回	散布(100~300L/10a)		
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫前日	2回/シフルフェ2回/トリフ5回 (種子粉衣1回)			
		兼商モレスタン水和剤	2000~4000倍	収穫前日まで	3回	散布(100~300ml/m ²)		
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前				
炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400~800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100~300L/10a)			
べと病	STダコニール1000	600倍						
疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)			
	白斑病	STダコニール1000	2000~3000倍	収穫前日	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100~300ml/m ²)		
	GFベンレート水和剤							
苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2~0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣			
		800倍	は種後から 2~3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/m ²)			
からしな(種子)	アオムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100~300ml/m ²)		
	コナガ							
	ヨトウムシ							
カリフラワー	アオムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布		
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍					
	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			散布(100~300ml/m ²)		
	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300~450倍					
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍					
	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²			収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)							
コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
カリフラワー	コナガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	5回	株元散布
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
	べと病	STダコニール1000		出蕾前、 但し収穫14日前		散布(100~300L/10a)
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100~300ml/m ²)
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15~20kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和
30~40kg/10a			全面土壌混和			
かりん	ごま色斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200~700L/10a)
	黒点病					
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ9回(塗布3回、散布6回)	塗布
	白かび斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200~700L/10a)
☆	アオバハゴロモ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
	アカマル カイガラムシ					
	アゲハ類	ケムシアタッカーEX ベニカWエアゾール	原液	収穫14日前	2回/シク2回/ベル6回	噴射液が均一に付着 するように約50cm以上 離れた所から数回断続 して噴射する
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、 散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカナチュラルスプレー ベニカナチュラルスプレー つけかえ用	原液	発生前~発生初期	-	散布
	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布
		ベニカS乳剤	200~400倍			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液			
		ベニカベジフル乳剤	300~600倍	収穫14日前	6回	散布(200~700ml/m ²)
		モスピラン液剤	500倍	収穫14日前	3回	散布(200~700L/10a)
	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	収穫30日	3回/メタ6回(散布・株元散布3回)	散布
				-	6回/メタ6回(散布・株元散布3回)	ほ場周辺雑草地の生 育地に作物にかからな いように土壌表面散布
		ナメトックス粒剤	1~3g/m ²	収穫30日	3回/メタ6回(散布・株元散布合計3回)	株元散布
	カネタタキ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布
		ベニカS乳剤	200倍			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫14日前	6回	
	ケシキスイ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
	ケムシ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
	コアオハナムグリ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)	散布(200~700ml/m ²)
	コナカイガラムシ類					
	コナジラミ類					
ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	-	収穫14日前	6回	【専用ノズルつけかえ方 式】容器のボタンを引き 抜き、専用ノズルにつけ かえ、食入部にノズルを 差し込み、薬剤が食入 部から流出するまで噴 射する。	
	ベニカ水溶剤	20倍	収穫150日前	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人 航空機散布合計3回)	樹幹散布(100ml/樹)	
		2000~4000倍	収穫前日		散布(200~700ml/m ²)	
チャノキイロ アザミウマ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	6回	散布	
	ベニカS乳剤	200~300倍			散布(200~700ml/m ²)	
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
かんきつ	ツノロウムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
	ナシ マルカイガラムシ			収穫30日	3回/メタ6回(散布・株元散布3回)	散布
	ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回/メタ6回(散布・株元散布3回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
				ナメトックス粒剤	1～3g/㎡	収穫30日
	ミカンキジラミ	アーリーセーフ	600倍	収穫前日	-	散布(200～700L/10a)
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)	
			40倍	収穫150日前	樹幹散布(200ml/樹)	
	ミカンサビダニ	サンケイ クムラス	300～400倍	-	-	散布(200～700L/10a)
		ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	
	ミカンバエ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
	ミカンハダニ	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫7日前	1回	散布(200～700L/10a)
	ミカンハモグリガ	ケムシアタッカーEX ベニカWエアゾール	原液	収穫14日前	2回/シク2回/ベル6回	噴射液が均一に付着するように約50cm以上離れた所から数回連続して噴射する
					6回	散布
		ベニカS乳剤	200～400倍		散布(200～700ml/㎡)	
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ6回(樹幹散布3回、散布及び無人航空機散布合計3回)	散布(200～700ml/㎡)
			20倍	収穫150日前		樹幹散布(100ml/樹)
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫前日		散布
	ベニカベジフル乳剤	300～600倍	収穫14日前	6回	散布(200～700ml/㎡)	
	かいよう病	サンボルドー	800倍	-	-	散布
	そうか病		300～600倍			
幹腐病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時	3回/チオ8回(塗布3回、散布・空散・無人航空機散布合計5回)	塗布	
切り口の枯込防止			剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後			
切り口及び傷口の ゆ合促進						
かんきつ(みかんを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	3回/MEP3回(樹幹処理1回)	散布(200～700ml/㎡)
	カメムシ類		1000倍			
	コアオハナムグリ					
	サンホーゼ カイガラムシ					
	ハマキムシ類					
	チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	1回	散布(200～700L/10a)
	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	2回	
	ミカンサビダニ		兼商モレスタン水和剤	1000～2000倍	収穫30日前	
	ミカンハダニ	パロックフロアブル		収穫14日前		
	黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	600～800倍	収穫90日前	2回	散布(200～700ml/㎡)
	小黒点病					
	貯蔵病害 (白かび病)	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、散布及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)
	貯蔵病害(炭疽病)		4000～6000倍			
	貯蔵病害(黒斑病)					
	貯蔵病害(軸腐病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	2000倍	2回	散布(200～700ml/㎡)	
		GFベンレート水和剤	4000～6000倍			
	貯蔵病害 (青かび病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	2000倍	5回/チオ8回(塗布3回、散布及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)	
GFベンレート水和剤		4000～6000倍				
貯蔵病害 (緑かび病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	2000倍	5回/チオ8回(塗布3回、散布及び無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)		
	GFベンレート水和剤	4000～6000倍				
かんきつ(夏みかんを除く)	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回	散布(200～700ml/㎡)
	カイガラムシ類					
	ハダニ類					
	ハマキムシ類					
かんきつ(苗木)	アゲハ類	ベニカ水溶剤	20倍	春芽・夏芽又は 秋芽の発生前	3回	樹幹散布 (10～100ml/樹)
	アブラムシ類					
	ゴマダラカミキリ					
	ミカンハモグリガ					
キウイフルーツ	アオハハゴロモ		2000～4000倍	収穫前日		散布(200～700ml/㎡)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
キウイフルーツ	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	散布	
	ベニカAスプレー	原液	散布				
	ベニカS乳剤	200~300倍	散布(200~700ml/m ²)				
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫前日	3回	散布(200~700ml/m ²)		
	ベニカ水溶剤	2000~4000倍			散布		
	キウイヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(200~700L/10a)	
	すす斑病	STダコニール1000	500倍	収穫60日前	7回	散布(200~700L/10a)	
		GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	5回	散布(200~700ml/m ²)	
	果実軟腐病	STダコニール1000	500~1000倍	収穫60日前	7回	散布(200~700L/10a)	
		家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、散布5回)		
GFベンレート水和剤		2000倍	収穫7日前	5回	散布(200~700ml/m ²)		
切り口及び傷口の ゆけ促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ8回(塗布3回、散布5回)	塗布		
ききょう	ヨトウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100~300ml/m ²)	
きく	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²	発生初期	5回	株元散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液			4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布
		ベニカ水溶剤	4000倍		4回	生育期株元灌注 (1L/m ²)	
			2000~4000倍			散布(100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	オルテオン乳剤	200~400倍	—	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200~700L/10a)	
		GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射 (30cm離す)	
		GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布(100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²			株元散布	
		園芸用キンチョールE	—		6回	数回断続噴射 (30cm離す)	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカXスプレー	原液	—	—	5回/ベル6回/ミク5回	散布
		ベニカX乳剤	500倍				
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	5回/フェン6回/ミク5回	
		ベニカグリーンVスプレー		—	4回/クロ4回/フェン6回		
		ベニカJスプレー		—	4回/クロ4回/フェン6回		
		ベニカ水溶剤	4000倍	4回	生育期株元灌注 (1L/m ²)		
			2000~4000倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	4回/クロ4回/フェン6回	散布
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回					
	GFモストップジンRスプレー						
	モスピラン・トップジンM スプレー	5回			散布(100~300L/10a)		
	モスピラン液剤				500倍		
	オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	—	6回	散布(100~300ml/m ²)	
	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000~4000倍	発生初期	6回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤			4回		
	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/m ²	発生初期	5回	株元散布	
	ナミハダニ	ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100~300L/10a)	
	ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	4000倍	発生初期	4回	生育期株元灌注 (1L/m ²)	
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/m ²		5回	株元散布	
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍		—	散布(100~300ml/m ²)	
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液		4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布	
きく(葉)	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(100~300L/10a)	
きく		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
きく	ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		GFモストップジンRスプレー			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	
	ハモグリバエ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	発生初期	5回	株元散布
		ベニカJスプレー	原液		4回/クロ4回/フェン6回	散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		4回	散布(100~300ml/㎡)
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液		4回/クロ4回/フェン6回	散布
	フラーパラソウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布(100~300ml/㎡)
	マメハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤				
	ミナミキイロ アザミウマ	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
	ヨトウムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	発生初期	6回	散布(100~300ml/㎡)
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍			
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍			
	うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	発病初期	-	散布(150~500ml/㎡)
		サンケイ クムラス	300~500倍	-	-	散布(100~300L/10a)
		STダコニール1000	1000倍	発病前~発病初期	6回	
		ベニカXスプレー	原液	-	-	散布
		ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	
	ベニカグリーンVスプレー	-		5回/フェン6回/ミク5回		
	さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	発病初期	8回	散布(100~300L/10a)
	炭疽病					
	べと病					
	灰色かび病					
	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	発病前~発病初期	6回	散布(100~300L/10a)
		家庭園芸用 トップジンMゾル		-	5回	
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍	-	6回	散布(100~300ml/㎡)
		GFモストップジンRスプレー	原液	発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回	散布
		モスピラン・トップジンM スプレー			5回	
	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	発病前~発病初期	6回	散布(100~300L/10a)
		家庭園芸用 トップジンMゾル		-	5回	
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍	-	6回	散布(100~300ml/㎡)
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
	白さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	発病初期	-	散布(150~500ml/㎡)
STサプロール乳剤		1000~1500倍	5回		散布(100~300L/10a)	
STダコニール1000		1000倍	発病前~発病初期	6回		
ベニカXスプレー		原液	-	-	散布	
ベニカX乳剤		500倍	-	5回/ベル6回/ミク5回		
ベニカXネクストスプレー		原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回		
ベニカグリーンVスプレー		1000倍	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布(100~300ml/㎡)	
GFベンレート水和剤			-	6回		
STダコニール1000	発病前~発病初期		6回	散布(100~300L/10a)		
キャベツ	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100~300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時	-	植穴処理
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/㎡)
		パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカAスプレー		収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	
		ベニカVフレッシュスプレー		収穫7日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 定植後の散布2回)/マン3回	
		ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ3回(定植時までの処理1回、 定植後散布2回)/BT-	植穴処理土壌混和
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元-/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株 元灌注2回)/マン3回	散布
		ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100~300ml/㎡)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
キャベツ	アオムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		ベニカベジフルスプレー				
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回/ベル5回(株元灌注2回)	
		モスピラン液剤	250倍	収穫7日前	5回/アセタ6回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計5回)	散布(100~300L/10a)
	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	6g/m ² (1株当り2g)	定植時		植穴処理
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)
	アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000~2000倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時		植穴処理
			6g/m ²	育苗期		散布
		パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカAスプレー		収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	
		ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/BT-	植穴処理土壌混和
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布
	モスピラン・トップジンMスプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ6回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計5回)/チオ3回(種子処理1回、は種後2回)		
	オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株元灌注2回)/マン3回	散布
	ナメトックススプレー	収穫14日		3回/メタ6回(散布・株元散布3回、株元散布2回)		
	カタツムリ類	ナメトックス粒剤		1~3g/m ²	収穫14日	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回、株元散布のみは2回)
	カブラハバチ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)
	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	収穫30日前	2回	土壌混和
	コオロギ	サンケイデナボン5%ベイト	3~4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布
	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	収穫30日前	2回	土壌混和
	コナガ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000~2000倍	定植時	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、定植後散布1回)	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)			植穴処理
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)
		パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカAスプレー		収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	
		ベニカXネクストスプレー		収穫7日前	2回/還元/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)/ピリ2回/ベル5回(株元灌注2回)/マン3回	
		ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	5回/ベル5回(株元灌注2回)	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000倍		2回/クワ3回(定植時までの処理1回、定植後散布2回)	
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		ベニカベジフルスプレー				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
キャベツ	コナガ	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫3日前	5回/ペル5回(株元灌注2回)	散布(100~300ml/m ²)	
	コナジラム類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期		散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	シロイチモジヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-		散布(100~300ml/m ²)
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期			散布
	タマナギンウワバ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤			1000~1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)
		ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回/ペル5回(株元灌注2回)	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	ダンゴムシ	サンケイデナボン5%ベイト	3~4kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布	
	ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液		-	3回/メタ6回(散布・株元散布3回、 株元散布2回)	散布
		ナメトックスハウス	2個/m ²	発生時	6回/メタ6回(散布および株元散布3回、 但し株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布 ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置	
		ナメトックス粒剤	1~3g/m ²	収穫14日前	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回、 株元散布のみは2回)	株元散布	
	ネギアザミウマ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)	
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	植穴処理	
		家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	収穫30日前	2回	土壌混和	
		サンケイデナボン5%ベイト	3~6kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布	
		ネキリベイト	3g/m ²	生育初期	5回/ペル5回(株元灌注2回)		
		ベニカAスプレー	10ml/株 原液	収穫21日前	2回/ペル5回(株元灌注2回)	株元灌注	
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100~300ml/m ²)	
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-		
		サンケイデナボン5%ベイト	3~6kg/10a	収穫14日前	3回	株元散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元-/クロ3回(定植時までの処理1回、 定植後散布2回)/ピリ2回/ペル5回(株元灌注2回)/マン3回	散布	
		ベニカナチュラルスプレー		発生前~発生初期	-		
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
		ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	1回/アセフェ2回(定植時までの処理1回、 定植後散布1回)	散布(100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時		植穴処理	
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000~2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回/ペル5回(株元灌注2回)	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	べと病	サンボルドー	300~600倍	-			
		STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布・ 無人航空機散布・エアゾル剤合計2回)	散布(100~300L/10a)	
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ2回/TPN3回(は種・定植前土 壌混和1回、散布・無人航空機散布・エ アゾル剤噴射合計2回)	散布(100~300ml/m ²)	
	菌核病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1 回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫7日前	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回)/マン3回	散布	
ベニカXネクストスプレー		2回/還元-/クロ3回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回)/ピリ2回/ペル5回(株 元灌注2回)/マン3回					

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
キャベツ	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	6回/ベノ7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布(100~300ml/m ²)	
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15~20kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	作条土壌混和	
			30~40kg/10a			全面土壌混和	
	根朽病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布・無人航空機散布・エアゾル剤合計2回)	散布(100~300L/10a)	
		GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	6回/ベノ7回(種子粉衣1回、は種後6回)	散布(100~300ml/m ²)	
苗立枯病(リゾクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	は種又は定植前	2回(苗床1回、本圃1回)/フル3回(苗床1回、本圃土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和		
きゅうり	アザミウマ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)	
		パイベニカVスプレー	原液		3回	散布	
		ベニカAスプレー	100~200倍		5回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカR乳剤			3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT-	株元散布	
		ベニカXガード粒剤	5~10g/株		2回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布	
		ベニカXファインスプレー			3回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカS乳剤	200~300倍		5回	散布	
		ベニカグリーンVスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフルスプレー	原液		3回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍				
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	3回/アセタ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		散布		
	GFモストップジンRスプレー	原液	3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		散布(100~300L/10a)		
	モスピラン液剤		500倍		3回	散布(100~300ml/m ²)	
	ウリハムシ	パイベニカVスプレー	原液		収穫前日	5回	散布
		ベニカAスプレー				3回	
		ベニカVフレッシュスプレー				3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	
		ベニカXネクストスプレー				2回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布は合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	
		ベニカベジフルスプレー		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)			
		ベニカベジフル乳剤		300~450倍		3回	
	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	1回/ダイ2回	土壌混和			
	ウリハムシ幼虫	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
	オンシツコナジラミ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理	
		パイベニカVスプレー	原液	収穫前日	5回	散布	
		ベニカAスプレー			3回		
		ベニカR乳剤			100~200倍	5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤			300~450倍	3回	
カムムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)				
ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和		
コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
きゅうり	コナジラミ類	オルトランDX粒剤	2g/株	植付時	1回/アセフェ1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
		ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)		散布(100~300ml/㎡)
		ベニカベジフルスプレー	原液		3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
		モスピラン・トップジンMスプレー			3回	散布(100~300L/10a)	
		兼商モレスタン水和剤	2000倍		3回		
	タネバエ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/㎡		植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
	ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡(1~2g/株)	定植時	1回	植穴処理	
		家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
		ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布	
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100~300L/10a)	
		パロックフロアブル	2000倍		5回	散布(100~350L/10a)	
		ベニカR乳剤	100~200倍		3回	散布(100~300ml/㎡)	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回/アセタ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		散布
		GFモストップジンRSスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/㎡)	
	ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	5回	散布(100~300L/10a)		
	うどんこ病	STサブロール乳剤	1000~2000倍	12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)		散布(100~300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ5回			
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布		
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT-	株元散布		
	うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	2回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布は合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回		
		ベニカXファインスプレー			3回/アセタ5回(粒剤定植時までの処理1回、2%粒剤定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
		ベニカグリーンVスプレー			3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
		GFモストップジンRSスプレー			3回	散布(100~300L/10a)	
		モスピラン・トップジンMスプレー	2000~4000倍		50㎡×2m	3回	くん煙
		兼商モレスタン水和剤	20g/100㎡(50㎡×2m)		50~100g/10a	3回	常温煙霧(5L/10a)
		GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍		3回/ベンチ3回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100~300ml/㎡)	
	炭疽病	サンケイオーソサイド水和剤80	600~800倍		5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100~300L/10a)	
STダコニール1000		1000倍	12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)				
家庭園芸用トップジンMゾル			5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)				
GFベンレート水和剤		2000~3000倍	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100~300ml/㎡)			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
きゅうり	炭疽病	モスピラン・トップジンMスプレー	原液	収穫前日	3回/アセタ5回(粒剤の定植時までの処理1回、2%粒剤の定植後株元散布1回、散布・くん煙・1%粒剤の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布		
	つる割病	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前～定植1ヵ月後	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	土壌灌注(150～300ml/株)		
	つる枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)		
		トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、播種後5回)	塗布		
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子処理1回、は種後3回)	散布(100～300ml/m ²)		
	べと病	サンケイオーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)		
		サンボルドー	300～600倍	—	—	散布		
		STダコニール1000	1000倍	—	12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300L/10a)		
		33倍	常温煙霧(10L/10a) [温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]					
	GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000～1500倍	—	3回/ベンチ3回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300ml/m ²)			
	灰色かび病	サンケイオーソサイド水和剤80	800倍	—	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)		
		STダコニール1000	1000倍					
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍					
	褐斑病	サンケイオーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)		
		STダコニール1000	1000倍					
		ベニカXファインスプレー	原液					
		GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍					
	菌核病	家庭園芸用トップジンMゾル	—	—	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)		
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍					
	黒星病	STダコニール1000	1000倍	—	12回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計12回)	散布(100～300L/10a)		
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍					
		GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍					
	斑点細菌病	サンボルドー	500倍	—	—	散布		
	苗立枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	種子重量の0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣		
800倍			は種後から2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/m ²)			
STダコニール1000		1000倍	は種時又は活着後但し定植14日後まで	2回/TPN14回(土壌灌注2回、散布・くん煙・エアゾル剤合計12回)	灌注(3L/m ²)			
きり	腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後	5回	塗布		
茎ブロッコリー	アオムシ	ベニカAスプレー	—	収穫7日前	3回	散布		
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
くちなし	アザミウマ類	ベニカAスプレー	原液	発生初期	6回	散布		
		ベニカS乳剤	200倍			散布(200～700ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液			5回	5回	散布
		ベニカS乳剤	400～800倍					散布(200～700ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	600～1200倍					
	オオスカシバ	GFオルトラン液剤	250～500倍			—	5回	—
	ケムシ類	ベニカAスプレー	原液			6回	6回	散布
		ベニカS乳剤	400～800倍					散布(200～700ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	600～1200倍					
	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍			—	5回	生育期株元灌注(1L/m ²)
	シャクトリムシ類	ベニカAスプレー	原液			6回	6回	散布
ベニカS乳剤		400～800倍	散布(200～700ml/m ²)					
ベニカベジフル乳剤		600～1200倍						

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
グラジオラス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	植付時	1回/アセフェ5回	球根浸漬(10分)			
くり	クリシギゾウムシ	ベニカアスプレー	原液	収穫14日前	5回	散布			
		ベニカS乳剤	200倍			散布(200~700ml/㎡)			
		ベニカベジフル乳剤	300倍			散布			
	クリタマバチ	ベニカアスプレー	原液	羽化脱出期 但し収穫14日前		散布			
		ベニカS乳剤	100~200倍			散布(200~700ml/㎡)			
		ベニカベジフル乳剤	150~300倍						
	実炭疽病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	裂果前 但し、収穫14日前		4回			
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ7回(散布4回、塗布3回)	塗布				
胴枯病						病患部削り取り直後			
くるみ	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫7日前	4回	散布(200~700L/10a)			
	褐斑病								
クロトン	ミカン コナカイガラムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ6回	生育期株元処理			
くろまつ	マツノ マダラカミキリ成虫	ベニカマツケア	60倍	成虫の発生直前から 発生初期	4回	散布(3L/本)樹高10m			
桑	クワゾウムシ成虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	500倍	成虫発生期	6回	散布(100~300ml/㎡)			
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	1000~2000倍	発生初期	10回	散布(200~700L/10a)			
	胴枯病	GFベンレート水和剤	1000倍	摘採9日前	2回	散布(100~300ml/㎡)			
	裏うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発病初期	10回	散布(200~700L/10a)			
	輪斑病	GFベンレート水和剤		摘採9日前	2回	散布(100~300ml/㎡)			
くわい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤		収穫7日前	3回				
げっきつ	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	発生初期	1回	散布(100~300L/10a)			
	ミカンキジラミ	アーリーセーフ	600倍	-	-	散布(200~700L/10a)			
		ベニカ水溶剤	40倍	生育期	6回	樹幹散布(200ml/樹)			
☆ ☆ ☆ ☆ コスモス	そうか病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前~発病初期	8回	散布(100~300L/10a)			
	茎腐病								
	苗立枯病								
	立枯病								
こでまり	カイガラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布(200~700ml/㎡)			
	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍	発病初期	10回	散布(100~700L/10a)			
ごぼう	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1回/アセフェ2回 (株元散布は1回、散布は1回)	散布(100~300ml/㎡)			
		家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫14日前			2回		
		ベニカアスプレー		原液			収穫7日前	5回	散布
		ベニカベジフル乳剤		450倍					散布(100~300ml/㎡)
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	は種時~生育初期	5回	株元散布			
				は種後~発芽前		土壌表面散布			
	フキノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100~300ml/㎡)			
	ヨトウムシ	ベニカアスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布			
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/㎡)			
	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日		散布(100~300L/10a)			
黒斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫14日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)				
ごま	アブラムシ類	ピュアベニカ	原液	-	-	散布			
		ピュアベニカ つめかえ用							
		ベニカS乳剤	200倍	収穫3日前	3回	散布(100~300ml/㎡)			
	ベニカベジフル乳剤	300倍							
うどんこ病	ピュアベニカ	原液	-	-	散布				
	ピュアベニカ つめかえ用								
☆ こまつな	アオムシ	パイベニカVスプレー		収穫7日前	2回				
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	は種前	1回	播溝土壌混和			
		パイベニカVスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布			
		ベニカVフレッシュスプレー		収穫3日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回		散布(100~300ml/㎡)		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回				
		ベニカベジフルスプレー	原液		(は種時土壌混和1回、散布3回)	散布			
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡	は種前	1回	播溝土壌混和			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
こまつな	根こぶ病	石原フロンスサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和	
	立枯病 (リゾクトニア菌)						
小麦	ふ枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	収穫14日前	4回	散布(60～150L/10a)	
	黒点病		1000～1500倍				
	黒変病		600～1000倍				
	赤かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	根雪前	1回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(60～150ml/m ²)	
	雪腐病		600～1000倍	収穫14日前	4回	散布(60～150L/10a)	
葉枯症	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	収穫14日前	4回	散布(60～150L/10a)		
こんにやく	乾腐病	GFベンレート水和剤	50～100倍	植付前	1回	種いも芽基部散布	
さかき	サカキ フチヒメヨコバイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200～700ml/m ²)	
	ハマキムシ類						
さくら	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	原液	発生初期	5回	散布	
	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー		6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回			
	アメリカシロヒトリ	GFオルトランC	—	—	—	数回連続噴射 (30cm離す)	
		GFオルトラン液剤	250～500倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/m ²)	
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500～2000倍				
		スミゾン乳剤	1000～2000倍	—	6回	散布	
	ベニカグリーンVスプレー	原液	5回/フェン6回/ミク5回				
	カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	【専用ノズルつけかえ方 式】容器のホンを引き 抜き、専用ノズルにつけ かえ、食入部にノズルを 差し込み、薬剤が食入 部から流出するまで噴 射する。 散布(200～700ml/m ²)	
	クビアカツヤカミキリ	園芸用キンチョールE	—		6回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		成虫発生初期		6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回
		ベニカXネクストスプレー	原液		発生初期		
	ベニカ水溶剤	2000倍	成虫発生初期	5回/クロ6回	散布(200～700ml/m ²)		
	ケムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍		5回	生育期株元灌注 (1L/m ²)	
	モンクロシャチホコ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000～1500倍		6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布(200～700ml/m ²)	
うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回		散布		
炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	発病前～発病初期		8回	散布(200～700L/10a)	
てんぐ巣病	トップジンMペースト	原液	病枝切除後	5回	塗布		
さくらんぼ(おうとう)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫14日前	2回/MEP2回 (樹幹処理・灌注処理合計1回)	散布(200～700ml/m ²)	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回/マラ5回(休眠期50倍散布1回)		
	オウトウ ショウジョウバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回	散布	
	カメムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液		2回/クロ2回/マン3回		
		ベニカ水溶剤	2000倍		2回		
	ハダニ類	ダニ太郎	1000～1500倍	収穫14日前	1回	散布(200～700ml/m ²)	
		バロックフロアブル	2000倍				
	せん孔病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1500倍	3回/チオ6回(塗布3回、散布3回)	散布(200～700L/10a)		
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫3日前	5回	散布(200～700ml/m ²)	
	灰星病	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回		
		GFベンレート水和剤	3000倍	収穫3日前	5回	散布(200～700L/10a)	
	褐色せん孔病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍		2回	散布(200～700ml/m ²)	
GFベンレート水和剤		3000倍	3回/チオ6回(塗布3回、散布3回)	塗布			
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ6回(塗布3回、散布3回)	塗布		
さつまいも(かんしょ)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/m ²)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
さつまいも(かんしょ)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	2回/クロ3回(植付前1回、植付後2回)	散布(100~300ml/m ²)
	イモコガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		5回	
		ベニカS乳剤	300倍			
	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	植付前	1回/ダイ3回(マイクロカプセル剤植付前処理1回・散布2回、粒剤散布2回)	土壌混和
	コガネムシ類(幼虫)			植付前、収穫30日前	3回/ダイ3回(マイクロカプセル剤植付前処理1回・散布2回、粒剤散布2回)	
	ネキリムシ類			植付前	1回/ダイ3回(マイクロカプセル剤植付前処理1回・散布2回、粒剤散布2回)	
	ハダニ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	5回	株元散布
		ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100~300L/10a)
	ヨツモンカメノコハムシ	パロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	
		基腐病	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	5回
	つる割病		石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	植付前	1回(フル3回以内、植付前は1回以内、植付後は2回以内)
		黒斑病	GFベンレート水和剤	500~1000倍		挿苗時
	種いも重の0.4%				1000倍	
	斑点病					苗基部浸漬(20~30分)
さといも	アブラムシ類	ベニカアスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカベジフル乳剤	450倍			散布(100~300ml/m ²)
	スズメガ類	ベニカアスプレー	原液	生育初期	5回	散布
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²			株元散布
	ハスモンヨトウ	ベニカアスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)
ハダニ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	散布(100~300ml/m ²)	
さといも(葉柄)	アブラムシ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布(100~300L/10a)
		ベニカアスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布
	ベニカベジフル乳剤	450倍	散布(100~300ml/m ²)			
	ハスモンヨトウ	ベニカアスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布
さやいんげん	乾腐病	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	2回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			散布(100~300ml/m ²)
	角斑病	GFベンレート水和剤	種いも重の0.5%	催芽前	1回	種いも粉衣
	菌核病		2000倍	収穫開始14日前	3回/ベノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)
立枯病	1000倍	発芽14日後	2回/ベノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	灌注(3L/m ²)		
さやえんどう	アブラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	3回	散布
	ウラナミジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日		
			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	散布(100~300ml/m ²)
	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)
	ナモグリバエ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫前日	3回	散布
	ハダニ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前		
	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
	うどんこ病	STサプロール乳剤	1500倍	収穫前日	2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100~300L/10a)
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍			
菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	発芽14日後	2回/ベノ6回(種子粉衣1回、灌注2回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)	
立枯病					1000倍	灌注(3L/m ²)
さるすべり	アブラムシ類	ベニカX乳剤	500倍	-	6回	散布
	ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期		
		ベニカナチュラルスプレー				
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
	サルスベリ フクロカイガラムシ	ベニカX乳剤	500倍	-	6回	
うどんこ病	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	-	2回	散布(100~300L/10a)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
さるすべり	うどんこ病	ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	6回	散布
		ベニカX乳剤	500倍	—		
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	—	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
さるなし	キロマイコガ	ベニカAスプレー	200倍	収穫7日前	2回	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカS乳剤				
		ベニカベジフル乳剤				
サルビア	アブラムシ類	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
	オンパッタ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	発生初期	6回	散布(100~300ml/m ²)
	タバココナジラミ類 (シルバーリーフ コナジラミ含む)	ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
	うどんこ病					
さんごじゅ	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍	発生初期	5回	生育期株元灌注 (1L/m ²)
	サンゴジュハムシ		250~500倍			散布(200~700ml/m ²)
		ベニカマツケア	250倍	—	4回	散布(200~700L/10a)
	ワタノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200~700ml/m ²)
さんしょう(果実)	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	2回	散布(200~700ml/m ²)
	チャノキイロ アザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫14日前	1回	
さんしょう(葉)	ハダニ類	ダニ太郎	—	—	—	散布(100~300L/10a)
しいたけ	シイタケ オオヒロズコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	害虫発生初期 但し、 しいたけ発生14日前	—	散布(100~300ml/m ²)
			200倍	種菌接種前		形成種菌のふたに塗布 (種菌1シート(30× 25cm)あたり20ml)
しきみ	クス アナアキゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200~700ml/m ²)
	炭疽病	STダコニール1000		発病前~発病初期		散布(200~700L/10a)
シクラメン	萎凋病	GFベンレート水和剤	500~1000倍	—	3回	灌注(50~100ml/鉢)
ししとう	ハダニ類	ベニカR乳剤	200倍	収穫前日	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布(100~300ml/m ²)
しそ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²			株元散布
	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	600倍		2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布(100~300ml/m ²)
	アブラムシ類					
	コナジラミ類					
シソサビダニ	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫10日前	3回	散布(100~300L/10a)	
ハスモンヨトウ		ベニカS乳剤	400倍	収穫前日	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	600倍			
ハダニ類		バロックフロアブル	3000倍	収穫10日前	2回	散布(100~300L/10a)
		兼商モレスタン水和剤				
バッタ類		ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫前日	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布(100~300ml/m ²)
さび病		STサブロール乳剤	1000倍	収穫3日前	2回	散布(100~300L/10a)
斑点病(株枯症)		STダコニール1000	—	収穫前日	4回	株元散布(150L/10a)
しそ(花穂)	菌核病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫21日前	2回/ペ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100~300ml/m ²)
☆ ☆ ☆ ☆ シネリア	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100~300L/10a)
	褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前~発病初期	8回	
	茎腐病					
	苗立枯病					
立枯病						
じゃがいも(ばれいしょ)	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回 (植付時処理1回、植付後2回)	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	植付時	1回/アセフェ3回 (植付時処理1回、植付後2回)	植溝散布
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	4回	散布
		ベニカXガード粒剤	15g/m ²	植付時	1回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)/BT—	植溝処理土壌混和
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)	散布(100~300ml/m ²)
	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	植付前	1回/ダイ3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和
	ジャガイモガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回 (植付時処理1回、植付後2回)	散布(100~300ml/m ²)
	テントウムシダマシ 幼虫	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	
		ベニカAスプレー	原液	収穫14日前	4回	散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
じゃがいも(ばれいしよ)	tentoumshidaman 幼虫	ベニカS乳剤	200~300倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回 (植付時土壌混和1回、植付後3回)	散布
		ベニカベジフルスプレー	原液		4回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	3回/アセタ4回(植付時土壌混和1回、 植付後3回)/チオ5回(種いも処理は1回)	散布
	ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	植付前	1回/ダイ3回(植付前土壌混和1回)	土壌混和
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	4回	株元散布
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	2回/アセフェ3回 (植付時処理1回、植付後2回)	散布(100~300ml/m ²)
	そうか病	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a	植付前	1回/フル6回(種いも浸漬1回、植付前土壌 混和・植付時植溝散布合計1回、植付後散 布4回)	全面土壌混和
	疫病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	収穫14日前	7回	散布(100~300L/10a)
		サンボルドー	300~600倍	—	—	散布
		STダコニール1000	500~1000倍	収穫7日前	5回	散布(100~300L/10a)
			8倍			無人航空機散布 (1.6L/10a)
	16倍	無人航空機散布 (3.2L/10a)				
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	750~1000倍	5回/ベンチ5回/TPN5回	散布(100~300ml/m ²)		
	夏疫病	STダコニール1000	1000倍	5回	散布(100~300L/10a)	
			8倍		無人航空機散布 (1.6L/10a)	
			16倍		無人航空機散布 (3.2L/10a)	
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	5回/ベンチ5回/TPN5回	散布(100~300ml/m ²)		
	黒あざ病	GFベンレート水和剤	種いも重の 0.3~0.4%	植付前	1回	種いも粉衣
粉状そうか病	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a	植付前	1回/フル6回(種いも浸漬1回、植付前土壌 混和・植付時植溝散布合計1回、植付後散 布4回)	全面土壌混和	
しゃくやく	根黒斑病	GFベンレート水和剤	20倍	2回	苗基部浸漬(10分)	
			500倍		苗基部浸漬(16時間)	
しゃくやく(薬用)	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	15回(3回/年)	散布(100~300L/10a)
	灰色かび病	GFベンレート水和剤	20倍	収穫14日前	10回(年2回)/ペノ11回(植付前1回、植付 後10回(年2回))	散布(100~300ml/m ²)
	根黒斑病		500倍	植付前	1回/ペノ11回 (植付前1回、植付後10回(年2回))	苗基部浸漬(10分) 苗基部浸漬(16時間)
しゃりんばい	シンクイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200~700ml/m ²)
宿根アスター	ヨメナ スジハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100~300ml/m ²)
宿根かすみそう	ハモグリバエ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100~300ml/m ²)
宿根スターチス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ²	発生初期	5回	株元散布
	アブラムシ類					
	コガネムシ類(幼虫)					
	ヨトウムシ類					
しゅんぎく	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)/マン3回	散布
		ベニカS乳剤	400倍	収穫21日前	2回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)	散布
		ベニカベジフルスプレー	原液			
		ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前	2回	散布(100~300ml/m ²)
	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	2回	株元散布
	ハクサイダニ	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)
		ベニカベジフル乳剤	600倍	収穫21日前	2回	散布(100~300ml/m ²)
	ハダニ類	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)
	ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)
うどんこ病	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)	
しょうが	アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	2回	散布(100~300ml/m ²)
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	定植時~発芽期 但し 収穫120日前まで	4回	株元散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
しょうが	いもち病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100~300ml/m ²)
	褐色しみ病					
	根茎腐敗病	サンケイ オーソサイド水和剤80	塊茎重量の2%	植付前	1回/キャブ5回 (塊茎粉衣1回、灌注2回、散布2回)	塊茎粉衣
				収穫30日前		
	白星病	STダコニール1000	600倍	収穫3日前	5回	散布(100~300L/10a)
			1000倍	収穫14日前		
16倍			散布(100~300L/10a)			
食用亜麻	ヨトウガ	ベニカAスプレー	原液	2回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
食用ぎく	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	4回	散布(100~300L/10a)
	白さび病	STサブロール乳剤		収穫14日前	5回	
食用さくら(葉)	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫21日前	3回	散布(100~700L/10a)
食用へちま	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回/クロ4回 (定植時までの処理1回、定植後散布3回)	散布(100~300ml/m ²)
食用ほおずき	タバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	
食用ミニバラ	ハダニ類	バロックフロアブル	2000倍	収穫3日前	1回	散布(100~300L/10a)
食用ゆり	アブラムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
しろろり	葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	6回	散布(100~300L/10a)
	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)
	アブラムシ類					
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400~800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100~300L/10a)
	べと病		600倍			
苗立枯病	種子重量の 0.2~0.4%		は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣	
		800倍	は種後から 2~3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/m ²)	
シンビジウム	アブラムシ類	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	散布
	炭疽病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	発病初期		散布(100~300L/10a)
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期		散布
すいか	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回	散布(100~300ml/m ²)
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布
		ベニカR乳剤	100~200倍		4回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回	散布
		ベニカS乳剤	200~300倍		5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	
		ベニカベジフルスプレー	原液		5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍		6回	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	
	ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍			
	ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和
	ケラ					
	コガネムシ類(幼虫)					
	タネバエ					
	ネキリムシ類					
ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100~300L/10a)	
	バロックフロアブル	2000倍		2回	散布(100~350L/10a)	
	ベニカR乳剤	100~200倍		4回	散布(100~300ml/m ²)	
	家庭園芸用マラソン乳剤			6回		
ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000倍	3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)			
うどんこ病	パンチョTF顆粒水和剤	原液	収穫3日前	2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100~300L/10a)	
	ベニカVフレッシュスプレー			3回/クロ4回(定植時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回	散布	
	兼商モレスタン水和剤			2000~4000倍	5回	散布(100~300L/10a)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
すいか	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400～800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
		STダコニール1000	700倍	収穫3日前	5回	
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ペノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300ml/m ²)
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	
	つる枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
		STダコニール1000	700～1000倍	収穫3日前	5回	
		トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ペノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300ml/m ²)
	べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100～300L/10a)
	褐色腐敗病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布(100～300ml/m ²)
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	5回/ペノ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300ml/m ²)
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣
800倍			は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/m ²)	
☆ ☆ ☆ ☆ スイトピー	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前～発病初期	8回	散布(100～300L/10a)
	腰折病					
	苗立枯病					
	立枯病					
スターチス	コガネムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(100～300ml/m ²)
ズッキーニ	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回/ペル6回(乳剤3回、粒剤3回)	散布
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍			散布(100～300ml/m ²)
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 但し、 収穫開始7日前まで	3回/ペル6回(乳剤3回、粒剤3回)	株元散布
	フキノメイガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前		散布
		ベニカS乳剤	200～300倍		散布(100～300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍			
	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)
		パンチョTF顆粒水和剤	4000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ4回	
つる枯病	GFベンレート水和剤	3000倍	—	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/m ²)	
菌核病	—	—	—	—	—	
ストック	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト				
	クロバネ キノコバエ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト				
	コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300ml/m ²)
		STゼンターリ顆粒水和剤			—	
ハイマダラノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(100～300L/10a)	
菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル	—	発生初期	—	—	
ストレリチア	アブラムシ類	パイベニカVスプレー	原液	発生初期	6回	散布
	ミカン コナカイガラムシ					
すもも	アブラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/m ²)
	カメムシ類	ベニカ水溶剤				
	ハダニ類	バロックフロアブル				
セネガ	黒根病	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布(200～700L/10a)
ゼラニウム			2000倍	収穫30日前	3回	灌注(3L/m ²)
せり	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	育苗期	2回	灌注(セルトレイ(60×30cm)1冊当り500ml)
			2000～4000倍	親株養成期 但し収穫45日前まで		
セルリー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/m ²)
	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	—	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
	ナメクジ類	ナメトックスハウス	2個/m ²	発生時		ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
セルリー	ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)
	萎縮炭疽病 斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100~300L/10a)
せんきゅう	黒色根腐病	GFベンレート水和剤	160倍	植付前	1回	種球浸漬(30分)
☆ ☆ ☆ ☆	せんいちこう	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前~発病初期	8回	散布(100~300L/10a)
茎腐病						
斑葉病						
苗立枯病						
せんぶり	さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日間	12回(年6回)/TPN12回(年6回)	散布(100~300ml/m ²)
		GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	12回(年6回)	
せんりょう	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布(200~700ml/m ²)
	カメムシ類					
	☆	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前~発病初期	8回
そば	ハスモンヨトウ	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	
そらまめ	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期		株元散布
そらまめ(未成熟)	アザミウマ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
	アズキノメイガ					
	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
	ウラナミシジミ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
	シロイチモジ マダラメイガ					
	ダイズサヤタマバエ					
	ハモグリバエ類	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		
	フキノメイガ	ベニカS乳剤	300倍			
	マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
		ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
	マメヒメサヤムシガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前		
	ヨトウムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
ベニカベジフル乳剤		450倍				
ソリダゴ	カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	
だいおうしょう	シンクイムシ類					散布(200~700ml/m ²)
だいこん	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~4g/m ²	は種前	1回	植溝散布
		ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布
		ベニカS乳剤	200倍			
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫30日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	6回		
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~4g/m ²	は種前	1回	植溝散布
		ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布
		ベニカXガード粒剤	15g/m ²	は種時	1回/クロ3回(は種時土壌混和1回、 は種後2回)/BT-	播溝処理土壌混和
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	2回/クロ3回 (は種時土壌混和1回、は種後2回)	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		ベニカベジフルスプレー				
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫30日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	6回	
		ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)
	コガネムシ類(幼虫)					
	コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~4g/m ²	は種前	1回	植溝散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
だいこん	コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	ダイコンハムシ	ベニカAスプレー	2000~4000倍	収穫30日前	4回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤		収穫7日前	2回/クロ3回 (は種時土壌混和1回、は種後2回)		
	タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和	
	ナモグリバエ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫14日前	6回	散布(100~300ml/m ²)	
	ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和	
		サンケイデナボン5%バイト	3~6kg/10a	収穫30日前	株元散布		
		ネキリバイト	3g/m ²	は種時~生育初期			
	ハイマダラノメイガ	ベニカAスプレー	原液	収穫30日前	4回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	ヨトウムシ	ベニカAスプレー	200倍	収穫30日前	4回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカS乳剤					
		ベニカベジフル乳剤					
	うどんこ病	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布	
ベニカナチュラルスプレー つけかえ用							
炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100~300L/10a)		
べと病	サンボルドー	300~600倍	-	-	散布		
ワッカ症	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100~300L/10a)		
亀裂褐変症 (リゾクトニア菌)	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和		
白さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(100~300L/10a)		
白斑病							
だいず	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前	4回		
		家庭園芸用スミチオン乳剤	2000~4000倍	収穫21日前			
		ベニカ水溶剤		収穫7日前			3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)
		家庭園芸用マラソン乳剤		2000倍			3回
	ウコンノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)		散布
		ベニカベジフルスプレー	原液				
	コガネムシ類(成虫)	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回		散布(100~300ml/m ²)
	ジャガイモヒゲナ ガアブラムシ	ベニカベジフル乳剤	450倍				
	シロイチモジ マダラメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
	ダイズサヤタマバエ	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	株元散布		
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫60日前			3回
	ハダニ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)		散布(100~300ml/m ²)
	ハモグリバエ		1000倍				
	フタスジヒメハムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)		
	マメシクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	4回		
		ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回		
		ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)		
		ベニカベジフル乳剤	450倍		3回		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
だいず	マメシクイガ	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
	マメハンミョウ	家庭園芸用スミチオン乳剤		収穫21日前	4回	
	マメヒメヤムシガ				2回	
	べと病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000~2000倍	収穫前日	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	
	菌核病	GFペンレート水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	
	萎疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	乾燥種子重量 の0.5%	は種前	1回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	種子粉衣
	紫斑病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫14日前	4回/チオ4回(種子への処理1回)	散布(100~300L/10a)
		GFペンレート水和剤	1000~2000倍	収穫前日	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100~300ml/m ²)
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫21日前	2回	
たかな	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 但し、収穫14日前まで	2回/ベノ5回(乳剤3回、粒剤2回)	株元散布
たदैあい	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	発生初期	4回	散布(100~300ml/m ²)
たばこ	ネキリムシ類	サンケイデナボン5%バイト	3~6kg/10a	移植時	1回/NAC2回	株元散布
	うどんこ病	STダコニール1000	700~1000倍	収穫10日前	2回	散布(25~150L/10a)
たまねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前		
	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	
	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ2回	
	コオロギ					
	コガネムシ類(幼虫)					
	タネバエ					
	タマネギバエ					
	ネギアザミウマ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前	5回	散布(100~300ml/m ²)
	ネギコガ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前		
		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫7日前		
	ネギハモグリバエ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫21日前		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	株元散布	
				定植前		土壌表面散布
	ハスモンヨトウ	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	6回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	450倍			
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍			
	黒腐菌核病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル7回(全面土壌混和1回、 苗根部浸漬1回、散布5回)	全面土壌混和
べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回	散布(100~300L/10a)	
	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル7回(全面土壌混和1回、 苗根部浸漬1回、散布5回)	全面土壌混和	
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回/ベンチ3回/TPN6回	散布(100~300ml/m ²)	
紅色根腐病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル7回(全面土壌混和1回、 苗根部浸漬1回、散布5回)	全面土壌混和	
灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)	
	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	6回		
	GFペンレート水和剤	2000倍	収穫前日	6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混 和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100~300ml/m ²)	
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回/ベンチ3回/TPN6回		
灰色腐敗病	家庭園芸用 トップジンMゾル	600~1000倍	収穫前日	5回/チオ7回(種子処理1回、苗根部浸漬1 回、無人航空機散布3回、散布5回)	散布(100~300L/10a)	
	GFペンレート水和剤	2000~3000倍		6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混 和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100~300ml/m ²)	
20倍		移植直前	1回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混 和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	苗根部浸漬(3分間)		
1g/1kg培土		は種前		育苗培土混和		
50倍		定植前	1回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混 和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	灌注(セル成型育苗ト レイ1箱またはペー パーポット1冊(30× 60cm、使用土壌約5L) 当り500ml~1L)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
たまねぎ	乾腐病	GFベンレート水和剤	100倍	定植前	1回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当り500ml)
	黒かび病		2000倍	収穫前日	6回/ベノ8回(種子粉衣1回、育苗培土混和・灌注・苗根部浸漬合計1回、散布6回)	散布(100~300ml/㎡)
	軟腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)
	白色疫病	STダコニール1000			6回	
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫7日前	3回/ベンチ3回/TPN6回	散布(100~300ml/㎡)
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫前日	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)
たらきの	センノカミキリ幼虫 ヒメシロコブゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	100倍	3~5月株養成期	2回	樹幹散布 (150~300ml/㎡)
	芽枯症	GFベンレート水和剤	1000倍	収穫28日前	1回	駒木瞬間浸漬
	カンザワハダニ	アーリーセーフ	300~600倍	摘採前日	—	散布(150~500L/10a)
茶	カンザワハダニ	ダニ太郎	1000倍	摘採14日前(遮光栽培では遮光開始14日前)	1回	散布(200~400L/10a)
		バロックフロアブル	1000~3000倍	摘採14日前		散布(200~400ml/㎡)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍 2000倍	摘採7日前		散布
	コミカンアブラムシ チャトゲコナジラミ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍 2000倍	摘採7日前	1回	散布(200~400ml/㎡)
		ベニカAスプレー	原液	摘採14日前		散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	摘採7日前		散布(200~400ml/㎡)
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	摘採14日前			
	チャノキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	摘採7日前	1回	散布(200~400ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	摘採14日前		
		STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで		
		ベニカAスプレー	原液	摘採14日前		
	チャノコ カクモンハマキ	ベニカS乳剤	200倍	摘採14日前	1回	散布(200~400ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			
	チャノナガサビダニ	アーリーセーフ	300~600倍	摘採前日	—	散布(150~500L/10a)
		ダニ太郎	1000倍	摘採14日前(遮光栽培では遮光開始14日前)	1回	散布(200~400L/10a)
	チャノホソガ	アーリーセーフ	300~600倍	摘採前日	—	散布(150~500L/10a)
		ベニカAスプレー	原液	摘採14日前	1回	散布(200~400ml/㎡)
		ベニカS乳剤	200~300倍	摘採7日前		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	摘採14日前		
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	摘採7日前			
	チャノミドリ ヒメヨコバイ	ベニカAスプレー	原液	摘採14日前	1回	散布(200~400ml/㎡)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	摘採7日前		
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	摘採14日前		
	チャハマキ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで	—	散布(200~400ml/㎡)
	ツマグロ アオカスミカメ マダラ カサハラハムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	摘採7日前	1回	散布(200~400ml/㎡)
	ヨモギエダシヤク	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、摘採7日前まで	—	散布(200~400ml/㎡)
	炭疽病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	1回	散布(200~400L/10a)
		STダコニール1000	700~1000倍	摘採10日前		
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍	摘採14日前		
もち病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	—	散布	
	STダコニール1000	700~1000倍	摘採10日前	1回	散布(200~400L/10a)	
灰色かび病	700倍					
褐色円星病	STダコニール1000	1000倍	摘採14日前	1回	散布(200~400ml/㎡)	
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍				
黒葉腐病	STダコニール1000	700倍	摘採10日前	1回	散布(200~400L/10a)	
新梢枯死症 (輪斑病菌)	700~1000倍					
赤焼病	サンボルドー	500倍	摘採21日前	—	散布	
白星病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	摘採14日前	1回	散布(200~400ml/㎡)	
白紋羽病	1000~2000倍	—				
網もち病	STダコニール1000	1000倍	摘採10日前			
輪斑病	STダコニール1000	700~1000倍	摘採10日前	—	苗木根部浸漬 (24時間)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
茶	輪斑病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	摘採14日前	1回	散布(200～400ml/m ²)	
チューリップ	褐色斑点病	サンケイ エムダイファー水和剤	500倍	発病初期	8回	散布(100～300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	無人航空機による散布 (3L/10a)	
			10～30倍				
	球根腐敗病	GFベンレート水和剤	100～500倍	植付前、貯蔵前	2回	球根浸漬(15～30分)	
			球根重量の 0.1～0.2%			球根粉衣	
			20倍	植付前	瞬間浸漬		
	条斑病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	植付前	1回/フル7回	全面土壌混和	
	青かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1000倍	球根掘取時/植付時	8回	球根浸漬	
微斑モザイク病	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	植付前	1回/フル7回	全面土壌混和		
葉腐病		30～40kg/10a					
チンゲンサイ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前	3回/クロ4回(は種時・定植時土壌混和合計 1回、散布3回)	散布(100～300ml/m ²)	
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	
	ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000倍		1回/ベノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/m ²)	
	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍				
白斑病							
漬物用すいか	つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布	
つつじ類	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200～700ml/m ²)	
	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回		
	カイガラムシ類	オルチオン乳剤	200倍		5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)	
		ベニカXネクストスプレー	原液		6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布	
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回		
		ベニカJスプレー					
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	6回					
	ゲンハイムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍		—	—	散布(200～700ml/m ²)
	ケムシ類	オルチオン乳剤	200～400倍		発生初期	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	12g/m ²		生育期(樹高2m以下)	5回	株元散布
		ベニカVフレッシュスプレー	原液		発生初期	6回	散布
		ベニカXネクストスプレー				6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	
		ベニカXファインスプレー				5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回	
		ベニカJスプレー				6回	
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト						
	コガネムシ類 (幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍			—	5回
	ツツジゲンバイ	オルチオン乳剤	200～400倍		—	5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)
		GFオルトランC	—		—	—	数回断続噴射 (30cm離す)
		GFオルトラン液剤	250～500倍		発生初期	5回	散布(200～700ml/m ²)
		家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍			散布(200～700ml/m ²)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	12g/m ²			株元散布	
園芸用キンチョールE		—	数回断続噴射 (30cm離す)				
スミゾン乳剤		2000倍	—	6回		散布	
ベニカVフレッシュスプレー		原液	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回				
ベニカXネクストスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回				
ベニカXファインスプレー			—	5回/フェン6回/ミク5回			
ベニカグリーンVスプレー			—	—			
ベニカJスプレー		—	発生初期	6回		散布(100～300ml/m ²)	
ベニカ水溶剤		2000～4000倍	—	4回		散布(200～700L/10a)	
ベニカマツケア	500倍	—	—	—			
MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	原液	発生初期	6回	散布			
モスピラン液剤	500倍	—	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	散布(200～700L/10a)			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
つつじ類	ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—	6回	散布(200~700ml/m ²)			
	ペニモンアオリンガ	GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回				
	ルリチュウレンジハバチ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射(30cm離す)			
	うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	—	発生初期	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ペル6回/マン6回	散布		
		ベニカXファインスプレー			発病初期			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回	
褐斑病	STダコニール1000	—	—	発病前~発病初期	6回	散布(200~700L/10a)			
つばき類	アザミウマ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	発生初期	5回	散布(200~700ml/m ²)			
	コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤	250倍			生育期株元灌注(1L/m ²)			
	チャドクガ	GFオルトランC	—	—	—	数回断続噴射(30cm離す)			
		GFオルトラン液剤	250~500倍	発生初期	5回	散布(200~700ml/m ²)			
			250倍			生育期株元灌注(1L/m ²)			
		家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1500倍	—	—	6回	散布(200~700ml/m ²)		
		スミゾン乳剤	2000倍						
		ベニカXスプレー	原液						
		ベニカX乳剤	500倍						
	ベニカグリーンVスプレー	原液	発生初期	5回/アセタ5回(樹幹注入1回)	5回/フェン6回/ミク5回	散布(200~700L/10a)			
	モスピラン液剤	250倍							
ツノロウムシ	ベニカグリーンVスプレー	原液	—	5回/フェン6回/ミク5回	散布				
ベニカAスプレー	—								
つるむらさき	ヨトウムシ	ベニカS乳剤	200倍	収穫7日前	2回	散布(100~300ml/m ²)			
		ベニカベジフル乳剤	300倍						
	紫斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	—			
デイゴ	デイゴヒメコバチ	ベニカ水溶剤	—	発生初期	5回	散布(200~700ml/m ²)			
てんさい	褐斑病	サンボルドー	300~600倍	—	—	散布			
		STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100~300L/10a)			
	叢根病	石原フロンサイド粉剤	育苗培土1kg当り5~10g	は種前	1回/フル5回(は種前土壌混和・苗床灌注合計1回、株元散布・散布合計4回)	土壌混和			
とうがらし類	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	2回	散布			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)			
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布			
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫7日前	2回	散布(100~300ml/m ²)			
	ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和			
	コガネムシ類(幼虫)								
	コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)			
	タバコガ	ベニカAスプレー	原液	—	収穫7日前	2回	散布(100~300ml/m ²)		
								ベニカS乳剤	200倍
								ベニカベジフル乳剤	300倍
	ネキリムシ類	家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和			
ネキリバイト							3g/m ²	収穫開始7日前	2回
ミナミキロアザミウマ		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)			
とうがらん	苗立枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	800倍	は種後から2~3葉期まで	2回/キャブ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(2L/m ²)			
	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(100~350L/10a)			
ミナミキロアザミウマ	ベニカ水溶剤	—		収穫3日前	3回/クロ4回(定植時までの処理1回、定植後散布3回)	散布(100~300ml/m ²)			
とうき	べと病	サンケイエムダイファー水和剤	600倍	収穫14日前	4回	散布(100L/10a)			
とうもろこし	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液			—	—	散布	
		ベニカベジフル乳剤	450倍	散布(100~300ml/m ²)					
	アワノメイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	—	—	散布		
		ベニカAスプレー	原液	収穫14日前					
		ベニカS乳剤	200倍						
	ベニカベジフル乳剤	300倍	1000倍	発生初期但し、収穫前日まで	—	—	散布(100~300ml/m ²)		
	オオタバコガ	STゼンターリ顆粒水和剤							
カメムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	—	—	—	—	—			
ツマジロクサヨトウ									
ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	—	生育初期	4回	株元散布			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
とうもろこし	フザリウム菌による病害	GFベンレート水和剤	乾燥種子重量の0.16%	は種前	1回	種子粉衣	
とうもろこし(未成熟)	アカスジカスミカメ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布	
		ベニカベジフルスプレー	原液				
	アワノメイガ	家庭園芸用GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布(100~300ml/m ²)	
		三明デナボン粒剤5	4~6kg/10a	収穫21日前(雄穂抽出期~雌穂抽出期)		散布	
	ダイメイチュウ		3~6kg/10a	収穫21日前			
	ツマジロクサヨトウ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
ピシウム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	サンケイオーソサイド水和剤80	種子重量の0.2~0.4%	は種前	1回	種子粉衣		
トマト	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	-	散布(150~500L/10a)	
		オルトランDX粒剤	1g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和	
		家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)		1回	植溝散布・植穴処理	
		家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100~300ml/m ²)	
		バイベニカVスプレー	原液		6回	散布	
		ベニカAスプレー			3回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカR乳剤	100~200倍				
		ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
		ベニカXガード粒剤	5g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT-	株元散布	
		ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メバニ4回	散布	
		ベニカS乳剤	200~300倍		3回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカグリーンVスプレー	原液			散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
		ベニカベジフルスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)		
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回		
		GFモストップジンRスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
		モスピラン・トップジンMスプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		
		モスピラン液剤	500倍		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300L/10a)	
		オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生前~発生初期	2回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ2回/ペル3回/マン3回	散布
			ベニカナチュラルスプレー				
			ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		オオニジュウヤホシテントウ	家庭園芸用スミチオン乳剤	2000倍	収穫前日	2回	散布(100~300ml/m ²)
		オンシツコナジラミ	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
			ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
ベニカR乳剤	100~200倍						
ベニカベジフル乳剤	300~450倍		散布(100~300ml/m ²)				
ケラ	家庭園芸用サンケイダイアジン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
トマト	コガネムシ類 (幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和
		アーリーセーフ	300倍	収穫前日	-	散布(150~500L/10a)
	ベニカVフレッシュスプレー	原液	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回		散布	
	コナジラミ類	ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT-	植穴処理土壌混和
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	2回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回	散布
		ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メ/バニ4回	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	発生初期	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカナチュラルスプレー	原液		-	
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
		兼商モレスタン水和剤	1500~2000倍	5回	散布(100~300L/10a)	
		トマトキバガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-
	トマトサビダニ	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日	-	散布(150~500L/10a)
		ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100~300L/10a)
		兼商モレスタン水和剤	1500~2000倍		5回	
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植穴処理
		家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和
		ネキリベイト	3g/m ²	生育初期	3回	株元散布
	ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
	ハダニ類	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日	-	散布(150~500L/10a)
		ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100~300L/10a)
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	5回	散布(100~300ml/m ²)	
	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/メ/バニ4回	散布
		ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)
	ホオズキカメムシ	パイベニカVスプレー	原液	発生初期	6回	散布
	うどんこ病	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日	-	散布(150~500L/10a)
		家庭園芸用 カリグリーン	800~1000倍		-	散布(100~300ml/m ²)
		STサブロール乳剤	1000倍		3回	散布(100~300L/10a)
		STダコニール1000	33倍		4回/TPN6回(土壌灌注2回、散布・常温煙霧・くん煙・エアゾル剤合計4回)	常温煙霧(10L/10a) [温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100~300L/10a)	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生前~発生初期	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布
ベニカXネクストスプレー		2回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ2回/ベル3回/マン3回				
ベニカナチュラルスプレー	-					
ベニカナチュラルスプレー つけかえ用	原液	発生前~発生初期	-	散布		
GFモストップジンR スプレー			3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン3回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
トルコギキョウ	立枯病 (フザリウム菌)	GFベンレート水和剤	1000倍	定植前日	1回	灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約4~5L)当り500ml)	
トレビス	アブラムシ類	ベニカS乳剤	300倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
なし	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回	散布	
		ベニカS乳剤	200~300倍				
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍				3回
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍				2回
		ベニカAスプレー	原液				
	ベニカS乳剤	200倍	3回				
	ベニカ水溶剤	2000~4000倍					
	ベニカベジフル乳剤	300倍					
	ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー			原液	2回	散布
	コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤			2000~4000倍	3回	散布(200~700ml/m ²)
	シンクイムシ類	ベニカAスプレー	原液		2回	散布	
		ベニカS乳剤	200~300倍				
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍				3回
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍				2回
	チュウゴクナシキジラミ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回	散布(200~700ml/m ²)	
	ニセナシサビダニ	サンケイ クムラス	300~400倍		-	-	
	ハダニ類	ダニ太郎	1000~1500倍		収穫前日	1回	散布(200~700L/10a)
		バロックフロアブル	2000倍		収穫14日前	2回	散布
	ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液		収穫前日		散布(200~700ml/m ²)
		ベニカS乳剤	200倍				
ベニカベジフル乳剤		300倍					
うどんこ病	ベニカVフレッシュスプレー	原液	3回	散布			
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200~700ml/m ²)			
炭疽病	サンケイ	800倍	収穫3日前	9回	散布(200~700L/10a)		
疫病	オーソサイド水和剤80	1000倍					
紅粒がんしゅ病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布		
黒星病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1000倍	収穫3日前	9回	散布(200~700L/10a)		
	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回			
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200~700ml/m ²)		
黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	散布(200~700L/10a)		
	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布		
枝枯病	GFベンレート水和剤	20倍	3月~6月	2回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	塗布(マシン油で希釈)		
心腐れ症 (胴枯病菌)		2000~3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200~700ml/m ²)		
赤星病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	収穫45日前	3回	散布(200~700L/10a)		
	サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1000倍	収穫3日前	9回			
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布		
胴枯病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	散布(200~700ml/m ²)		
		20倍	3月~6月	2回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)	塗布(マシン油で希釈)		
腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布		
輪紋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600~1000倍	収穫3日前	9回	散布(200~700L/10a)		
	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後	3回/チオ11回(塗布3回、休眠期散布1回、 灌注1回、生育期散布6回)	塗布		
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日	4回/ベノ6回(塗布2回、散布4回)			
なし(無袋栽培)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	6回	散布(200~700ml/m ²)	
	クワコナカイガラムシ		1500倍				
	ナシゲンバイ		1000倍				
	ナシチビガ						
	ナシホソガ						

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
なす	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	植溝散布・植穴処理
		アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)
	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株	定植時	1回/アセフェ1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	植穴処理土壌混和
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)		1回	植溝散布・植穴処理
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)
		パイベニカVスプレー	原液		3回	散布
		ベニカAスプレー	100~200倍			
		ベニカR乳剤			5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
		ベニカXガード粒剤	5~10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT-	株元散布
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
		ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	
		ベニカS乳剤	200~300倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布
		ベニカベジフルスプレー	原液		3回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍			
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		6回	
		GFモストップジンR スプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
		モスピラン・トップジンM スプレー			3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	
		モスピラン液剤	500倍		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後の株元散布合計3回)	散布(100~300L/10a)
	オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液		3回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ベル3回/マン3回	散布
	オンシツコナジラミ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)		定植時	1回
		ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布
		ベニカR乳剤	100~200倍		5回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300倍		3回	散布
	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回	
	ケラ	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫前日	3回	
	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(粒剤生育期処理2回)	土壌混和
	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)
		ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布
		ベニカグリーンVスプレー			4回/フェン5回/ミク4回	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布
	チャノホコリダニ	アーリーセーフ	300~600倍	収穫前日	—	散布(150~500L/10a)
		兼商モレスタン水和剤	2000倍		3回	散布(100~300L/10a)
	テントウムシダマシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)
		パイベニカVスプレー	原液		3回	散布
		ベニカAスプレー				
		ベニカVフレッシュスプレー				

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
なす	テントウムシダマシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ペル3回/マン3回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍		3回		
		モスピラン・トップジンMスプレー	原液		3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布	
	ネキリムシ類	家庭園芸用GFオルトラン粒剤	3~6g/m ² (1~2g/株)	定植時	1回	1回	植穴処理
		家庭園芸用サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(粒剤生育期処理2回)	1回	土壌混和
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	3回	3回	株元散布
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	3回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ペル3回/マン3回	散布	
	ハダニ類	アーリーセーフ	300~600倍		-	散布(150~500L/10a)	
		ダニ太郎	1000倍		1回	散布(100~300L/10a)	
		バイベニカVスプレー	原液		5回	散布	
		パロックフロアブル	2000倍		1回	散布(100~350L/10a)	
		ベニカR乳剤	100~200倍		5回	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
		ベニカXネクストスプレー			3回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ペル3回/マン3回		
	ベニカXファインスプレー	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回					
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	6回		散布(100~300ml/m ²)		
	GFモストップジンRスプレー	原液	3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		散布		
	ベニカVフレッシュスプレー		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回				
	ベニカXネクストスプレー		3回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ペル3回/マン3回				
	ベニカXファインスプレー		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回				
	ハモグリバエ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフルスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布	
		ベニカXネクストスプレー	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)	
	ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300ml/m ²)	
	うどんこ病	アーリーセーフ	300~600倍		-	散布(150~500L/10a)	
		STサブロール乳剤	1000~2000倍		5回	散布(100~300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍		4回	常温煙霧(10L/10a) [温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所]	
			33倍				
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100~300L/10a)	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布3回)/マン3回	散布	
		ベニカXガード粒剤	10g/株		定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/BT-	株元散布
		ベニカXネクストスプレー	原液		3回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/ピリ4回/ペル3回/マン3回	散布	
		ベニカXファインスプレー			3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回		
		ベニカグリーンVスプレー			4回/フェン5回/ミク4回		
		GFモストップジンRスプレー			3回/アセタ4回(粒剤定植時までの処理1回、散布・くん煙・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
なす	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回	散布(100～300L/10a)	
	すすかび病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～300ml/m ²)	
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤		—	—	散布	
	灰色かび病	サンボルドー	300～600倍	収穫前日	—	—	散布
		STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～300L/10a)	
		ベニカXファインスプレー	原液		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)/フェン5回/メバニ4回	散布	
	褐色腐敗病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/m ²)	
		サンボルドー	500倍		—	散布	
	褐紋病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300ml/m ²)	
		GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300L/10a)	
	菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫前日	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)	
		GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/m ²)	
	黒枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	4回	散布(100～300L/10a)	
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍		定植後～収穫14日前	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/m ²)
	500倍		土壌灌注 (200～300ml/株)				
	半身萎凋病	1000倍	土壌灌注 (400～600ml/株)				
苗立枯病		サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2～0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣	
立枯病 (フザリウム菌)	GFベンレート水和剤	2000倍	は種後から 2～3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌注(2L/m ²)		
		800倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100～300ml/m ²)		
なたね	菌核病	1000～2000倍	収穫3日前	2回			
なつめ	ゴマダラカミキリ	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫7日前		散布(200～700ml/m ²)	
なばな	べと病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前、 但し収穫21日前	3回	散布(100～300L/10a)	
	黒斑病						
	白さび病						
	白斑病						
なばな類	アオムシ	ベニカS乳剤	200倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫14日前		散布	
		ベニカS乳剤	200倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/m ²)	
	ベニカベジフル乳剤	300倍					
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/m ²	定植時	1回	植溝土壌混和	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	は種時		播溝土壌混和	
根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15～20kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和		
		30～40kg/10a			全面土壌混和		
なばな類(なばなを除く)	べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫60日前	3回	散布(100～300L/10a)	
	黒斑病						
	白さび病						
	白斑病						
にがうり	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/m ²)	
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		3回		
	ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回 (定植時土壌混和1回、散布3回)	散布	
		ベニカベジフルスプレー	原液		4回	散布(100～300L/10a)	
	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍				2回/シフルフェ2回/トリフ3回
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍				
	兼商モレスタン水和剤	4回					
	炭疽病	STダコニール1000	1000倍		4回	散布(100～300L/10a)	
	つる枯病						
	べと病						
斑点病							
にしきぎ	ケムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	—	—	6回	散布(200～700ml/m ²)	
にら	ネギネクロバネ キノコバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/m ²)	
	アブラムシ類		2000～4000倍				
	ネギアザミウマ		原液				散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
☆ いら	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫3日前	3回	株元散布	
	ネダニ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	1回	株元灌注(3L/㎡)	
	白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a	収穫30日前		株元散布	
☆ いら(花茎)	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/㎡)	
	ネギアザミウマ			収穫前日		株元散布	
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	収穫3日前		株元散布	
にんじん	アブラムシ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/㎡)	
	キアゲハ			収穫14日前			
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し収穫7日前まで	5回	株元散布	
	ヤサイゾウムシ	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	4回	散布(100~300ml/㎡)	
	黒葉枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前	5回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	散布(100~300L/10a)	
				12倍(乾燥種子 1kg当り60ml)	は種前	1回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	吹付処理 (種子消毒機)
				8倍	収穫7日前	5回/TPN5回(種子への吹付処理1回)	無人航空機による 散布(1.6L/10a)
16倍	無人航空機による 散布(3.2L/10a)						
にんにく	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫前日	2回	散布(100~300ml/㎡)	
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液				2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)
		ベニカS乳剤	200~300倍	散布(100~300ml/㎡)			
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	ネギコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫7日前	2回	散布	
		ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)		株元散布
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期 但し、収穫90日前まで		6回	
	さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫7日前			
	黄斑病						
	白斑葉枯病						
葉枯病							
ねぎ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100~300ml/㎡)	
		ベニカAスプレー		原液	収穫7日前	3回	散布
		ベニカベジフル乳剤		450倍			
		家庭園芸用マラソン乳剤		2000倍	6回	散布(100~300ml/㎡)	
	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布	
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-		
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用		発生初期	-		
	コガネムシ類 (幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
		コナジラミ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
	シロイチモジヨトウ	ベニカAスプレー	200倍	収穫7日前	3回	散布(100~300ml/㎡)	
		ベニカS乳剤					
	タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/㎡	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和	
		ネギアザミウマ	ベニカXガード粒剤	15g/㎡	収穫3日前	4回/クロ4回 (定植時までの処理は1回以内)/BT-	株元散布
	ベニカ水溶剤		2000~4000倍	4回/クロ4回(定植時までの処理1回)		散布(100~300ml/㎡)	
	ベニカベジフルスプレー		原液			散布	
	ネギコガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	2回	散布(100~300ml/㎡)	
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布	
		ベニカS乳剤	300倍				
		ベニカベジフル乳剤	450倍				
ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	4回/クロ4回(定植時までの処理1回)	散布(100~300ml/㎡)		
	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫7日前	6回			
ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	3回	株元散布		
ハダニ類	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布		
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
さび病	STサブロール乳剤	800~1000倍	収穫前日	5回	散布(100~300L/10a)		

作物名	病虫害名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ねぎ	さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100~300L/10a)	
	べと病	GFワイドヒッター顆粒水和剤					
	萎凋病	GFベンレート水和剤	100~200倍	定植直前	1回/ベノ3回(種子粉衣1回、苗根部浸漬・灌注合計1回、散布1回)	苗根部浸漬(5分)	
			500倍				苗根部浸漬(30分)
	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100~300L/10a)	
	小菌核腐敗病	GFベンレート水和剤	石原フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時 但し収穫21日前まで	2回	株元散布
			1000~2000倍	500倍	収穫30日前	1回/ベノ3回(種子粉衣1回、苗根部浸漬・灌注合計1回、散布1回)	散布(100~300ml/m ²)
					定植直前		苗根部浸漬(5分)
					定植前		苗根部浸漬(30分)
	100~200倍	灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌5L)当り500ml)					
白絹病	石原フロンサイド粉剤	15kg/10a	土寄せ時 但し収穫21日前まで	2回	株元散布		
苗木枯病 (リゾクトニア菌)	STダコニール1000	500倍	出芽揃い後(出芽3日後 ~10日後まで)	1回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人航空機散布3回)	灌注(0.5L/m ²)		
					灌注(セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当り0.5L)		
葉枯病	GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前	3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100~300L/10a)		
					3回/ベンチ3回/TPN4回(土壌灌注1回、散布・無人航空機散布3回)	散布(100~300ml/m ²)	
ネクタリン	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液			収穫3日前	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカS乳剤	200~300倍	散布			
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍				散布(200~700ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前		散布	
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	散布(200~700ml/m ²)				
	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前			
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前			
	コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布(200~700ml/m ²)	
	コガネムシ類 (成虫)	ベニカベジフルスプレー	原液				
	シンクイムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカS乳剤	200~300倍				
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前			
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫7日前			
	ハダニ類	ダニ太郎	1000~1500倍	収穫3日前	1回	散布(200~700L/10a)	
		バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回		
	モモハモグリガ	ベニカAスプレー	原液		収穫7日前	3回	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカS乳剤	200~400倍				
ベニカ水溶剤		2000~4000倍	収穫3日前				
ベニカベジフル乳剤		300~600倍	収穫7日前				
ホモブシ腐敗病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫3日前	3回	散布(200~700L/10a)		
灰星病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	2回	散布(200~700ml/m ²)		
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫3日前	3回	散布(200~700L/10a)		
黒星病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	2回	散布(200~700ml/m ²)		
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫3日前	3回	散布(200~700ml/m ²)		
のざわな	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a 20kg/10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和 作条土壌混和	
パーベナ	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
	アブラムシ類	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、100g/m ² まで)	発生前~発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布	
	コナジラミ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/マン4回	散布	
	ハスモンヨトウ						
	ハダニ類						
うどんこ病	ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、100g/m ² まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
バーベナ	うどんこ病	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ベル6回/ マン4回	散布
	灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、 100g/㎡まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
パイナップル	根腐萎凋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	3回	散布(300~400L/10a)
パイナップル(苗木)	パイナップル コナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	植付前		苗浸漬(10秒間)
はくさい	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500~2000倍	収穫30日前	1回	散布(100~300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時		植穴処理
		STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカVフレッシュスプレー		収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3 回	
		ベニカXネクストスプレー		収穫7日前	2回/還元-/クロ5回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回、定植後株元散布2回) /ピリ2回/ベル5回/マン3回	
		ベニカS乳剤	200倍		5回	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)	散布
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫3日前		
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	散布(100~300ml/㎡)
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日		
		モスピラン液剤	250倍	収穫14日前	3回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1 回、散布・定植後株元散布合計3回)	散布(100~300L/10a)
	アザミウマ類	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/㎡)
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500~2000倍	収穫30日前	1回	散布(100~300ml/㎡)
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時		植穴処理
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布
		ベニカVフレッシュスプレー		収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3 回	
		ベニカXガード粒剤		5g/株	定植時	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫前日		
	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫14日前	2回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1 回、散布・定植後株元散布合計3回)/チオ3 回(種子処理1回、は種後2回)	散布	
	カタツムリ類	ナメトックススプレー		-	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生 育地に作物にかからない ように土壌表面散布
		ナメトックス粒剤	3g/㎡	収穫3日前	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布
	カブラハバチ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100~300ml/㎡)
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	
ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時	1回	土壌混和	
コオロギ	サンケイデナボン5%バイト	3~4kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	
コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時		土壌混和	
コナガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500~2000倍	収穫30日前	1回	散布(100~300ml/㎡)	
	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時		植穴処理	
	STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/㎡)	
	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
	ベニカS乳剤	200倍				
	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100~300ml/㎡)	
	ベニカベジフル乳剤	300倍	収穫7日前	5回		
ダンゴムシ	サンケイデナボン5%バイト	3~4kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	
ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回/メタ6回(株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生 育地に作物にかからない ように土壌表面散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
はくさい	ナメクジ類	ナメトックスハウス	2個/㎡	発生時	6回/メタ6回(株元散布2回)	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置	
		ナメトックス粒剤	3g/㎡	収穫3日	2回/メタ6回(株元散布2回)	株元散布	
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時	1回	植穴処理	
		家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6g/㎡	は種時		土壌混和	
		サンケイデナポン5%ベイト	3~6kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	
		ネキリベイト	3g/㎡	は種時~生育初期	5回		
	ハイマダラノメイガ	ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クワ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/BT-	植穴処理土壌混和	
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100~300ml/㎡)	
		サンケイデナポン5%ベイト	3~6kg/10a	収穫21日前	3回	株元散布	
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1500倍	収穫30日前	1回	散布(100~300ml/㎡)	
		家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	3~6g/㎡ (1~2g/株)	定植時		植穴処理	
		STゼンターリ顆粒水和剤	2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/㎡)	
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100~300ml/㎡)	
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	炭疽病	サンケイ オースサイド水和剤80	600倍			5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100~300ml/㎡)	
	べと病	サンケイ オースサイド水和剤80	600倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布及び無人航空機散布2回)		
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌混和1回、散布及び無人航空機散布2回)	散布(100~300ml/㎡)	
	黄化病	石原フロンサイド粉剤	30~40kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
	菌核病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫7日前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100~300ml/㎡)	
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫14日前	2回/アセタ4回(粒剤の定植時までの処理1回、散布・定植後株元散布合計3回)/チオ3回(種子処理1回、は種後2回)	散布	
	黒斑病	サンケイ オースサイド水和剤80	600~1200倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布及び無人航空機散布2回)		
		GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌混和1回、散布及び無人航空機散布2回)	散布(100~300ml/㎡)	
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	15~20kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	作条土壌混和	
30~40kg/10a			全面土壌混和				
軟腐病	サンケイ オースサイド水和剤80	800倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)		
白さび病	STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布及び無人航空機散布2回)			
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤			2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌混和1回、散布及び無人航空機散布2回)	散布(100~300ml/㎡)		
白斑病	サンケイ オースサイド水和剤80	600~1200倍		5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)		
	STダコニール1000	1000倍		2回/TPN3回(は種・定植前混和1回、散布及び無人航空機散布2回)			
	GFベンレート水和剤	2000~3000倍		2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	散布(100~300ml/㎡)		
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍		2回/ベンチ3回/TPN3回(は種・定植前土壌混和1回、散布及び無人航空機散布2回)			
苗立枯病	サンケイ オースサイド水和剤80	600~1200倍		5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100~300L/10a)		
はこべ	オオタバコガ	ベニカS乳剤		300倍	収穫21日前	1回	散布(100~300ml/㎡)
葉ごぼう	アブラムシ類			ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	
		アワノメイガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		1000倍	収穫21日前	
葉しょうが	ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/㎡	生育初期 但し収穫30日前まで	4回	株元散布	
はすいも(葉柄)	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍	収穫前日	3回	散布(100~300L/10a)	
ハスカップ	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	2回	散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ハスカップ	アブラムシ類	ベニカS乳剤	200～300倍	収穫3日前	2回	散布(200～700ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
	ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液			散布(200～700ml/m ²)	
		ベニカS乳剤	200～300倍				
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
パセリ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫14日前	-	散布(100～300ml/m ²)	
	キアゲハ	STセンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで			
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	収穫前日		3回	株元散布
	立枯病	GFバンレート水和剤	1000倍	収穫45日前		2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(3L/m ²)
葉たまねぎ	灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫7日前	5回/キャブ6回(種子粉衣1回、は種後5回)	散布(100～300L/10a)	
	白色疫病						
	苗立枯病						
はっか	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	収穫前日	2回	株元散布	
はつかだいこん	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/m ²	は種時	1回/ダイ2回(生育期1回)	土壌混和	
	コガネムシ類(幼虫)						
	タネバエ						
	ネキリムシ類						
パッションフルーツ	疫病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回	散布(200～700L/10a)	
	円斑病						
はなっこりー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ3回 (定植時土壌混和1回、散布2回)	散布(100～300ml/m ²)	
はなみずき	アメリカシロヒトリ	ベニカX乳剤	500倍	-	6回	散布	
	うどんこ病	ベニカXスプレー	原液		-		
		ベニカX乳剤	500倍		6回		
パパイヤ	ナガカタカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫3日前	3回	散布(200～700ml/m ²)	
	ヒラタ カタカイガラムシ						
	黒腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	散布(200～700L/10a)		
	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日		5回	
はぼたん	アオムシ	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理	
		ベニカAスプレー	原液		6回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍		-	5回/フェン6回/ミク5回	散布(100～300ml/m ²)
		ベニカグリーンVスプレー	原液			6回	散布
		ベニカベジフル乳剤	300倍			6回	散布(100～300ml/m ²)
	アブラムシ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理	
		ベニカAスプレー	原液		6回	散布	
		ベニカS乳剤	200～400倍		-	5回/フェン6回/ミク5回	散布(100～300ml/m ²)
		ベニカグリーンVスプレー	原液			6回	散布
	カメムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～600倍	発生初期	6回	散布(100～300ml/m ²)	
		ベニカAスプレー	原液			散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/m ²)	
	ハマキムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	発生初期	6回	散布	
		ベニカAスプレー	原液			散布(100～300ml/m ²)	
		ベニカS乳剤	200倍			散布	
	ヨトウムシ類	ベニカベジフル乳剤	300倍	発生初期	6回	散布	
		ベニカAスプレー	原液			散布	
		ベニカS乳剤	200倍			散布(100～300ml/m ²)	
うどんこ病	ベニカベジフル乳剤	300倍	-	5回/フェン6回/ミク5回	散布		
	ベニカAスプレー	原液					
	ベニカグリーンVスプレー	原液					
はまなす(果実)	シンクイムシ類	ベニカAスプレー	200倍	収穫7日前	2回	散布(200～700ml/m ²)	
		ベニカS乳剤					
		ベニカベジフル乳剤					
ばら	アザミウマ類	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理	
		ベニカVフレッシュスプレー	原液		4回	散布	
		ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、 100g/m ² まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布	
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
ばら	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	発生初期	4回	散布(100～300ml/m ²)
		オルテオン乳剤	200～400倍		5回/アセフェ5回/MEP6回	散布(200～700L/10a)
	アブラムシ類	GFオルトランC	—	—	—	数回連続噴射(30cm離す)
		オルトランDX粒剤	1g/株(40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
		GFオルトラン液剤	250～500倍		5回	散布(100～300ml/m ²)
		園芸用キンチョールE	—		6回	数回連続噴射(30cm離す)
		家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	—		散布(100～300ml/m ²)
		パイベニカVスプレー	原液	発生初期	—	散布
		ベニカR乳剤	100倍	—	—	散布(100～300ml/m ²)
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布
		ベニカXガード粒剤	5～10g/株(但し、100g/m ² まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
		ベニカXスプレー	原液	—	—	散布
		ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
		ベニカグリーンVスプレー		—	5回/フェン6回/ミク5回	
		ベニカJスプレー		4回/クロ4回/フェン6回		
		ベニカ水溶剤		2000～4000倍	4回	
		ベニカナチュラルスプレー	原液	—	—	散布
	ベニカナチュラルスプレーつけかえ用	発生初期		4回/クロ4回/フェン6回		
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回		
	GFモストップジンRスプレー	5回				
	モスピラン・トップジンMスプレー	—				
	モスピラン液剤	500倍		—	散布(100～300L/10a)	
	オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	—	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布
	クロケシツブチョッキリ	オルトランDX粒剤	2g/株(40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
		パイベニカVスプレー	原液		6回	散布
		ベニカR乳剤	100倍			—
		ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、100g/m ² まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	発生初期	4回	生育期株元灌注(1L/m ²)
	コガネムシ類(成虫)	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布
		パイベニカVスプレー			6回	
		ベニカR乳剤	100倍	—		散布(100～300ml/m ²)
		ベニカXファインスプレー	原液	発生初期	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	散布
	コガネムシ類(幼虫)	オルトランDX粒剤	2g/株(40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
		ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、100g/m ² まで)	発生前～発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布
	コナジラミ類	ベニカXファインスプレー	原液	—	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	散布
	ゴマダラカミキリ	園芸用キンチョールE	—	発生初期	6回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のホウを引抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
	ゴマダラカミキリ成虫	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布
		ベニカXファインスプレー			4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	
	チュウレンジハバチ	GFオルトランC	—	—	—	数回連続噴射(30cm離す)
		オルトランDX粒剤	2g/株(40g/m ² まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
		GFオルトラン液剤	250～500倍		5回	散布(100～300ml/m ²)
		園芸用キンチョールE	—		6回	数回連続噴射(30cm離す)

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
ばら	チュウレンジハバチ	パイベニカVスプレー	原液	発生初期	6回	散布		
		ベニカR乳剤	100倍	-		散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生初期	4回	散布		
		ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、100g/m ² まで)	発生前~発生初期	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布		
		ベニカXスプレー	原液	-	-	散布		
		ベニカXネクストスプレー		発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回			
		ベニカXファインスプレー		-	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回			
		ベニカグリーンVスプレー		-	5回/フェン6回/ミク5回			
		ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回			
		ベニカナチュラルスプレー		-	-			
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用		-	-			
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	発生初期		4回/クロ4回/フェン6回				
	ハスモンヨトウ	ベニカR乳剤		100倍	-		6回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカXネクストスプレー		原液	発生初期		4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布
		ベニカXファインスプレー	-	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回				
	ハダニ類	園芸用キンチョールE	-	-	6回	数回断続噴射 (30cm離す)		
		ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100~300L/10a)		
		ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回	散布		
		ベニカXファインスプレー		-	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回			
		ベニカグリーンVスプレー		-	5回/フェン6回/ミク5回			
		ベニカJスプレー		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回			
		ベニカナチュラルスプレー		-	-			
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用		発生初期	4回/クロ4回/フェン6回			
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト		-	-			
	GFモストップジンRスプレー	発生初期		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回				
	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー		-	-		4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回	散布
		バラシロ カイガラムシ		ベニカXガード粒剤	10g/株(但し、100g/m ² まで)		発生前~発生初期	4回/クロ4回/BT-
	ヒラズハナ アザミウマ	ベニカR乳剤	100倍	-	6回	散布(100~300ml/m ²)		
		フラーパラゾウムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)	
	うどんこ病	GFオルトランC	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)		
		STサブロール乳剤	1000倍	発病初期	5回	散布(100~300L/10a)		
		サンケイ クラス	300~500倍	-	-			
STダコニール1000		1000倍	発病前~発病初期	6回				
ベニカVフレッシュスプレー		原液	発生初期	4回	散布			
ベニカXガード粒剤		10g/株(但し、100g/m ² まで)	発病前	4回/クロ4回/BT-	生育期株元散布			
ベニカXスプレー		原液	-	-	散布			
ベニカXネクストスプレー			発生初期	4回/還元-/クロ4回/ピリ4回/ペル6回/マン4回				
ベニカXファインスプレー			発病初期	4回/クロ4回/フェン6回/メバニ5回				
ベニカグリーンVスプレー			-	5回/フェン6回/ミク5回				
ベニカナチュラルスプレー			発生前~発生初期	-				
ベニカナチュラルスプレー つけかえ用			-	-				
GFベンレート水和剤		2000~3000倍	-	6回	散布(100~300ml/m ²)			
マイローズ ベニカBT殺菌粒剤		10g/株	発病前	-	株元散布			
マイローズ殺菌スプレー		原液	-	-	散布			
GFモストップジンRスプレー	発生初期		5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回					
モスピラン・トップジンM スプレー	発生初期		5回					
兼商モレスタン水和剤	20g/100m ² (50m ² ×2m)	-	10回	くん煙				
さび病	サンケイ エムダイファー水和剤	400~650倍	発病初期	8回	散布(100~300L/10a)			
炭疽病								
べと病								
灰色かび病								

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ばら	灰色かび病	ベニカXガード粒剤	5g/株(但し、100g/㎡まで)	発病前	4回/クワ4回/BT-	生育期株元散布	
		ベニカXファインスプレー	原液	発病初期	4回/クワ4回/フェン6回/メパニ5回	散布	
		マイローズ ベニカBT殺菌粒剤	10g/株	発病前	-	株元散布	
	☆	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前～発病初期	8回	散布(100～300L/10a)
	800倍						
	☆	黒星病	サンケイ オーソサイド水和剤80	-	-	-	数回断続噴射 (30cm離す)
	STサブロール乳剤			1000倍	発病初期	5回	散布(100～300L/10a)
					発病前～発病初期	6回	
					発病初期	5回	
	ベニカVフレッシュスプレー			原液	発生初期	4回	散布
	ベニカXガード粒剤			10g/株(但し、100g/㎡まで)	発病前	4回/クワ4回/BT-	生育期株元散布
	ベニカXスプレー			原液	-	-	散布
	ベニカXネクストスプレー				発生初期	4回/還元-/クワ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	
	ベニカXファインスプレー				発病初期	4回/クワ4回/フェン6回/メパニ5回	
	ベニカグリーンVスプレー				-	5回/フェン6回/ミク5回	
	ベニカナチュラルスプレー				発生前～発生初期	-	
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				-	-	
	GFベンレート水和剤			2000～3000倍	-	6回	散布(100～300ml/㎡)
	マイローズ ベニカBT殺菌粒剤	10g/株	発病前	-	株元散布		
	マイローズ殺菌スプレー	原液	-	-	散布		
	GFモストップジンRSスプレー		発生初期	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回			
	モスピラン・トップジンM スプレー		5回				
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	-	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	5回/チオ5回	塗布	
斑点病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)		
☆	☆	600倍	8回				
立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	8回				
パンジー	アザミウマ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	4回/還元-/クワ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回	散布	
	アブラムシ類						ベニカJスプレー
	クロバネ キノコバエ類	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					6回
		ベニカXネクストスプレー					4回/還元-/クワ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回
		ベニカJスプレー					6回
	MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト	6回					
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー					4回/還元-/クワ4回/ピリ4回/ペル6回/ マン4回
	ハダニ類						
	うどんこ病						
	灰色かび病						
根腐病	GFベンレート水和剤	2000倍	育苗期	2回	灌注(セルトレイ(60× 30cm)1冊当り500ml)		
ピーマン	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布	
		ベニカR乳剤	200倍	3回	散布(100～300ml/㎡)		
		ベニカXガード粒剤	10g/株	定植後 但し、収穫前日まで	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)/BT-	株元散布	
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)	散布(100～300ml/㎡)	
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍				
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	5回	散布			
	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)	5回	散布(100～300ml/㎡)	
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍				
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	ケラ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/㎡	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)	土壌混和	
	コガネムシ類(幼虫)	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	2回/クワ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)	5回	散布(100～300ml/㎡)	
	コナジラミ類						
	タバコガ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回	散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
ピーマン	タバコガ	ベニカS乳剤	200倍	収穫前日	5回	散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	300倍					
	チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	2000~3000倍		3回	散布(100~300L/10a)		
	ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ3回(生育期2回)		土壌混和	
		ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	5回	株元散布		
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100~300L/10a)		
		ベニカR乳剤	200倍		3回	散布(100~300ml/m ²)		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回			
	ミナミキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	原液	収穫前日	2回/クロ3回(定植時までの処理1回、 散布・定植後株元散布合計2回)		散布	
		ベニカベジフルスプレー						
	うどんこ病	STサブロール乳剤	1000倍	収穫前日	3回	散布(100~300L/10a)		
		STダコニール1000	50倍			常温煙霧(10L/10a) [温室、ガラス室、ビ ニールハウス等密閉で きる場所]		
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍			2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100~300L/10a)	
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍			3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100~300ml/m ²)	
		兼商モレスタン水和剤				20g/100m ² (50m ² ×2m)	3回	散布(100~300L/10a)
								くん煙
	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100~300L/10a)		
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍			散布(100~300ml/m ²)		
	黒枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	3回	散布(100~300L/10a)		
	斑点病	STサブロール乳剤				2000~3000倍	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100~300ml/m ²)
		STダコニール1000						
		GFベンレート水和剤						
	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	種子重量の 0.2~0.4%	は種前	1回/キャブ2回(種子粉衣1回)	種子粉衣		
800倍			は種後から 2~3葉期まで	2回/キャブ2回(種子粉衣1回)	灌注(2L/m ²)			
ひいらぎもくせい	アブラムシ類	ベニカXネクストスプレー	原液	発生初期	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布		
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回			
	カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回			
	ケムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回			
	ヘリグロテントウ ノミハムシ	ベニカXネクストスプレー			6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回			
	うどんこ病	ベニカXネクストスプレー			6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回			
		ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回			
	発生初期				5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回			
	ひえ	アワノメイガ			STゼンターリ顆粒水和剤		2000倍	発生初期 但し、収穫前日まで
非結球はくさい	アオムシ	ベニカS乳剤	200~400倍	収穫前日	3回	散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	300~600倍					
	白斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫28日前	2回	散布(100~300L/10a)		
非結球レタス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100~300ml/m ²)		
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフルスプレー	原液		収穫3日前	散布		
	オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100~300ml/m ²)		
	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回/メタ6回(散布3回)	ほ場周辺雑草の生 育地に作物にかからな いように土壌表面散布		
	ナメクジ類	ナメトックスハウス	2個/m ²	発生時		ナメクジ類の発生、加 害を受けた場所、株元 に容器のまま設置		
	ナモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後散布2回、定植後株元散布2回)	散布(100~300ml/m ²)		
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 但し、収穫14日前まで	2回/ベル4回(乳剤2回、粒剤2回)	株元散布		
ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	3回	散布(100~300ml/m ²)			

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
非結球レタス	ヨトウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日まで	2回/ペル4回(乳剤2回、粒剤2回)	散布	
		ベニカS乳剤	200~300倍	収穫前日		散布(100~300ml/m ²)	
	すそ枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100~300L/10a)	
		石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
	べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100~300L/10a)	
炭腐病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫14日前	散布(200~700ml/m ²)			
ひまわり	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回	散布	
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
	タバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍		5回	散布(100~300ml/m ²)	
	ハダニ類	ベニカJスプレー	原液		6回	散布	
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト					
	べと病	サンケイ オートサイド水和剤80	600倍		発病前~発病初期	8回	散布(100~300L/10a)
	茎腐病						
黒斑病							
苗立枯病							
立枯病							
びやくし	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	収穫90日前	4回	株元散布	
びわ	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(200~700ml/m ²)	
		家庭園芸用 マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	5回		
	カイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回		【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。
	カミキリムシ類		2000倍				
	カメムシ類		2000~4000倍				
	クワカミキリ	園芸用キンチョールE	-	収穫7日前	2回	散布(200~700L/10a)	
	ミカンハダニ	パロックフロアブル	2000倍	収穫14日前	3回	散布(200~700ml/m ²)	
	ごま色斑点病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍				
	灰斑病						
	切り口及び傷口の 癒合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、病患部削り取り直後、及び病枝切除後	3回/チオ7回 (塗布3回、散布3回、灌注1回)	塗布	
びわ(葉)	クワカミキリ	園芸用キンチョールE	-	収穫7日前	3回	【専用ノズルつけかえ方式】容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
斑入りアマドコロ	コウモリガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	-	6回	散布(100~300ml/m ²)	
	ハマキムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回		
	茎腐病	サンケイ オートサイド水和剤80	600倍	発病前~発病初期	8回	散布(100~300L/10a)	
	斑点病						
	苗立枯病						
立枯病							
ふき	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	-	6回/メタ6回(散布・株元散布2回)	[ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布 ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置	
	ナメクジ類	ナメトックスハウス	2個/m ²	発生時			
			ナメトックス粒剤	3g/m ²	収穫7日	2回/メタ6回(散布・株元散布2回)	株元散布
	灰色かび病	STダコニール1000	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100~300L/10a)	
	葉枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前			
ふじまめ	シロイチモジ マダラメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)	
ぶどう	アブラムシ類	家庭園芸用 マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前	6回	散布(200~700ml/m ²)	
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回			
	コガネムシ類						
	コガネムシ類(成虫)	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日	3回/クロ3回/マン4回以内(但し、休眠期は1回以内、生育期は3回以内)	散布	
	コナカイガラムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	3回	散布(200~700ml/m ²)		
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
ぶどう	チャノキイロ アザミウマ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/m ²)
	ハダニ類	アーリーセーフ	600倍		—	散布(200～700L/10a)
		ダニ太郎	1000～1500倍	収穫21日前	1回	
		パロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	6回	
		家庭園芸用マラソン乳剤				
	フタテンヒメヨコバイ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/m ²)
	ブドウサビダニ	ダニ太郎	1000倍	収穫21日前	1回	散布(200～700L/10a)
	ブドウトラカミキリ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回	散布(200～700ml/m ²)
	ブドウハモグリダニ	サンケイ クムラス	400倍	休眠期	—	散布(200～700L/10a)
	うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/m ²)
	つる割病	トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布1回)	塗布
		GFベンレート水和剤	200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/m ²)
	べと病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
		サンボルドー	600倍	—	—	散布
	芽枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/m ²)
	灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/m ²)
	褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/m ²)
	黒とう病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)
		家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	収穫45日前	1回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布1回)	
		GFベンレート水和剤	2000倍		3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	
			200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/m ²)
枝膨病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)	
枝膨病	GFベンレート水和剤	200倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)	散布(200～700ml/m ²)	
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布1回)	塗布	
晩腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	収穫30日前	3回	散布(200～700L/10a)	
	トップジンMペースト	3倍	休眠期(萌芽前)	3回/チオ5回(塗布3回、休眠期散布1回、生育期散布1回)	塗布	
	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫45日前	3回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)		
	200～500倍	休眠期	1回/ベノ4回(休眠期1回、散布3回)			
ぶどう(小粒種)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫90日前	2回/MEP4回(収穫終了後から萌芽まで2回、萌芽後2回)	散布(200～700ml/m ²)
	キンケクテプト ゾウムシ成虫		1000倍			
	ハマキムシ類					
	ブドウスカシバ		1000～2000倍			
	ブドウトラカミキリ		1000倍			
	ブドウトリバ		1000～2000倍			
ぶどう(大粒種)	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000～2000倍	収穫21日前		
	キンケクテプト ゾウムシ成虫		1000倍			
	ハマキムシ類					
	ブドウスカシバ		1000～2000倍			
	ブドウトラカミキリ		1000倍			
	ブドウトリバ		1000～2000倍			
ぶな(伐倒木)	クワイカビ類による木 材腐朽	トップジンMペースト	原液	伐倒直後	1回/チオ5回	木口に塗布
プラタナス	アメリカシロヒトリ	スミソン乳剤	1000～2000倍	—	6回	散布
プリムラ	アブラムシ類	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	5回	
	灰色かび病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	発病初期		
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	発生初期	散布	
ブルーベリー	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫45日前	3回	散布(200～700ml/m ²)
	オウトウ ショウジョウバエ					
	ケムシ類	ベニカベジフルスプレー	原液			散布

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
ブルーベリー	うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(200~700ml/㎡)
	すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	2回/キャブ5回 (生育期2回、収穫終了後~落葉期3回)	散布(200~700L/10a)
	バルデンシア葉枯病	GFベンレート水和剤	3000倍	収穫7日前	1回	散布(200~700ml/㎡)
	灰色かび病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500倍	収穫21日前	2回/キャブ5回 (生育期2回、収穫終了後~落葉期3回)	散布(200~700L/10a)
		家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	—	散布(200~700ml/㎡)
	斑点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	500~1000倍	収穫21日前	2回/キャブ5回 (生育期2回、収穫終了後~落葉期3回)	散布(200~700L/10a)
GFベンレート水和剤		3000倍	収穫7日前	—	散布(200~700ml/㎡)	
ブロッコリー	アオムシ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布
		ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
		ベニカ水溶剤	2000倍		3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、 定植後散布3回)	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカベジフルスプレー	原液		5回	散布
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		5回	散布(100~300ml/㎡)
	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布(100~300ml/㎡)
	アブラムシ類	ベニカXガード粒剤	5g/株	定植時	1回/クロ4回(定植時までの処理1回、 定植後散布3回)/BT-	植穴処理土壌混和
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、 定植後散布3回)	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍		5回	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		5回	
	ケラ コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
	コナガ	ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
		ベニカS乳剤	200倍		3回/クロ4回(定植時までの処理は1回、 定植後散布3回)	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカ水溶剤	2000倍			
		ベニカベジフル乳剤	300倍			
	ネキリムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布
		家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/㎡	収穫30日前	2回/ダイ2回(粒剤生育期処理1回)	土壌混和
		ネキリバイト	3g/㎡	生育初期	5回	株元散布
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン粒剤	6g/㎡(2g/株)	定植時	1回	株元散布
べと病	STダコニール1000	1000倍	出蕾前、 但し収穫21日前	2回/TPN3回 (土壌灌注1回、散布・無人航空機散布)	散布(100~300L/10a)	
	GFワイドヒッター 顆粒水和剤		出蕾前(収穫21日前)	2回/ベンチ3回/TPN3回(土壌灌注1回、 散布・無人航空機散布2回)	散布(100~300ml/㎡)	
菌核病	GFベンレート水和剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100~300ml/㎡)	
根こぶ病	STダコニール1000	1000倍	定植時	1回/TPN3回(土壌灌注1回、散布・無人航 空機散布2回)	灌注(3L/㎡)	
	石原フロンサイド粉剤	15~20kg/10a	は種又は定植前	1回	作条土壌混和	
		30~40kg/10a			全面土壌混和	
根朽病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫7日前	3回/ベノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)	散布(100~300ml/㎡)	
ペゴニア	アブラムシ類 コガネムシ類(幼虫)	オルトランDX粒剤	2g/株 (40g/㎡まで)	発生初期	4回/アセフェ5回/クロ4回	生育期株元処理
	うどんこ病	GFオルトランC	—	—	—	数回連続噴射 (30cm離す)
	ペチュニア	アブラムシ類	ベニカJスプレー	原液	発生初期	6回
MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト			5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回			
GFモストップジンRスプレー			5回			
クロバネ キノコバエ類		モスピラン液剤	500倍	5回		散布(100~300L/10a)
		ベニカJスプレー	原液	6回		散布
		MY PLANTS 虫からやさしく守るミスト				
ハダニ類 うどんこ病	GFモストップジンRスプレー	5回/アセタ5回/フェン6回/チオ5回				
べばかぼちゃ(種子)	ヨトウムシ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	—	散布(100~300ml/㎡)
ポインセチア	コナジラミ類	兼商モレスタン水和剤	1000~2000倍	発生初期	10回	散布(100~700L/10a)
	うどんこ病	2000倍	発病初期			
ほうれんそう	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前	2回	散布(100~300ml/㎡)
		ベニカS乳剤	300倍	収穫14日前		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法		
ほうれんそう	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	4000倍	収穫前日	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100~300ml/m ²)		
		ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前	2回			
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		4回			
	ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/m ²	生育初期	2回	株元散布		
	ハクサイダニ	ベニカベジフル乳剤	450倍	収穫14日前		散布(100~300ml/m ²)		
	ハウレンソウ ケナガコナダニ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000~2000倍	収穫21日前				
	ぼたん	根黒斑病	GFベンレート水和剤	2000倍	植付前	2回/ベノ3回(種子粉衣1回、は種後2回)	灌注(3L/m ²)	
20倍				苗基部浸漬(10分)				
500倍		苗基部浸漬(16時間)						
☆ ホップ	ハダニ類	パロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	1回	散布(200~700L/10a)		
	べと病	サンケイ クムラス	250~500倍	-	-			
まくわうり	うどんこ病	兼商モレスタン水和剤	2000~4000倍	収穫3日前	10回	散布(100~300L/10a)		
	つる枯病	トップジンMペースト	原液	発病初期	5回/チオ6回(種子処理1回、は種後5回)	塗布		
アオバハゴロモ	ベニカXネクストスプレー	発生初期		6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回	散布			
	アブラムシ類			ベニカXファインスプレー		5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回		
カイガラムシ類	ベニカXネクストスプレー			6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回				
	ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回				
ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー			6回				
	ベニカXネクストスプレー			6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回				
	ベニカXファインスプレー			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回				
コガネムシ類(幼虫)	GFオルトラン液剤			250倍		-	2回	生育期株元灌注 (1L/m ²)
ミノウスバ				250~500倍				散布(200~700ml/m ²)
まさき	うどんこ病		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍		発生初期	6回	散布(100~300L/10a)
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	6回/還元-/クロ6回/ピリ6回/ベル6回/ マン6回				
	ベニカXネクストスプレー	発生初期			5回/クロ6回/フェン6回/メバニ5回			
	ベニカXファインスプレー	-		5回/フェン6回/ミク5回				
マリーゴールド	アブラムシ類	ベニカグリーンVスプレー		2000倍	発生初期	6回	散布(100~300ml/m ²)	
	ハスモンヨトウ	家庭園芸用マラソン乳剤						
	うどんこ病	ベニカグリーンVスプレー	原液					-
マルメロ	ごま色斑点病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	4回	散布(200~700L/10a)		
	黒点病	サンケイ オーソサイド水和剤80		収穫14日前	6回			
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ9回(塗布3回、散布6回)	塗布		
マンゴー	アザミウマ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫7日前	3回	散布(200~700ml/m ²)		
	コナカイガラムシ類							
	チャノキイロ アザミウマ	ベニカR乳剤	100倍	収穫14日前	2回/フェン7回(噴射5回、散布2回)			
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫7日前	1回	散布(200~700L/10a)		
		パロックフロアブル	2000倍		2回			
炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	-	3回				
実えんどう	ウリノメイガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	散布(100~300ml/m ²)		
みかん	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000~2000倍	収穫14日前	5回/MEP5回(樹幹処理1回)	散布(200~700ml/m ²)		
	カメムシ類							
	コアオハナムグリ							
	サンホーゼ カイガラムシ							
	チャノホコリダニ	兼商モレスタン水和剤	1000~2000倍	収穫7日前	3回	散布(200~700L/10a)		
	ハダニ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫14日前	5回/MEP5回(樹幹処理1回)	散布(200~700ml/m ²)		
	ミカンサビダニ	パロックフロアブル	2000倍	収穫前日	2回	散布(200~700L/10a)		
		兼商モレスタン水和剤	1000~2000倍	収穫7日前	3回			
	ミカンハダニ	パロックフロアブル	2000~3000倍	収穫前日	2回			
	そうか病	家庭園芸用 トップジンMゾル	700~1000倍		5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)			
GFベンレート水和剤	2000~3000倍	4回	散布(200~700ml/m ²)					

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
みかん	灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)			
	黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	600～800倍	収穫60日前	2回	散布(200～700L/10a)			
	小黒点病								
	貯蔵病害 (白かび病)	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/㎡)			
	貯蔵病害(炭疽病)								
	貯蔵病害(黒斑病)								
	貯蔵病害(軸腐病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000～2000倍	収穫前日	5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)	散布(200～700L/10a)			
		GFベンレート水和剤	4000～6000倍						
	貯蔵病害 (青かび病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000～2000倍				5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)	4回	散布(200～700ml/㎡)
		GFベンレート水和剤	4000～6000倍						
貯蔵病害 (緑かび病)	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000～2000倍	5回/チオ8回(塗布3回、散布、空中散布、 無人航空機散布合計5回)				4回	散布(200～700ml/㎡)	
	GFベンレート水和剤	4000～6000倍							
みしまさいこ	炭疽病	STダコニール1000	800倍				収穫30日前	3回	散布(100～300L/10a)
みずな	アオムシ	ベニカAスプレー	原液				収穫前日	3回	散布
		ベニカS乳剤	200倍						散布(100～300ml/㎡)
		ベニカベジフル乳剤	300倍						散布
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)	散布(100～300ml/㎡)			
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍						
	ダイコンハムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布			
		ベニカVフレッシュスプレー		収穫7日前	3回/クロ4回(は種時土壌混和1回、 散布3回)/マン3回				
		ベニカS乳剤	300倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)			
		ベニカベジフルスプレー	原液	収穫7日前	3回/クロ4回 (は種時土壌混和1回、散布3回)	散布			
	ヤサイゾウムシ	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	3回	散布(100～300ml/㎡)			
		ベニカベジフル乳剤	450倍			散布			
	炭疽病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫14日前	1回/ペノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)			
	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種前	1回	全面土壌混和			
	白斑病	GFベンレート水和剤	4000倍	収穫14日前	1回/ペノ2回(種子粉衣1回、散布1回)	散布(100～300ml/㎡)			
	立枯病	STダコニール1000	1000倍	は種時	1回	灌漑(3L/㎡)			
みつば	アブラムシ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前	3回	散布(100～300ml/㎡)			
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布			
	ハダニ類	バロックフロアブル	3000倍	収穫前日 (伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで)	2回	散布(100～300L/10a)			
	べと病	STダコニール1000	1000倍	根株養成期 (収穫75日前)	3回	種子粉衣			
ミニトマト	アブラムシ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	-	散布(150～500L/10a)			
		パイベニカVスプレー	原液				6回		
		ベニカAスプレー						3回/ペル4回 (株元散布1回、散布及び噴射3回)	
		ベニカVフレッシュスプレー							3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時 の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布 3回)/マン3回
		ベニカXガード粒剤	5g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)/BT-	株元散布			
		ベニカXファインスプレー	原液	収穫前日	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)/フェン1回/メバニ4回	散布			
		ベニカS乳剤	200～300倍				3回/ペル4回(株元散布1回、 散布及び噴射は合計3回)	散布(100～300ml/㎡)	
		ベニカグリーンVスプレー	原液				1回/フェン1回/ミク3回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍				3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)	散布(100～300ml/㎡)	
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	散布			
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用							
		ベニカベジフルスプレー					収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
ミニトマト	アブラムシ類	ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫前日	3回/ベル4回 (株元散布1回、散布・噴射3回)	散布(100～300ml/m ²)	
	オオタバコガ	ベニカXネクストスプレー	原液	発生前～発生初期	-	散布	
		ベニカナチュラルスプレー					
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	オンシツコナジラミ	ベニカAスプレー	300～450倍	収穫前日	-	3回/ベル4回 (株元散布1回、散布及び噴射3回)	散布(100～300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤					
	コナジラミ類	アーリーセーフ	300倍	収穫前日	-	-	散布(150～500L/10a)
		ベニカVフレッシュスプレー	原液				
		ベニカXガード粒剤	10g/株	定植時	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)/BT-	植穴処理土壌混和	
		ベニカXネクストスプレー	原液	収穫前日	-	2回/還元-/クロ4回/ピリ2回/ベル4回/ マン3回	散布
		ベニカXファインスプレー					
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	発生初期	-	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)	散布(100～300ml/m ²)
		ベニカナチュラルスプレー	原液				
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	トマトキバガ	STゼンターリ顆粒水和剤	1000倍	発生初期 但し、収穫前日まで	-	-	散布(100～300ml/m ²)
	トマトサビダニ	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	-	-	散布(150～500L/10a)
		ダニ太郎	1000倍				
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期	1回/ベル4回 (株元散布1回、散布・噴射3回)	株元散布	
	ハスモンヨトウ	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前～発生初期	-	-	散布
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
	ハダニ類	アーリーセーフ	600倍	収穫前日	-	-	散布(150～500L/10a)
		ダニ太郎	1000倍				
		ベニカナチュラルスプレー	原液	発生初期	-	-	散布
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
	ハモグリバエ類	ベニカXファインスプレー	2000倍	発生前～発生初期	-	1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)/フェン1回/メバニ4回	散布(100～300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤					
	ホオズキカメムシ	バイベニカVスプレー	原液	発生前～発生初期	6回	散布	
	うどんこ病	アーリーセーフ	300～600倍	収穫前日	-	-	散布(150～500L/10a)
		家庭園芸用 カリグリーン	800～1000倍				
		STダコニール1000	1000倍	2回	散布(100～300L/10a)		
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	2回/シフルフェ2回/トリフ5回	散布(100～300L/10a)		
		ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生前～発生初期	-	3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時の 土壌混和1回、散布及び定植後株元散布 3回)/マン3回	散布
ベニカナチュラルスプレー							
ベニカナチュラルスプレー つけかえ用							
褐色輪紋病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	-	-	散布(100～300L/10a)	
さび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍					散布(100～300ml/m ²)
すすかび病	STダコニール1000	1000倍	定植前～定植1カ月後	-	2回/ベノ6回 (種子1回、土壌灌注2回、散布3回)	土壌灌注 (150～300ml/株)	
炭疽病							
疫病	STダコニール1000	1500倍	収穫前日	-	2回	散布(100～300L/10a)	
GFワイドヒッター 顆粒水和剤	2回/ベンチ3回/TPN2回						散布(100～300ml/m ²)
灰色かび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍	収穫前日	-	-	散布(100～300L/10a)	
	STダコニール1000	1000倍					2回
	ベニカXファインスプレー	原液			1回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)/フェン1回/メバニ4回	散布	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法			
ミニトマト	灰色かび病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	3回/ベノ6回 (種子1回、土壌灌注2回、散布3回)	散布(100～300ml/m ²)			
	菌核病		2000倍						
	斑点病	STダコニール1000	1000倍		2回	散布(100～300L/10a)			
	葉かび病	家庭園芸用 カリグリーン	800倍		—	散布(100～300ml/m ²)			
		STダコニール1000	1000倍		2回	散布(100～300L/10a)			
		ベニカグリーンVスプレー	原液		1回/フェン1回/ミク3回	散布			
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍		3回/ベノ6回 (種子1回、土壌灌注2回、散布3回)	散布(100～300ml/m ²)			
	輪紋病	STダコニール1000	1000倍	2回					
☆ ☆ ☆ ☆	みやこわすれ	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発病前～発病初期	8回	散布(100～300L/10a)			
みょうが(花穂)	ナスコナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	3回	散布(100～300ml/m ²)、 花穂の発生期はマルチ フィルム被覆により散布 液が直接花穂に飛散し ない状態で使用			
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍			散布(100～300L/10a)、 花穂発生期にはマルチ フィルム被覆し、散布液 が花穂に飛散しない状 態で使用			
	いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫3日前		散布(100～300ml/m ²) 花穂に飛散しない状態			
	紋枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	4回	散布(100～300L/10a)			
	葉枯病								
みょうが(茎葉)	ナス コナカイガラムシ	ベニカ水溶剤	2000倍	みょうが(花穂)の収穫 前日まで 但し、花穂を 収穫しない場合は開花 期終了まで	3回	散布(100～300ml/m ²)			
	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	3000倍			花穂収穫3日前又は開 花期終了まで	散布(100～300L/10a)		
	いもち病	GFベンレート水和剤	2000倍			散布(100～300ml/m ²)			
	紋枯病	STダコニール1000	1000倍	みょうが(花穂)収穫14 日前まで、但し花穂を収 穫しない場合は開花期 終了まで	4回	散布(100～300L/10a)			
	葉枯病								
☆ ☆ ☆	麦類	うどんこ病	家庭園芸用 カリグリーン サンケイクムラス	500倍 300～500倍	収穫前日 —	散布(60～150ml/m ²)			
			パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫14日前	2回/シフルフェ2回/トリフ3回 (種子粉衣1回)	散布(60～150L/10a)		
☆ ☆			さび病 赤かび病	サンケイクムラス	300～500倍	—			
	麦類(小麦を除く)	雪腐病	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	根雪前	1回	散布(60～150ml/m ²)		
	メキャベツ	根こぶ病	石原フロンサイド粉剤	30～40kg/10a	は種又は定植前		全面土壌混和		
メロン	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫前日	5回	散布(100～300ml/m ²)			
	アブラムシ類	ベニカAスプレー	原液				原液	4回	散布
		ベニカR乳剤	100～200倍						
		ベニカVフレッシュスプレー							
		ベニカXネクストスプレー							
		ベニカS乳剤	200～300倍						
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍						
		ベニカベジフル乳剤	300～450倍						
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍							
	ウリハムシ	ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理及び定植時 の土壌混和1回、散布及び定植後株元散布 3回)/マン3回	散布			
		家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍		2回/還元-/クロ4回(育苗期株元処理・定 植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元 散布合計3回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回				
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		5回				
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)				
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍		5回				
	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	3回						
	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)						
	家庭園芸用マラソン乳剤	1000倍	3回						
ウリハムシ幼虫	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/m ²	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和				
ケラ									
コガネムシ類(幼虫)									
コナジラミ類	ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	3回/クロ4回(育苗期株元処理・定植時土壌 混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3 回)	散布(100～300ml/m ²)				
タネバエ	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6～8g/m ²	植付時	1回/ダイ4回(粒剤生育期処理3回)	土壌混和				
	ネキリムシ類								

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
メロン	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(100~300L/10a)	
		バロックフロアブル	2000倍		2回	散布(100~350L/10a)	
		ベニカR乳剤	100~200倍		4回	散布(100~300ml/m ²)	
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍		3回		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クワ4回(育苗期株元処理・定植時土壌混和合計1回、散布・定植後株元散布合計3回)		
	ミナミキイロアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	2000~4000倍	10回	常温煙霧(5L/10a)	
	うどんこ病	STサブロール乳剤	2000倍	収穫3日前	5回	散布(100~300L/10a)	
		STダコニール1000	700倍		2回/シフルフェ2回/トリフ5回		
		パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫3日前	10回	常溫煙霧(5L/10a)	
		兼商モレスタン水和剤	2000~4000倍 100g/10a				
	炭疽病	サンケイオーソサイド水和剤80	400~800倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100~300L/10a)	
	つる枯病	STダコニール1000	600倍		収穫3日前		5回
		トップジンMペースト	原液	発病初期(収穫21日前)	1回/チオ5回(種子処理1回、塗布1回、散布3回)	塗布	
		GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	収穫3日前	5回	散布(100~300ml/m ²)	
	べと病	サンケイオーソサイド水和剤80	600倍	収穫14日前	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	散布(100~300L/10a)	
		STダコニール1000	700~1000倍		収穫3日前		5回
		GFワイドヒッター顆粒水和剤	1000倍	5回		散布(100~300ml/m ²)	
	菌核病	GFペンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日	3回/ペノ4回(種子粉衣1回、は種後3回)		
苗立枯病	サンケイオーソサイド水和剤80	種子重量の0.2~0.4%	は種前	1回/キャブ5回(種子粉衣1回)	種子粉衣		
		800倍	は種後から2~3葉期まで	5回/キャブ5回(種子粉衣1回)	灌漑(2L/m ²)		
もも	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカAスプレー	原液		収穫7日前	6回	散布
		ベニカR乳剤	100~200倍		収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカVフレッシュスプレー	原液			3回	散布
		ベニカS乳剤	200~300倍			6回	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			3回	散布
		ベニカベジフルスプレー	原液			収穫7日前	6回
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍	6回				
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	5回	散布(200~700ml/m ²)			
	カイガラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布	
	カメムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回	散布	
		ベニカS乳剤	200倍		3回		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		6回		
		ベニカベジフル乳剤	300倍				
	クビアカツヤカミキリ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	成虫発生初期但し、収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前	3回		
	クワシロカイガラムシ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)		
	コガネムシ類	ベニカ水溶剤	2000倍	収穫7日前	3回	散布	
	コガネムシ類(成虫)	ベニカベジフルスプレー	原液		6回		
	シンクイムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)	散布(200~700ml/m ²)	
		ベニカR乳剤	100~200倍		6回		
		ベニカS乳剤	200~300倍		収穫7日前		3回
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍				6回
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍				
	ナシヒメシンクイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)		
	ハダニ類	ダニ太郎	1000~1500倍	収穫前日	1回	散布(200~700L/10a)	
		バロックフロアブル	2000倍		2回		
家庭園芸用マラソン乳剤		5回			散布(200~700ml/m ²)		
ハマキムシ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回	散布(200~700ml/m ²)		
	ベニカS乳剤	300倍					
	ベニカベジフル乳剤	450倍					
モモサビダニ	ダニ太郎	1000倍	収穫前日	1回	散布(200~700L/10a)		
	バロックフロアブル	2000倍	収穫7日前	2回			
モモシンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200~700ml/m ²)		
モモハモグリガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫3日前	6回/MEP6回(樹幹処理1回)	散布(200~700ml/m ²)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法	
もも	モモハモグリガ	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	6回	散布 (200~700ml/m ²)	
		ベニカR乳剤	100~200倍	収穫前日	5回/フェン10回(噴射5回、散布5回)		
		ベニカS乳剤	200~400倍	収穫7日前	6回		
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回		
		ベニカベジフル乳剤	300~600倍		6回		
	うどんこ病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日	3回	散布 (200~700L/10a)	
	灰星病	STサブロール乳剤	800~1000倍		5回		
		STダコニール1000	1000倍		6回		
		家庭園芸用 トップジンMゾル	700倍		6回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)		
	ホモブシス腐敗病	GFベンレート水和剤	2000~3000倍	3回	散布 (200~700ml/m ²)		
	黒星病	サンケイクムラス	300~500倍	-	-	散布 (200~700L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍	収穫前日	6回		
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍		3回		散布 (200~700ml/m ²)
	縮葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	発芽前	4回	散布 (200~700L/10a)	
切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ10回(塗布3回、休眠期散布1回、 生育期散布6回)	塗布		
もりあざみ	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 但し、収穫7日前まで	3回	株元散布	
	STEMフィリウム 葉枯症	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前		散布 (100~300L/10a)	
モロヘイヤ	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤		1000倍	収穫14日前	2回	散布 (100~300ml/m ²)
	アブラムシ類						
	カメムシ類						
マメコガネ							
やなぎ	ハダニ類	兼商モレスタン水和剤	2000倍	発生初期	10回	散布 (100~700L/10a)	
	うどんこ病			発病初期			
やまのいも	アザミウマ類	ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍			散布 (100~300ml/m ²)	
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1回	散布	
		ベニカAスプレー	原液	収穫7日前	5回	散布	
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍		3回/クロ4回 (植付時までの処理1回、植付後3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍				
	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 植付前	5回	株元散布 土壌表面散布	
	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	収穫3日前	1回	散布 (100~300L/10a)	
	ヤマノイモコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		1000倍		収穫45日前	散布 (100~300ml/m ²)
		ベニカAスプレー		原液		収穫7日前	5回
	ベニカS乳剤	200~300倍					
	ベニカベジフル乳剤	300~450倍					
	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	6回	散布 (100~300L/10a)	
	つる枯病	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(植付前1回、植付後3回)	散布 (100~300ml/m ²)	
葉渋病	STダコニール1000	1000倍	収穫30日前	6回	散布 (100~300L/10a)		
	GFベンレート水和剤	2000倍	収穫前日	3回/ベノ4回(植付前1回、植付後3回)	散布 (100~300ml/m ²)		
やまのいも(むかご)	炭疽病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	6回	散布 (100~300L/10a)	
	つる枯病						
	葉渋病						
ヤングコーン	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	生育初期 但し、収穫14日前まで	4回	株元散布	
ゆうがお	うどんこ病	STダコニール1000	1000倍	収穫前日	5回	散布 (100~300L/10a)	
	炭疽病						
	べと病						
☆ ゆきやなぎ	苗立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80		発病前~発病初期	8回	散布 (200~700L/10a)	
ゆり	アブラムシ類	モスピラン液剤	500倍	発生初期	5回	散布 (100~300L/10a)	
	茎腐症(リゾープス菌 による)	石原フロンサイド粉剤	40kg/10a	定植前	1回/フル3回	全面土壌混和	
	斑点病	STダコニール1000	1000倍	発病前~発病初期	6回	散布 (100~300L/10a)	
	腐敗病	サンケイ オーソサイド水和剤80	400倍	植付前または貯蔵前	1回/キャブ8回	30分間球根浸漬	
	葉枯病	STダコニール1000	1000倍	発病前~発病初期	6回	散布 (100~300L/10a)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
ゆり	葉枯病	家庭園芸用 トップジンMゾル	1000倍	発病初期	5回	散布(100~300L/10a)
らっかせい	ネキリムシ類	ネキリバイト	3g/m ²	収穫7日前	3回	株元散布
	そうか病	GFベンレート水和剤	2000倍		4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100~300ml/m ²)
	褐斑病	STダコニール1000	500倍	収穫14日前	4回	散布(100~300L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫7日前	4回/ペノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100~300ml/m ²)
	2000倍					
	黒渋病		2000~3000倍			
白絹病	石原フロンサイド粉剤	20kg/10a	収穫45日前	1回	株元散布	
らっきょう	アザミウマ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫7日前	2回/MEP3回(植付前1回、植付後2回)	散布(100~300ml/m ²)
	ネダニ類			植付前	1回/MEP3回(植付前1回、植付後2回)	30分間種球浸漬
	灰色かび病	STダコニール1000		収穫14日前	3回	散布(100~300L/10a)
	乾腐病	GFベンレート水和剤	500倍	植付直前	1回	種球浸漬(30分)
	白色疫病	GFワイドヒッター 顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
リアトリス	ハマキムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤		発生初期	5回	
リーフレタス	アブラムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫3日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3回	散布
		ベニカXネクストスプレー		収穫14日前	2回/還元-/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回	
	ヨトウムシ	ベニカベジフル乳剤	300~450倍		2回	散布(100~300ml/m ²)
りんご	アブラムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(200~700ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日		
		家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前		
	カメムシ類	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(200~700ml/m ²)
	ギンモンハモグリガ					
	キンモンホソガ					
	ケムシ類	ベニカVフレッシュスプレー	原液	発生前~発生初期	-	散布
		ベニカ水溶剤	2000~4000倍			
		ベニカナチュラルスプレー	原液			
		ベニカナチュラルスプレー つけかえ用				
	ベニカベジフルスプレー					
	コガネムシ類(成虫)	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(200~700ml/m ²)
	コナカイガラムシ類					
	シンクイムシ類					
	ナシゲンバイ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前		
	ナシヒメシンクイ					
	ナミハダニ	ダニ太郎	1000~1500倍	収穫前日	1回	散布(200~700L/10a)
バロックフロアブル		2000倍	収穫14日前	2回		
ハダニ類	ア-リー-セーフ	600倍	収穫前日	-	散布(200~700ml/m ²)	
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)		
ハマキムシ類	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布	
	ベニカナチュラルスプレー	原液	発生前~発生初期	-		
ベニカナチュラルスプレー つけかえ用						
ヒメボクトウ	園芸用キンチョールE	-	収穫後から摘果期	2回/ベル4回(散布2回、噴射2回)	【専用ノズルつけかえ方式】容器のホ-ンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
モモシンクイガ	家庭園芸用スミチオン乳剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(200~700ml/m ²)	
リンゴハダニ	ダニ太郎		収穫前日	1回	散布(200~700L/10a)	
	バロックフロアブル	2000~3000倍	収穫14日前	2回		
リンゴワタムシ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫前日	3回	散布(200~700ml/m ²)	
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫14日前	5回/マラ5回(休眠期から芽出直後1回)		
うどんこ病	サンケイ クムラス	350~450倍	-	-	散布(200~700L/10a)	
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍	収穫7日前	2回/シフルフェ2回/トリフ3回		
	ベニカVフレッシュスプレー	原液	収穫前日	3回		
	ベニカナチュラルスプレー		発生前~発生初期	-		
	ベニカナチュラルスプレー つけかえ用					
GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫前日	4回	散布(200~700ml/m ²)		

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
りんご	すす点病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/m ²)
	すす斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍		6回	散布(200～700L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/m ²)
	炭疽病	サンケイ オーソサイド水和剤80	800倍	6回	散布(200～700L/10a)	
	モニリア病	STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	
		GFベンレート水和剤	2000倍	4回	散布(200～700ml/m ²)	
	褐斑病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/m ²)
	黒星病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～1000倍	6回	散布(200～700L/10a)	
		STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/m ²)
	黒点病	サンケイ エムダイファー水和剤	400～650倍	収穫30日前	1回	散布(200～700L/10a)
		サンケイ オーソサイド水和剤80	800～1200倍	収穫前日	6回	
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍		4回	散布(200～700ml/m ²)
	切り口及び傷口の ゆ合促進	トップジンMペースト	原液	剪定整枝時、 病患部削り取り直後、 及び病枝切除後	3回/チオ10回 (塗布3回、灌注1回、散布6回)	塗布
	斑点落葉病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日	6回	散布(200～700L/10a)
		STダコニール1000	1000倍	収穫45日前	3回	
	腐らん病	トップジンMペースト	原液	剪定時、 病患部削り取り直後	3回/チオ10回 (塗布3回、灌注1回、散布6回)	塗布
		GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/m ²)
輪紋病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600～800倍	収穫前日		6回	散布(200～700L/10a)
	トップジンMペースト	原液		剪定時、 病患部削り取り直後	3回/チオ10回 (塗布3回、灌注1回、散布6回)	塗布
	GFベンレート水和剤	2000～3000倍	収穫前日	4回	散布(200～700ml/m ²)	
りんご(苗木)	白紋羽病			植付直前	—	根部浸漬(10～30分)
りんどう	ハダニ類	ダニ太郎	1000倍	開花前	1回	散布(100～300L/10a)
	ヒラズハナアザミウマ	家庭園芸用スミチオン乳剤		発生初期	6回	散布(100～300ml/m ²)
	花腐菌核病	家庭園芸用 トップジンMゾル		5回	散布(100～700L/10a)	
		GFベンレート水和剤		3000倍	—	散布(100～300ml/m ²)
	褐斑病	STダコニール1000	1000倍	発病前～発病初期	6回	散布(100～300L/10a)
	茎腐病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍		8回	
	苗立枯病		1000倍		6回	
	葉枯病	STダコニール1000	1000倍		8回	
立枯病	サンケイ オーソサイド水和剤80	600倍	8回			
レタス	アザミウマ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/m ²)
		ベニカ水溶剤	2000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、 定植後散布2回、定植後株元散布2回)	
	アブラムシ類	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布
		ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	
		ベニカVフレッシュスプレー		収穫7日前	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、定植 後の散布2回、定植後株元散布2回)/マン3 回	
		ベニカXネクストスプレー		2回/還元ー/クロ5回(定植時までの処理1 回、定植後散布2回、定植後株元散布2回) /ピリ2回/ベル5回/マン3回		
		ベニカ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日	2回/クロ5回(定植時までの処理1回、 定植後散布2回、定植後株元散布2回)	
	ベニカベジフル乳剤	300～450倍	収穫7日前	5回	散布(100～300ml/m ²)	
	家庭園芸用マラソン乳剤	2000倍	収穫3日前			
		モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ4回(粒剤の株元散布1回、散布 3回)/チオ4回(種子処理1回、灌注1回、散 布2回)	散布
オオタバコガ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000倍	収穫30日前	3回	散布(100～300ml/m ²)	

作物名	病害虫名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
レタス	カタツムリ類	ナメトックススプレー	原液	収穫14日	3回/メタ6回 (散布・株元散布3回、株元散布2回)	散布
				-	6回/メタ6回 (散布・株元散布3回、株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
	ケラ コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	収穫14日	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回、株元散布のみは2回)	株元散布
				は種時、植付時 植付前	2回	土壌混和
	ナメクジ類	ナメトックススプレー	原液	収穫14日	3回/メタ6回 (散布・株元散布3回、株元散布2回)	散布
				-	6回/メタ6回 (散布・株元散布3回、株元散布2回)	ほ場周辺雑草地の生育地に作物にかからないように土壌表面散布
		ナメトックスハウス	2個/m ²	発生時	6回/メタ6回(散布および株元散布3回、但し株元散布2回)	ナメクジ類の発生、加害を受けた場所、株元に容器のまま設置
	ナメトックス粒剤	1~3g/m ²	収穫14日	2回/メタ6回(散布・株元散布合計3回、株元散布のみは2回)	株元散布	
					ナモグリバエ	ベニカ水溶剤
	ネキリムシ類	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~9g/m ²	は種時、植付時	2回	土壌混和
		ネキリベイト	3g/m ²	生育初期	5回	株元散布
	ハスモンヨトウ	ベニカXネクストスプレー	原液	収穫7日前	2回/還元-/クロ5回(定植時までの処理1回、定植後散布2回、定植後株元散布2回)/ピリ2回/ベル5回/マン3回	散布
	ヨトウムシ	家庭園芸用 GFオルトラン水和剤	1000~1500倍	収穫30日前	3回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカAスプレー	原液	収穫3日前	5回	散布
		ベニカS乳剤	200~300倍	収穫7日前		散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフル乳剤	300~450倍	収穫7日前		散布(100~300ml/m ²)
	すそ枯病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100~300L/10a)
		石原フロンサイド粉剤	30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和
		GFベンレート水和剤	2000~3000倍	収穫14日前	4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100~300ml/m ²)
	ビッグベイン病	STダコニール1000	1000倍	収穫42日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布及び無人航空機散布3回)	灌注(1.5~3L/m ²)
石原フロンサイド粉剤		30kg/10a	は種又は定植前	1回/フル2回(土壌混和1回、土壌散布1回)	全面土壌混和	
べと病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	3回/TPN5回(土壌灌注2回、散布及び無人航空機散布3回)	散布(100~300L/10a)	
灰色かび病				4回/ベノ5回(種子粉衣1回、は種後4回)	散布(100~300ml/m ²)	
菌核病	モスピラン・トップジンM スプレー	原液	収穫7日前	2回/アセタ4回(粒剤の株元散布1回、散布3回)/チオ4回(種子処理1回、灌注1回、散布2回)	散布	
わけぎ	コガネムシ類(幼虫)	家庭園芸用 サンケイダイアジノン粒剤3	6~8g/m ²	植付時	1回/ダイ2回	土壌混和
	タネバエ					
	ネギアザミウマ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	収穫3日前	4回	散布(100~300ml/m ²)
		ベニカベジフルスプレー	原液			散布
	ネギハモグリバエ	ベニカ水溶剤	2000~4000倍	生育初期	3回	散布(100~300ml/m ²)
	ネキリムシ類	ネキリベイト	3g/m ²	生育初期	3回	株元散布
	さび病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100~300L/10a)
	べと病					
	萎凋病	GFベンレート水和剤	500倍	植付前	1回	種球浸漬(30分)
	黒斑病	STダコニール1000	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100~300L/10a)
小菌核腐敗病						
苗立枯病 (リゾクトニア菌)	500倍					
葉枯病	1000倍	収穫14日前	2回/TPN3回(土壌灌注1回、散布2回)	散布(100~300L/10a)		



 **KINCHO園芸株式会社**

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-6-12
●商品についてのお問い合わせ先 TEL03-3663-1128



この印刷物はサステナブルな社会の実現を目指して、適切に管理された森林およびその他の管理された供給源由来のFSC®認証紙を使用し、Scope1とScope2のGHG排出量を実質ゼロにしたカーボンゼロエネルギー工場で印刷しています。

この印刷物の記載内容は2025年11月30日現在の内容です。

25.11.30